

# 平成27年度 龍ヶ崎市教育委員会の事務に関する点検評価報告書

教育市民会議



第2回たつの子プレーパーク



県民駅伝に初参加



赤レンガ門移築完成イベント

平成28年8月  
龍ヶ崎市教育委員会

## 目次

I	はじめに.....	1
II	点検評価の基本方針.....	2
III	教育施策の体系図.....	3
IV	点検評価の結果.....	4
1	義務教育の充実.....	4
(1)	学校教育の充実.....	4
(2)	魅力ある学校づくり.....	8
(3)	支援体制の充実.....	14
(4)	情報教育・国際理解教育の推進.....	19
(5)	教育施設・設備の充実.....	21
(6)	学校給食の充実.....	22
(7)	安全な学校・地域づくりの推進.....	25
2	生涯学習の推進.....	28
(1)	生涯学習推進体制の充実.....	28
(2)	図書館の充実.....	31
(3)	人材・組織の育成と連携, 活用.....	34
3	青少年の健全育成.....	35
(1)	青少年の社会参画.....	35
(2)	青少年育成関係機関の連携.....	37
(3)	相談体制の充実.....	38
(4)	青少年を取り巻く健全な環境づくり.....	39
(5)	保育サービスの充実.....	41
4	スポーツの振興.....	43
(1)	総合運動公園の充実.....	43
(2)	競技水準の向上とスポーツ人口の拡大.....	45
(3)	指導者の育成と関係団体との連携.....	48
(4)	流通経済大学との連携促進.....	50
(5)	生涯スポーツの普及.....	51
5	芸術・文化の推進.....	52
(1)	文化財の指定・保護.....	52
V	教育委員会の運営状況.....	58
VI	学識経験者からの意見.....	64



表紙のイラストは、平成 21 年度に「教育の日ロゴマーク」の募集を行い、優秀賞に選ばれた作品を使用しています。

なお、当市は平成 21 年 11 月 5 日に「龍ヶ崎教育の日宣言」を行い、11 月 5 日を「龍ヶ崎教育の日」、11 月を「龍ヶ崎教育月間」と定めています。

## I はじめに

平成19年6月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正され（平成20年4月施行）、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することが同法第27条に規定されました。

龍ヶ崎市教育委員会では、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正を受け、今後の効果的な教育行政の推進及び市民への説明責任を果たすことを目的として、平成20年度より前年度の教育委員会の事務の点検及び評価を実施しています。

本報告書は、平成27年度に龍ヶ崎市教育委員会が実施した主要事業の実績に対する点検・評価としてまとめたものです。

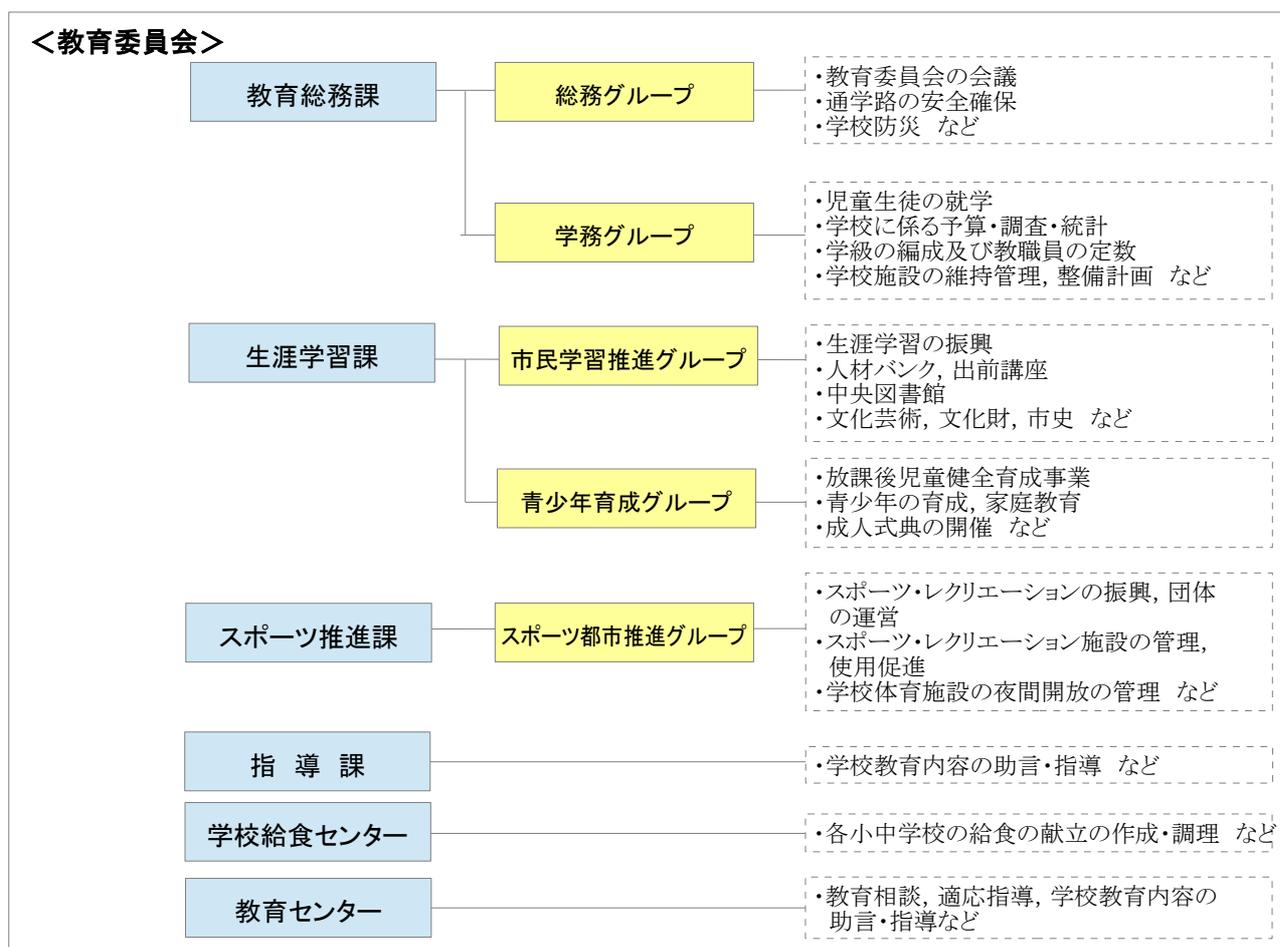


図1 龍ヶ崎市教育委員会の事務に関する点検評価に係る組織図及び主な事務分掌

(参考：地方教育行政の組織及び運営に関する法律)

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第27条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第三項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

## II 点検評価の基本方針

本市では現在、平成23年度に策定した「ふるさと龍ヶ崎戦略プラン」を市の最上位計画に掲げています。「ふるさと龍ヶ崎戦略プラン」は、市が実施する施策及び事業等を網羅的に掲載していたこれまでの総合計画とは異なり、戦略的視点と市民視点を重視し、平成24年度から平成28年度までの5年度の間重点的に取り組む施策及び主要事業等を掲載しています。

このため、「ふるさと龍ヶ崎戦略プラン」に掲載されている主要事業は、龍ヶ崎市教育委員会が所管する全ての主要事業を掲載しているものではありません。

今回、平成27年度に龍ヶ崎市教育委員会が実施した主要事業について点検評価を行うにあたり、「ふるさと龍ヶ崎戦略プラン」に掲載されている主要事業を含めた教育施策の体系図を整理しています。

なお、「ふるさと龍ヶ崎戦略プラン」の主要事業の中で、龍ヶ崎市教育委員会が所管する主要事業は13事業です。



図2 ふるさと龍ヶ崎戦略プランの全体像及び教育委員会が所管する主要事業

### Ⅲ 教育施策の体系図

教育施策の体系図及び平成27年度に龍ヶ崎市教育委員会が実施した主要事業については、以下のとおりです。

※ ふるさと龍ヶ崎戦略プラン掲載事業は、      で表記しています。

施策名	施策の内容	No	事業名
1 義務教育の充実	(1) 学校教育の充実	1	学力の向上
		2	学校図書の実充
		3	小中学校の適正規模適正配置
		4	龍・流連携事業の拡大
	(2) 魅力ある学校づくり	5	龍ヶ崎教育市民会議の開催
		6	学校・家庭・地域連携による特徴的な教育環境の創出
		7	特色ある学校づくり
		8	子どもが主役！魅力ある学校づくり
		9	学校情報の積極的な発信
		10	地域との交流事業の実施
	(3) 支援体制の充実	11	教育支援体制の充実
		12	就学援助費の支給
		13	相談（支援教育・就学）体制の充実
		14	特別支援教育の充実
		15	龍ヶ崎市いじめ防止基本方針の運用
	(4) 情報教育・国際理解教育の推進	16	ICT（情報通信技術）教育の推進
		17	外国語活動・外国語教育の実充
	(5) 教育施設・設備の実充	18	学校施設の整備
	(6) 学校給食の実充	19	医療費と給食費の負担軽減
20		学校給食センターの管理運営	
21		小中学校における食育学習の推進	
(7) 安全な学校・地域づくりの推進	22	通学路の安全確保	
	23	防災訓練の推進	
	24	防犯活動の推進	
	25	龍ヶ崎市社会教育委員会議の開催	
2 生涯学習の推進	(1) 生涯学習推進体制の実充	26	生涯学習プログラム事業の実充
		27	出前講座の実充【新規】
		28	中央図書館の管理運営
	(2) 図書館の実充	29	ブックスタート事業
		30	子どもの読書活動の推進
	(3) 人材・組織の育成と連携、活用	31	人材バンクの実充
	3 青少年の健全育成	(1) 青少年の社会参画	32
33			成人式典の開催
34			青少年センターの実充
(2) 青少年育成関係機関の連携		35	家庭教育及び青少年相談体制の実充
(3) 相談体制の実充		36	遊びの拠点づくり
(4) 青少年を取り巻く健全な環境づくり		37	屋外広告物の巡視、指導等の実施
		38	保育・預かりサービスの充実
(5) 保育サービスの充実		39	保育分野での連携
		40	総合運動公園の管理運営
4 スポーツの振興	(1) 総合運動公園の実充	41	総合公園リニューアル事業【新規】
		42	オリンピック・パラリンピック等のキャンプ招致【新規】
	(2) 競技水準の向上とスポーツ人口の拡大	43	国民体育大会開催に向けた地域活性化策【新規】
		44	スポーツ教室・スポーツフェスティバル等の開催
		45	スポーツ指導者バンクの実充
	(3) 指導者の育成と関係団体との連携	46	総合型地域スポーツクラブの育成
		47	大学運動部のバックアップ
	(4) 流通経済大学との連携促進	48	生涯スポーツの普及
	(5) 生涯スポーツの普及	49	文化財の指定・保護
		50	文化会館の管理運営
5 文化・芸術の振興	(1) 文化財の指定・保護	51	歴史民俗資料館の管理運営
		52	市民遺産制度の運用
		53	まちの歴史・文化に関する知識の普及
		54	総合教育会議の開催【新規】
		55	総合教育会議の開催【新規】
その他		54	総合教育会議の開催【新規】

## IV 点検評価の結果

## ふるさと龍ヶ崎戦略プラン掲載事業

策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 学校教育の充実		
事業No	1	事業名	学力の向上
担当課	指導課		

実施状況	<p><b>(1) 学習充実指導非常勤講師の配置</b>          学習充実指導非常勤講師を小学校に配置し、少人数指導やチームティーチング、習熟度別指導等を取り入れたきめ細かな指導を展開することにより、児童の基礎的・基本的な知識・技能の定着等を図りました。          有効的な活用のために、各学校の「配置活用計画」「実績報告・月例報告」「勤務状況報告書」の作成、配置・活用状況に関して指導、助言しました。          なお、学習充実指導非常勤講師は、各学校規模や状況を考慮し、以下のとおり配置しました。          2人配置：龍ヶ崎小学校、八原小学校、馴柴小学校、松葉小学校、久保台小学校、城ノ内小学校          1人配置：大宮小学校、川原代小学校、北文間小学校、龍ヶ崎西小学校、長山小学校、馴馬台小学校</p> <p><b>(2) 学校訪問の実施</b>          学校訪問では、学習充実指導非常勤講師を活用した授業を参観し、指導主事より指導を行いました。</p> <p><b>(3) 情報共有・交換の実施</b>          各校の少人数指導で活用した学習指導案や実践を「少人数指導事例」として、共有フォルダで閲覧可能にすることで情報の共有化を図りました。</p> <p><b>(4) 龍の子チャレンジサマースクール</b>          全学年の児童生徒を対象に学習相談を夏季休業中に5日以上実施しました。</p> <p><b>(5) 放課後学びのサポート事業</b>          松葉小学校、愛宕中学校をモデル校として、地域ボランティアや高校生サポーターを活用した、宿題や自主学習のサポートを実施しました。松葉小学校では10月～12月まで、愛宕中学校は10月～2月まで毎週1回実施しました。</p>
成果・課題等	<p>学習充実支援事業における少人数指導に関する各調査を実施した結果、「授業が理解しやすい」と答えた児童の割合が80.3%（前年度比+9.1%）、「基礎的・基本的な知識・技能が高まっている」と答えた教員の割合が76.8%（前年度比+6.4%）、さらに、平成28年1月に実施した「茨城県学力診断のためのテスト」において、「算数の計算技能における正答率」は88.3%（前年度比+0.2%）でした。全体として平成26年度に引き続き成果を得ることができました。学校訪問時の公開授業においても積極的、計画的な活用が見られました。今後も引き続き、学習充実指導非常勤講師の有効活用と少人数指導を充実させるとともに指導方法及び学習形態の工夫等について検討し、改善を図っていきます。</p> <p>今後は、龍の子チャレンジサマースクールにおける教職員や学習サポーターによる教科の補充指導、理科研究や作文・読書感想文等の自由研究の指導の充実、放課後学びのサポート事業実施校の拡充を図っていきます。</p>

## ふるさと龍ヶ崎戦略プラン掲載事業

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 学校教育の充実		
事業 No	2	事業名	学校図書の充実
担当課	教育総務課		

実施状況	<p>(1) 学校図書館司書嘱託員の配置 学校図書館司書嘱託員を全ての小中学校に1人ずつ配置しました。</p> <p>(2) 図書の購入及び廃棄 小中学校において9,512冊の図書を購入するとともに、古くなった図書を5,220冊廃棄しました。その結果、小学校図書館の充足率は122.3%となり、中学校図書館の充足率は124.2%となりました。</p> <p>(3) 調べ学習における学校図書館の活用 6月・11月・2月における学校図書館利用状況は、小学校では3か月間で延べ21,398人、中学校では延べ9,830人が調べ学習等で学校図書館が活用されていることが分かりました。</p> <p>(4) 司書研修会の開催 司書研修会は、4月、9月・2月に全体会を開催し、6月・11月に小学校部会、6月・12月に中学校部会を開催しました。</p> <p>(5) 朝の読書の推進及び家庭での読書活動の支援 朝の読書の推進では、小中学校において、一斉読書を週に1回以上実施しました。家庭での読書活動の支援は、小中学校において『子ども読書の日』の告知、読書月間や各種読書啓発キャンペーンを開催し、読書活動支援を実施しました。</p> <p>(6) 読書計画等の策定 18校全てから、読書に関する計画等の写しが提出されました。</p> <p>(7) 県事業への参加 「みんなにすすめたい一冊の本」事業に、18校全てが参加しました。</p> <p>(8) 読み聞かせなど特色ある取組の実施 小学校全てで読み聞かせを実施したり、小中学校で必読書コーナーを設置するなど、一斉読書以外の特色ある取組を実施しました。</p> <p>(9) 学校図書館だよりの発行 全ての小中学校で「図書館だより」を発行しました。</p>
成果・課題等	<p>当市は県内市町村に先駆けて、平成13年度から全ての小中学校に学校図書館司書を配置しています。平成27年度においても、全ての小中学校の学校図書館に司書を配置することにより、児童生徒が興味をもったとき、すぐに本を手にすることができる環境を提供することができました。また、話題の図書等を購入して、児童生徒の読書に対する関心を高めることができました。児童生徒の自由な読書活動や読書指導の場として学校図書館が活用され、読書活動が推進されました。〔児童1人当たりの年間貸出し冊数：50.9冊（達成目標50冊以上）、生徒1人当たりの年間貸出し冊数：20.2冊（達成目標24冊以上）〕社会や理科などの調べ学習に必要な図書を揃え、児童生徒の自発的・主体的な学習活動を支援し、教育課程の展開に寄与することができました。〔調べ学習における利用人数（6・10・2月の3か月）小学校：延べ21,398人、中学校：延べ9,830人〕</p> <p>夏休み中の来館者数は、市内小中学校合計で延べ2,256人となりました。質の高い蔵書を目指して、古い図書の廃棄と新しい図書の入れ替えを積極的に進め、児童生徒により親しみやすい図書館づくりに努めました。（平成23年度末蔵書数206,203冊、同24年度末蔵書数214,928冊、同25年度末蔵書数221,681冊、同26年度末蔵書冊数203,052冊 同27年度末蔵書冊数203,665冊）</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 学校教育の充実		
事業No	3	事業名	小中学校の適正規模適正配置
担当課	教育総務課		

実施状況	<p>少子化の進行に伴い、次世代を担う子どもたちにとって望ましい教育環境を整備するという観点から、龍ヶ崎市立小中学校適正規模適正配置に関する基本方針に基づき、小規模学校（北文間小学校、川原代小学校、大宮小学校）のPTA代表・地域団体等代表者との意見交換会を実施しました。北文間小学校については、平成27年11月の教育委員会定例会において「北文間小学校は平成29年4月に、龍ヶ崎西小学校と統合することを目標に準備をすすめる」ことを決定しました。</p> <p>また、平成27年度から長戸小学校と城ノ内小学校が統合したことに伴い、長戸地区の児童に対して、スクールバスの運行やアンケート調査を実施しました。</p> <p><b>(1) 川原代小学校、大宮小学校</b> 平成27年7月4日（土）大宮小学校PTA代表・地域団体等代表者との意見交換会 平成27年12月17日（木）川原代小学校PTA代表・地域団体等代表者との意見交換会</p> <p><b>(2) 北文間小学校</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 北文間小学校の保護者と教育委員会との意見交換会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年6月26（金）に実施し、保護者の方々から「複式学級の教育環境は不安である」、「教育委員会から案を提示して欲しい」というご意見をいただきました。</li> </ul> </li> <li>② 北文間小学校と北文間地区の未就学児の保護者アンケート <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年9月に実施し、3分の2を超える保護者から「北文間小学校は統合した方がよい」と回答がありました。</li> </ul> </li> <li>③ 北文間小学校PTA代表・地域団体等代表者との意見交換会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年7月、10月、平成28年1月に3回実施し、保護者からのご意見やアンケート結果をもとに、今後の話し合いの進め方について協議しました。</li> </ul> </li> <li>④ 北文間小学校の今後に関する説明会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年11月14日（土）に実施し、「北文間小学校は平成29年4月に、龍ヶ崎西小学校と統合することを目標に準備をすすめる」という教育委員会の案を説明し、概ねご理解をいただくことができました。</li> </ul> </li> <li>⑤ 教育委員会定例会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年11月18日（水）に実施し、保護者や地域の方々とのこれまでの協議の結果を踏まえ、「北文間小学校は平成29年4月に、龍ヶ崎西小学校と統合することを目標に準備をすすめる」ことを決定しました。</li> </ul> </li> </ol> <p><b>(3) 城ノ内小学校</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 長戸地区の児童に対するスクールバス運行 <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年4月の長戸小学校と城ノ内小学校との統合に伴い、長戸地区の児童が安全に通学できるように、登下校時にスクールバスの運行（2台）を実施しました。</li> </ul> </li> <li>② 長戸地区の児童及び保護者アンケート調査 <ul style="list-style-type: none"> <li>・統合後の児童の学校生活の状況を把握するため、城ノ内小学校に通う長戸地区の児童及び保護者に対し、アンケート調査を実施しました。</li> </ul> </li> </ol>
成果・課題等	<p>平成29年4月の北文間小学校と龍ヶ崎西小学校との統合に向けて、両校の保護者・教職員・地域の方々との協議を行いながら、その準備をすすめていきます。</p> <p>また、川原代小学校及び大宮小学校のPTA代表・地域団体等代表者との意見交換会を引き続き行い、小中学校の適正規模適正配置を協議していきます。</p>

## ふるさと龍ヶ崎戦略プラン掲載事業

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 学校教育の充実		
事業No	4	事業名	龍・流連携事業の拡大
担当課	指導課・企画課		

実施状況	<p>(1) 「龍・流連携事業担当者会議」「龍・流連携事業ガイダンス」による共通理解 学校担当者，流通経済大学当局，企画課とともに事業のねらいや内容についての共通理解を図りました。</p> <p>(2) 各学校への当該事業活用の推奨と小中学校への周知及び指導助言 校長会，教頭会，教務主任会で活用事例等を示して事業の説明を行い，積極的な活用を推進しました。</p> <p>(3) 学校との連絡調整・連携にかかる相談の実施 学習や生活，部活動等に対する学校からの支援要請に関する相談を実施しました。</p> <p>(4) 学校訪問時における活用状況の把握と指導 学校訪問等におけるボランティア学生の配置や活用状況の把握と有効活用に向けた指導助言を行いました。年度初めの教務主任会研修会において，本事業の趣旨や概要の説明を行い，事業の周知と積極的な活用に向けての共通理解を図りました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲親子ふれあい活動 コーディネーショントレーニング (松葉小学校)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲AED使用等救急救命講習会 (城西中学校)</p> </div> </div>
成果・課題等	<p>龍・流連携については，単位取得につながる取組により年々活性化しています。学校からの要望や支援要請に対しては，企画課との連携を図り，実績等を示しながら事業活用に向けた相談を実施できました。また，小中学校の派遣希望を早期に把握することにより，学校事業等において当該事業の有効活用を図ることができました。</p> <p>ボランティア学生派遣の平成27年度実績220人（前年度比 +47人）</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(2) 魅力ある学校づくり		
事業No	5	事業名	龍ヶ崎教育市民会議の開催
担当課	教育総務課		

実施状況	<p>本市の教育の方向性を示す「(仮称)龍ヶ崎市教育プラン」に幅広い市民の声を反映するため、龍ヶ崎教育市民会議を開催しました。また、教育関連団体との意見交換なども行いました。</p> <p><b>(1) 龍ヶ崎教育市民会議の開催</b></p> <p>平成27年11月7日(土)及び8日(日)に市内4箇所で龍ヶ崎教育市民会議を開催しました。教育市民会議では、教育長及び市職員だけでなく、教育委員にも参加していただき、市民との意見交換等を行いました。</p> <p>教育市民会議での意見等の内容は、市公式ホームページに掲載しました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">日時</th> <th>場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">11月7日(土)</td> <td>午前10時～</td> <td>城ノ内コミュニティセンター</td> </tr> <tr> <td>午後1時30分～</td> <td>龍ヶ崎コミュニティセンター</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">11月8日(日)</td> <td>午前10時～</td> <td>馴染コミュニティセンター</td> </tr> <tr> <td>午後1時30分～</td> <td>長山コミュニティセンター</td> </tr> </tbody> </table> <p>※龍ヶ崎教育市民会議の開催に関する周知</p> <p>市広報紙「りゅうほー」、市公式ホームページ、チラシの各戸回覧、龍ヶ崎教育の日PRパンフレット、プレス発表</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲ 教育市民会議の様子(城ノ内コミュニティセンター)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲ 各戸回覧したチラシ</p> </div> </div> <p><b>(2) 教育関連団体との意見交換会の開催</b></p> <p>教職員、PTA等の教育関係者のほか、学校教育、生涯学習、青少年育成、スポーツ等の分野で活動している教育関連の13団体との意見交換会を、平成27年12月から平成28年2月までの間に開催しました。</p> <p>教育関連団体との意見交換会の内容は、市公式ホームページに掲載しました。</p>	日時		場所	11月7日(土)	午前10時～	城ノ内コミュニティセンター	午後1時30分～	龍ヶ崎コミュニティセンター	11月8日(日)	午前10時～	馴染コミュニティセンター	午後1時30分～	長山コミュニティセンター
	日時		場所											
11月7日(土)	午前10時～	城ノ内コミュニティセンター												
	午後1時30分～	龍ヶ崎コミュニティセンター												
11月8日(日)	午前10時～	馴染コミュニティセンター												
	午後1時30分～	長山コミュニティセンター												
成果・課題等	<p>教育市民会議を市内4箇所で開催し、市民の声の把握に努めました。</p> <p>来年度は具体的なテーマを定め、教育市民会議を開催し、さらに市民の声の把握に努めます。</p> <p>また、教育市民会議などで提示された意見などは、「(仮称)龍ヶ崎市教育プラン」などに反映する予定です。</p>													

## ふるさと龍ヶ崎戦略プラン掲載事業

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(2) 魅力ある学校づくり		
事業No	6	事業名	学校・家庭・地域連携による特徴的な教育環境の創出
担当課	教育総務課・生涯学習課		

実施状況	<p>(1) 教育の日推進事業</p> <p>実行委員会を開催し、平成27年度教育の日推進事業の事業内容などについて協議を行い、以下の事業を実施しました。</p> <p>①作品募集</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「家族へのメッセージ」 テーマ：『つなげよう！みんなの笑顔，大切な思い』 (応募件数2,712件)</li> <li>・みんなのアイデアが給食になる！「親子でつくる給食献立」 テーマ：『茨城を食べようメニュー』 (応募件数686件（小学校125件，中学校561件）)</li> </ul> <p>②地域・学校等の連携を深めることを目的に，市内小中学校，幼稚園，保育園（所），認定こども園，高等学校，大学の自由参観の実施</p> <p>③中中連携事業「たつのごプロジェクト」の参観 市内各中学校で，共通のテーマ『いじめのない学校のために』をもとにフォーラム等を開催しました。（3カ年計画：企画・試行→実践→提言）</p> <p>④教育講演会の開催 講師に水谷修氏を招き講演会を開催しました。作品募集の表彰式や市内中学校吹奏楽部の演奏会も行い，約800人の方に来場いただきました。 講演テーマ：『こどもたちに輝ける未来を～子育てで大切なこと，今伝えたいメッセージ～』</p> <p>⑤PR活動の充実 広報紙及び市公式ホームページへの掲載，ポスターの掲示，横断幕及びのぼりの設置，職員・教職員名札用PR表示，公用車へPRマグネットシート，市政情報モニター及びコミュニティバス内のモニターに掲載しました。また，昨年に引き続き教育月間の取組PRパンフレットを作成し，小中学校，幼稚園，保育園（所）等に配布しました。</p> <p>(2) 子ども会，青少年育成龍ヶ崎市民会議等の活動支援 「子ども会育成連合会チャレンジキャンプ」，「市子連球技大会」，「わがまちクリーン大作戦」，「あいさつ・声かけ運動」等の子ども会育成連合会及び，青少年育成龍ヶ崎市民会議の事業に相互の会員が参加し，事業協力を行いました。</p> <p>(参加した事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「わがまちクリーン大作戦」</li> <li>・子ども会育成連合会チャレンジキャンプ</li> <li>・社会を明るくする運動</li> <li>・館林市・龍ヶ崎市子ども会親善野球大会</li> <li>・「あいさつ・声かけ運動」</li> <li>・子ども会育成連合会球技大会</li> <li>・ふれ愛広場2015</li> </ul>
成果・課題等	<p>学校・家庭・地域の三者の連携のもと「龍ヶ崎教育月間」及び「龍ヶ崎教育の日」を中心に教育の日推進事業を展開し，教育環境の向上に努めました。</p> <p>また，「子ども会育成連合会」，「青少年育成龍ヶ崎市民会議」，「保護司会等更生保護団体」会員が相互に実施する事業に参加し，協力を行いました。</p>



▲平成27年度のポスター

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(2) 魅力ある学校づくり		
事業No	7	事業名	特色ある学校づくり
担当課	指導課		

実施状況	(1) 事業の周知 校長会、教頭会にて本事業の趣旨や概要の説明を行い、本事業を周知しました。		
	(2) 特色ある学校づくりの事業実施 実施予定校が作成した企画書を確認し、実施のねらい・内容・方法等に関する指導助言を行い、5校（小学校4校、中学校1校）において5事業を実施しました。		
	【実施内容】		
	学校名	実施日	内容
	大宮小学校	11月20日（金）	創立140周年記念事業公演 NPO法人「地球のステージ」代表 桑山紀彦氏 演題「地球のステージ」
	八原小学校	11月6日（金）	八原まちづくり協議会共催講演会 戦場カメラマン 渡部陽一氏 演題「紛争地の学校、家族、友だちとの生活について」
	松葉小学校	11月17日（火）	元フジテレビアナウンサー 有賀さつき氏 演題「夢を叶えるために」
久保台小学校	10月15日（木）	創立20周年記念公演 オリンピック金メダリスト 森末慎二氏 演題「夢をつかむ」	
城西中学校	10月2日（金）	夢を語る会公演会 車椅子のチアリーダー 佐野有美氏 演題「夢をもつことの大切さ」	
成果・課題等	(3) 積極的な情報発信 市公式ホームページでの事前案内、フェイスブックを通して市民への実施状況の情報発信を行いました。保護者や地域の方など一般の参加者も増加してきています。		
	5校（小学校4校、中学校1校）においてスポーツ選手や音楽家等を講師に招き、講演会等を実施しました。事業実施校に対して計画書提出時に指導助言を行い、ねらいや主旨に即した内容となるよう調整を図りました。事業実施の広報、PRは市公式ホームページや学校広報紙などを通じて取り組みました。一層の充実に努めるとともに、児童生徒にとって、キャリア教育の視点に基づいた職業観や生き方を考える有効な機会となるように、事業の達成状況について意識調査等を通して把握し、成果と課題の検証に取り組んでいきます。		

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(2) 魅力ある学校づくり		
事業No	8	事業名	子どもが主役！魅力ある学校づくり
担当課	指導課		

実施状況	<p>児童生徒の「生きる力」の育成のために、多様な活動を展開されています。事業内容は各学校によって異なりますが、「特色ある取組」「学力向上」「連携」を大切に、地域社会の教育力を有効活用しながら教育活動を展開することにより、地域と一体となった学校づくりが進められています。</p> <p><b>【具体的な取組の一例】</b></p>													
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>小学校</th> <th>中学校</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特色ある取組</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域との交流活動（各地区CS等）</li> <li>○新聞を活用した教育活動</li> <li>○流経大ボランティア学生の活動支援</li> <li>○農業、環境学習（稲、野菜、森林観察）</li> <li>○伝統芸能・伝統文化体験（龍神太鼓、茶道、水墨画、もちつき）</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>○キャリア教育（地域人材活用、職場体験学習、職場見学）</li> <li>○体験活動の充実（茶道教室等）</li> <li>○ライフスキル教育</li> <li>○性教育、薬物喫煙防止、情報モラル</li> <li>○先輩に学ぶ講演会（稀勢の里）</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>学力向上</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ゲストティーチャー、外部講師の招聘（珠算、天体観測、全校創作ダンス）</li> <li>○自作教材・教具の作成</li> <li>○教職員研修の充実（一人一研究・相互参観・相互評価）</li> <li>○小小・小中・中中連携による授業研究会（中学校区・他校へも参加の呼びかけ）</li> <li>○学習形態の工夫（学び合い・ピアサポート）</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>○職員研修の充実（校内授業研究会、先進校視察、講師招聘等）</li> <li>○「家庭学習の手引き」の作成</li> <li>○英語インタラクティブフォーラムへの参加</li> <li>○学校独自に基礎的基本的な学習問題を作成</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>連携</td> <td colspan="2"> <p>小小連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ときめきネットワーク（小規模校3校大宮・川原代・北文間）による交流</li> <li>○北文間小・龍ヶ崎西小交流会</li> </ul> <p>小中連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○愛宕中学校区…リーフリボンフォーラム、あいさつ運動、クリーン作戦等</li> <li>○城南中学校区…ハートtoハートプラン、学びの広場サポート、出前演奏等</li> <li>○長山中学校区…学習・生活ガイド作成、合同引き渡し訓練、学びの広場サポート等</li> <li>○城西中学校区…中1ギャップ解消研修、生徒会・児童会交流、外国語指導研修等</li> <li>○中根台中学校区…運動会ボランティア、学びの広場サポート、部活動見学会等</li> <li>○城ノ内中学校区…学び・生活の約束策定、ふれあい交流会、合同あいさつ運動等</li> <li>○たつのこプロジェクト（平成27年11月27日）</li> </ul> <p>市内全中学校が共通テーマ「いじめ防止・撲滅」のもと、学級学年での話合いや全校フォーラムを実施、行動宣言や行動計画を策定</p> </td> </tr> </tbody> </table>		小学校	中学校	特色ある取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域との交流活動（各地区CS等）</li> <li>○新聞を活用した教育活動</li> <li>○流経大ボランティア学生の活動支援</li> <li>○農業、環境学習（稲、野菜、森林観察）</li> <li>○伝統芸能・伝統文化体験（龍神太鼓、茶道、水墨画、もちつき）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○キャリア教育（地域人材活用、職場体験学習、職場見学）</li> <li>○体験活動の充実（茶道教室等）</li> <li>○ライフスキル教育</li> <li>○性教育、薬物喫煙防止、情報モラル</li> <li>○先輩に学ぶ講演会（稀勢の里）</li> </ul>	学力向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ゲストティーチャー、外部講師の招聘（珠算、天体観測、全校創作ダンス）</li> <li>○自作教材・教具の作成</li> <li>○教職員研修の充実（一人一研究・相互参観・相互評価）</li> <li>○小小・小中・中中連携による授業研究会（中学校区・他校へも参加の呼びかけ）</li> <li>○学習形態の工夫（学び合い・ピアサポート）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○職員研修の充実（校内授業研究会、先進校視察、講師招聘等）</li> <li>○「家庭学習の手引き」の作成</li> <li>○英語インタラクティブフォーラムへの参加</li> <li>○学校独自に基礎的基本的な学習問題を作成</li> </ul>	連携	<p>小小連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ときめきネットワーク（小規模校3校大宮・川原代・北文間）による交流</li> <li>○北文間小・龍ヶ崎西小交流会</li> </ul> <p>小中連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○愛宕中学校区…リーフリボンフォーラム、あいさつ運動、クリーン作戦等</li> <li>○城南中学校区…ハートtoハートプラン、学びの広場サポート、出前演奏等</li> <li>○長山中学校区…学習・生活ガイド作成、合同引き渡し訓練、学びの広場サポート等</li> <li>○城西中学校区…中1ギャップ解消研修、生徒会・児童会交流、外国語指導研修等</li> <li>○中根台中学校区…運動会ボランティア、学びの広場サポート、部活動見学会等</li> <li>○城ノ内中学校区…学び・生活の約束策定、ふれあい交流会、合同あいさつ運動等</li> <li>○たつのこプロジェクト（平成27年11月27日）</li> </ul> <p>市内全中学校が共通テーマ「いじめ防止・撲滅」のもと、学級学年での話合いや全校フォーラムを実施、行動宣言や行動計画を策定</p>	
		小学校	中学校											
	特色ある取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域との交流活動（各地区CS等）</li> <li>○新聞を活用した教育活動</li> <li>○流経大ボランティア学生の活動支援</li> <li>○農業、環境学習（稲、野菜、森林観察）</li> <li>○伝統芸能・伝統文化体験（龍神太鼓、茶道、水墨画、もちつき）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○キャリア教育（地域人材活用、職場体験学習、職場見学）</li> <li>○体験活動の充実（茶道教室等）</li> <li>○ライフスキル教育</li> <li>○性教育、薬物喫煙防止、情報モラル</li> <li>○先輩に学ぶ講演会（稀勢の里）</li> </ul>											
学力向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ゲストティーチャー、外部講師の招聘（珠算、天体観測、全校創作ダンス）</li> <li>○自作教材・教具の作成</li> <li>○教職員研修の充実（一人一研究・相互参観・相互評価）</li> <li>○小小・小中・中中連携による授業研究会（中学校区・他校へも参加の呼びかけ）</li> <li>○学習形態の工夫（学び合い・ピアサポート）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○職員研修の充実（校内授業研究会、先進校視察、講師招聘等）</li> <li>○「家庭学習の手引き」の作成</li> <li>○英語インタラクティブフォーラムへの参加</li> <li>○学校独自に基礎的基本的な学習問題を作成</li> </ul>												
連携	<p>小小連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ときめきネットワーク（小規模校3校大宮・川原代・北文間）による交流</li> <li>○北文間小・龍ヶ崎西小交流会</li> </ul> <p>小中連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○愛宕中学校区…リーフリボンフォーラム、あいさつ運動、クリーン作戦等</li> <li>○城南中学校区…ハートtoハートプラン、学びの広場サポート、出前演奏等</li> <li>○長山中学校区…学習・生活ガイド作成、合同引き渡し訓練、学びの広場サポート等</li> <li>○城西中学校区…中1ギャップ解消研修、生徒会・児童会交流、外国語指導研修等</li> <li>○中根台中学校区…運動会ボランティア、学びの広場サポート、部活動見学会等</li> <li>○城ノ内中学校区…学び・生活の約束策定、ふれあい交流会、合同あいさつ運動等</li> <li>○たつのこプロジェクト（平成27年11月27日）</li> </ul> <p>市内全中学校が共通テーマ「いじめ防止・撲滅」のもと、学級学年での話合いや全校フォーラムを実施、行動宣言や行動計画を策定</p>													
成果・課題等	<p>魅力ある学校づくり推進事業では、地域人材を活用した教育活動や体験活動を通して、地域社会の一員としての自覚や感謝、思いやりの心の育成につながっています。外部講師の招聘による学習活動の展開、専門的な知識や技能に触れる機会により児童生徒の活動への関心意欲も高まっています。中学校区ごとの連携活動は共通テーマのもと、中学校区の実態に応じて小学校間、小中学校間で工夫された取組が進められています。今年度は重点的な取組や新たな活動として推進計画の改善にあたりました。各中学校区とも小中の接続を重視した連携となっています。今後は一層の充実と工夫改善を目指して、連絡調整や計画を適切に進めていきます。</p>													

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(2) 魅力ある学校づくり		
事業 No	9	事業名	学校情報の積極的な発信
担当課	指導課		

実施状況	<p>(1) 学校ホームページによる各学校の情報を発信 各学校のホームページに学校経営目標や目標実現に向けての具体的な施策、数値目標等をまとめた「学校グランドデザイン」、日々の学校生活や学校行事などを伝えるページの掲載など定期的な更新による積極的な情報発信について継続して指導助言にあたっています。</p> <p>(2) 学校・学年・学級だより 市内全小中学校で、学校だよりを毎月発行し、児童生徒の学習や生活、学校行事等の様子を伝えています。また、学校評価や学校生活アンケート等の結果を取り上げ、保護者、家庭、地域との連携による改善に積極的に取り組んでいます。学校便りの地域への配付・回覧や学校ホームページへの掲載を通して、地域の方々にも学校の様子を理解していただくように努めています。</p> <p>(3) 授業参観・懇談会 授業参観では、各教科、道徳、特別活動等の学校教育活動全般にわたって公開するようにしています。学力向上に向けた各教科の授業づくり、豊かな人間関係づくりや学級経営の充実をめざす道徳、特別活動を市学校教育指導方針の重点として位置付け、指導力の向上に取り組んでいます。また、学習課題の工夫やペアやグループによる話し合い活動を位置付けるなど学習形態を工夫しています。 授業参観後には保護者への評価を依頼し、参観者の声を教育活動の改善に役立てられるようにしています。学級・学年懇談会は保護者と担任が児童生徒理解や情報交換、教育方針について意見交換をする場としています。 11月の龍ヶ崎教育月間では、各小中学校で学校公開日や自由参観日を設定し、保護者、地域の方に学習の様子や児童生徒の活動を参観して頂きました。</p> <p>(4) 学校関係者評価委員会 学校評価の結果を踏まえて、保護者、地域住民等による学校関係者評価に全校で取り組んでいます。評価結果について公表すると共に、全職員で結果を受け止め、さらなる改善に向けて共通理解、共通実践できるようにしています。</p> <p>(5) 学校評価 平成26年度から学校評価は年2回以上実施し、学校経営および運営の工夫改善に役立っています。学校、家庭、地域による共通理解と連携のために評価結果は学校便りや学校ホームページで公開しています。</p>
成果・課題等	<p>各小中学校におけるホームページの定期的な更新については、学年便りや日々の学校生活の様子を短期間に更新する学校が増えています。一方、11月の教育月間における自由参観日には小学校中学校を合わせて約3,407人（平成26年度比310人の増）の保護者、地域の方に参観いただきました。また、各校では、地域のボランティア団体やPTAとの交流、保健安全に係る講演会や防災訓練、魅力ある学校づくり推進事業講演会など工夫ある取組が展開されました。平成24年度以降3年ぶりに参観者に増加傾向が見られ、学校、家庭、地域で教育について改めて考える機会となっています。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(2) 魅力ある学校づくり		
事業 No	10	事業名	地域との交流事業の実施
担当課	指導課		
実施状況	<p>総合的な学習の時間や各教科などで、目標や内容を明確にし、地域や学校、児童生徒の実態などから必要に応じて地域人材や外部講師を招聘し、学習成果が高まるよう指導の工夫、改善に努めています。また、龍・流連携については、企画課と連携しながら、学習支援や生活支援など各小中学校の要望に応じて実施しています。</p> <p>(1) 具体的な招聘事例（学生ボランティア、地域人材や団体、各関係機関等から）</p> <p>① 教科 読み聞かせ（国語）、そろばん（算数）、警察・消防・経済（社会） 環境・税・エネルギー（社会・理科）、町探検・伝承遊び（生活） 金管楽器、打楽器、合唱（音楽）、水墨画（図工）、被服・保育（家庭） 心肺蘇生法・陸上競技・サッカー・タグラグビー・水泳・器械体操等</p> <p>② 総合的な学習の時間 国際理解教育（国際交流）、英語活動、米づくり、落花生づくり、トマトづくり 湖沼観察、野鳥観察、水質検査、自然保護、福祉体験、パソコン指導 茶道、華道、防災教室等</p> <p>③ 特別活動 不審者対応、火災訓練、飲酒・喫煙・薬物乱用防止、職場体験協力、キャリア教育、 安全教育、芸術鑑賞（演奏）、救急救命、能楽、性に関する指導 等</p> <p>④ 部活動・その他 落語、お囃子、太鼓、生活支援、登下校の安全、外国人児童への日本語指導、外遊 び支援、先輩に学ぶ講演会（稀勢の里）</p> <p>(2) 国や県の事業に応募・決定し実施できた事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ いばらき理科教育推進事業小学校理科教科担任制モデル校 龍ヶ崎小（1年次）馴馬台小（2年次）長山小（3年次）</li> <li>・ 次代を担う子どもの文化芸術体験事業巡回公演 龍ヶ崎西小 平成27年6月25日（木）</li> <li>・ 霞ヶ浦湖上体験スクール</li> </ul>		
成果・課題等	<p>龍・流連携事業では、年度初めの大学側による事業説明を実施し、校長会・教頭会・教務主任会に積極的活用をお願いするなど、有効活用に向けた指導助言にあたりました。大学側も単位制による拡充が進められており、ニーズに応じた連携事業の展開に取り組んでおり、ボランティア学生の活用人数も毎年増加しています。</p> <p>ボランティアやサポーター等の地域の人材活用については、依然として組織や規模等に学校や地区による差が見られます。各学校では地域の人材活用に向けての計画づくりや、人員の確保、学校間の情報共有等に取り組むように指導助言にあたります。</p>		

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(3) 支援体制の充実		
事業 No	11	事業名	教育支援体制の充実
担当課	教育センター		

実施状況	<p>(1) 龍の子支援体制システムの周知 「りゅうほー」で本システムを市民に周知するとともに、各コミュニティセンターや文化会館、中央図書館などの公共施設に本システムのポスターを掲示しました。また、学校長会及び教頭会で説明・周知するとともに、各学校を通じて全家庭にリーフレットを配布しました。</p> <p>(2) 龍の子支援体制システムの展開（相談実績）</p> <p>① 教育相談 教育相談員9人を配置し、それぞれの専門性を活かした相談活動を実施しました。教育相談員の相談回数は下表のとおりです。また、学校教育相談員1人を配置し、学校運営や教職員への相談活動を展開しました。その学校教育相談員による相談回数は146回（108件）でした。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>来所相談</th> <th>家庭訪問</th> <th>学校訪問</th> <th>電話相談</th> <th>その他</th> <th>適応指導</th> <th>合計(回)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>不登校</td> <td>679</td> <td>0</td> <td>137</td> <td>176</td> <td>0</td> <td>458</td> <td>1,450</td> </tr> <tr> <td>集団不適応</td> <td>90</td> <td>0</td> <td>114</td> <td>48</td> <td>1</td> <td></td> <td>253</td> </tr> <tr> <td>対人・行動</td> <td>20</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>13</td> <td>0</td> <td></td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>いじめ</td> <td>22</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>4</td> <td>0</td> <td></td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>94</td> <td>0</td> <td>10</td> <td>38</td> <td>0</td> <td></td> <td>142</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>905</td> <td>6</td> <td>262</td> <td>279</td> <td>1</td> <td>458</td> <td>1,911</td> </tr> <tr> <td>特別支援教育</td> <td>146</td> <td>0</td> <td>69</td> <td>15</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>230</td> </tr> <tr> <td>就学相談</td> <td>76</td> <td>0</td> <td>109</td> <td>234</td> <td>27</td> <td></td> <td>446</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>222</td> <td>0</td> <td>178</td> <td>249</td> <td>27</td> <td>0</td> <td>676</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,127</td> <td>6</td> <td>440</td> <td>528</td> <td>28</td> <td>458</td> <td>2,587</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 適応指導教室（夢ひろば） 通級生が7人おり、全員が部分登校しました。</p> <p>③ スクールカウンセラー、さわやかボランティア相談員・さわやか相談員 「スクールカウンセラー配置事業」により、『城ノ内中・城西中・馴染小』、『城南中・愛宕中・龍ヶ崎西小』、『長山中・中根台中』に3人のスクールカウンセラーを配置し、専門性を活かした相談活動や教職員とのコンサルテーションを実施しました（年間257時間）。 また、「さわやかボランティア相談員」として、17人の方々を市内全小学校に配置し、相談活動やふれあい活動をとおして、子どもたちの不安や悩みを軽減することができました。さらに、市内全中学校に「さわやか相談員」を派遣し、年間800時間の相談活動をとおして、不安や悩みの早期解消やよりよい人間関係づくりに取り組むことができました。さわやか相談員の相談件数・回数については、「友人に関すること」196件・277回、「学習や進路に関すること」242件・365回、「不登校に関すること」131件・326回となり、その他の相談・適応指導を含めると、年間で合計2,071件・3,396回となりました。</p> <p>④ 龍の子支援会議 各課が把握している情報を交換・共有するための会議を毎月開催（夏休み中の8月を除く）し、よりよい支援の在り方を検討しながら連携して相談・支援にあたりました。</p>		来所相談	家庭訪問	学校訪問	電話相談	その他	適応指導	合計(回)	不登校	679	0	137	176	0	458	1,450	集団不適応	90	0	114	48	1		253	対人・行動	20	0	1	13	0		34	いじめ	22	6	0	4	0		32	その他	94	0	10	38	0		142	小計	905	6	262	279	1	458	1,911	特別支援教育	146	0	69	15	0	0	230	就学相談	76	0	109	234	27		446	小計	222	0	178	249	27	0	676	合計	1,127	6	440	528	28	458	2,587
		来所相談	家庭訪問	学校訪問	電話相談	その他	適応指導	合計(回)																																																																																	
不登校	679	0	137	176	0	458	1,450																																																																																		
集団不適応	90	0	114	48	1		253																																																																																		
対人・行動	20	0	1	13	0		34																																																																																		
いじめ	22	6	0	4	0		32																																																																																		
その他	94	0	10	38	0		142																																																																																		
小計	905	6	262	279	1	458	1,911																																																																																		
特別支援教育	146	0	69	15	0	0	230																																																																																		
就学相談	76	0	109	234	27		446																																																																																		
小計	222	0	178	249	27	0	676																																																																																		
合計	1,127	6	440	528	28	458	2,587																																																																																		
成果・課題等	<p>龍の子支援会議やサポート会議などをとおして、不登校やいじめ問題、児童虐待などの事案に対応・支援することができました。また、児童生徒の不登校率は、小学校0.63%、中学校2.55%でした。今後、ふるさと龍ヶ崎戦略プランに掲げた目標（小学校0.30%、中学校1.94%）達成に向けて、学校訪問やケース会議、教育相談を継続的に実施し、支援にあたります。</p>																																																																																								

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(3) 支援体制の充実		
事業No	12	事業名	就学援助費の支給
担当課	教育総務課		

実施状況	<p>龍ヶ崎市立小学校及び中学校に通学する児童生徒の学用品費や給食費など学校生活に必要な費用について、経済的な理由で支払うことが困難な保護者に対し、それらの費用の一部を援助する就学援助を実施しました。</p> <p>制度の周知にあたっては、4月の進級時に各小中学校において全児童生徒の保護者宛に通知を配布しました。</p> <p>就学援助の支給内容は、学用品費、学校給食費、医療費などで、項目ごとの援助額は下表のとおりです。</p> <p>就学援助費は原則7月・12月・3月の年3回各学期末に、各小中学校を通じて保護者に支給しました。</p> <p><b>【就学援助費支給内容】</b></p>																																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">援助経費項目</th> <th colspan="2">援助額</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>小学校</th> <th>中学校</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学用品費</td> <td>11,420円</td> <td>22,320円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>通学用品費</td> <td>2,230円</td> <td>2,230円</td> <td>第2学年以上</td> </tr> <tr> <td>校外活動費(宿泊なし)</td> <td>実費 (上限1,550円)</td> <td>実費 (上限2,240円)</td> <td>参加した場合に限る</td> </tr> <tr> <td>校外活動費(宿泊あり)</td> <td>実費 (上限3,570円)</td> <td>実費 (上限6,010円)</td> <td>参加した場合に限る</td> </tr> <tr> <td>体育実技用具費</td> <td></td> <td>実費 柔道(上限7,510円)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>新入学児童生徒学用品費</td> <td>20,470円</td> <td>23,350円</td> <td>第1学年のみ</td> </tr> <tr> <td>修学旅行費</td> <td>実費</td> <td>実費</td> <td>参加した場合に限る</td> </tr> <tr> <td>学校給食費</td> <td>47,520円</td> <td>52,041円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>PTA会費</td> <td>実費の2分の1</td> <td>実費の2分の1</td> <td>負担した場合に限る</td> </tr> <tr> <td>医療費</td> <td>実費</td> <td>実費</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		援助経費項目	援助額		備考	小学校	中学校	学用品費	11,420円	22,320円		通学用品費	2,230円	2,230円	第2学年以上	校外活動費(宿泊なし)	実費 (上限1,550円)	実費 (上限2,240円)	参加した場合に限る	校外活動費(宿泊あり)	実費 (上限3,570円)	実費 (上限6,010円)	参加した場合に限る	体育実技用具費		実費 柔道(上限7,510円)		新入学児童生徒学用品費	20,470円	23,350円	第1学年のみ	修学旅行費	実費	実費	参加した場合に限る	学校給食費	47,520円	52,041円		PTA会費	実費の2分の1	実費の2分の1	負担した場合に限る	医療費	実費	実費		<p>※要保護(生活保護)者は、修学旅行費と医療費のみ援助の対象となります。</p>	
	援助経費項目	援助額		備考																																														
		小学校	中学校																																															
	学用品費	11,420円	22,320円																																															
	通学用品費	2,230円	2,230円	第2学年以上																																														
	校外活動費(宿泊なし)	実費 (上限1,550円)	実費 (上限2,240円)	参加した場合に限る																																														
	校外活動費(宿泊あり)	実費 (上限3,570円)	実費 (上限6,010円)	参加した場合に限る																																														
	体育実技用具費		実費 柔道(上限7,510円)																																															
	新入学児童生徒学用品費	20,470円	23,350円	第1学年のみ																																														
	修学旅行費	実費	実費	参加した場合に限る																																														
学校給食費	47,520円	52,041円																																																
PTA会費	実費の2分の1	実費の2分の1	負担した場合に限る																																															
医療費	実費	実費																																																
成果・課題等	<p>平成27年度は637人(小学校370人,中学校267人)に、学用品費、学校給食費等で53,411,387円の援助を行い、保護者の経済的な負担を軽減することができました。</p> <p>就学援助認定者の全児童生徒(小学校4,074人,中学校2,192人,計6,266人)に占める割合は10.2%でした。</p> <p>今後も適切な審査・認定を行い、支援を必要としている保護者に対して援助ができるよう努めます。</p>																																																	

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(3) 支援体制の充実		
事業 No	13	事業名	相談（支援教育・就学）体制の充実
担当課	指導課・教育センター		

実施状況	<p>教育的支援を必要とする児童・生徒に対し、各課および各校の特別支援教育コーディネーターとの連携を強化し、情報を確認、共有しながら、よりよい学校、学級生活が送れるよう保護者、学校とともに相談を進めました。</p> <p>教育的支援を必要とする児童・生徒の支援については、専門的な知識や技能をもつ教育相談員を各校に訪問させ、サポート会議を開催して支援の在り方・関わり等について、適切な助言・指導を行いました。また、教育相談等に対しては、関係各課連携のもと保護者や本人、各学校の相談を丁寧に行いました。</p> <p>また、平成27年5月15日（木）には美浦特別支援学校の講師を招聘し「就学説明会」を開催しました。教育支援を必要とする幼児、児童及び生徒をもつ保護者を対象に、特別支援学校、特別支援学級、教育支援員制度などについて説明するとともに、個別の就学相談につながることができました。</p> <p><b>(1) 就学相談の実施</b></p> <p>就学相談では、関係機関の周知などについて、ちらし等の配付やポスター掲示も関係各課に協力を依頼し、保護者に情報提供しました。就学説明会後に就学相談の相談業務が本格化し、指導課と教育センター等関係各課で連携、相談内容の共有化を図り、面談を継続しました。</p> <p>就学相談では、保護者との相談を基本として、就学予定児（幼児）との面会や幼稚園保育所等での見取りを通して、就学についての理解を深めました。教育支援委員会も年間2回開催し、きめ細やかな入学後の支援につながるよう配慮しました。</p> <p>（※具体的な相談件数等については未公表）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年 6月18日（木）第1回教育支援調査委員会</li> <li>・平成27年 8月20日（木）第1回教育支援委員会</li> <li>・平成27年 9月 9日（水）第2回教育支援調査委員会</li> <li>・平成27年11月19日（木）第2回教育支援委員会</li> </ul> <p><b>(2) 就学時健康診断への同行</b></p> <p>平成27年10月から11月にかけて市内小学校12校で実施した就学時健康診断には、指導課指導主事、教育センター教育相談員、教育総務課担当職員が同行し、教育支援が必要なお子さんや保護者との面談等を行いました。</p> <p><b>(3) 就学先の決定</b></p> <p>各種学校とも連携を図り、教育的ニーズに応じた就学先が選択できるよう、保護者への情報提供に努めてきました。また、保護者や児童生徒の願いを十分にくみ取る就学相談を行い、就学先決定については保護者が納得のいく決定ができるよう支援しました。</p>
成果・課題等	<p>就学相談の機関等の周知について、ちらし等の配付やポスター掲示も関係各課に協力を依頼し、保護者に情報を提供できました。さらに今後も保護者への相談機関の周知を図りながら、各関係機関の情報共有をしっかりと行い、よりよい就学相談を継続させていきます。今後の課題として、児童生徒の実態を見取る学校訪問等の充実に努めます。</p> <p>また、教育的支援を必要とする児童生徒への関わりについては、教育相談員が各校に訪問し、サポート会議の中で支援のあり方について助言・指導を行っています。今後も児童生徒の自立を目指して、各校の特別支援教育コーディネーターとの連携を図りながら、相談を進めていきます。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(3) 支援体制の充実		
事業 No	14	事業名	特別支援教育の充実
担当課	指導課		

実施状況	<p>自立と社会参加を目指すための支援の在り方について、個別の指導計画および個別の教育支援計画の定期的な見直しを図るとともに、児童生徒の障がいの程度と教育的ニーズに合わせた関わり方の改善をしました。平成27年度においては、年間2回の教育支援委員会を開催いたしました。校内においても同様に、年間2回の校内教育支援委員会を開催し、特別な支援を必要とする児童生徒の実態把握に努め、多様な配慮やきめ細かな支援につながるよう努めました。</p> <p>また、学校長の指名した特別支援教育コーディネーターが中心となり校内の教育支援体制を整え、特別支援教育への理解促進に努めました。</p> <p><b>(1) 各学校での取組</b></p> <p>① 校内教育支援委員会 年間2回以上の校内教育支援委員会を通して、特別な支援の必要な児童生徒について共通理解を図りました。その結果をもとに保護者との面談を実施し、保護者の思いを受け止め、支援の在り方について共に考えました。</p> <p>② 校内研修 特別支援コーディネーター等が各種研修会に参加し、各校にて支援の仕方など内容の伝達を行い、特別支援教育や障がいについての最新情報の共有化を図りました。特に、毎年開催される各種の発達障がい等支援研修会については、出席の対象となった各小・中学校の教員が受講し、校内研修の際に内容を全員に伝達しました。また、事例研修や特別な支援を必要とする児童生徒の共通理解を通して、個別の指導計画・指導体制の確立や見直しを図りました。</p> <p><b>(2) 指導課としての取組</b></p> <p>定期的に学校が主体となり、児童生徒の実態把握と支援の在り方・関わり方等の共通理解事項をサポート会議で確認することで、各担当間の円滑な連携を図りました。支援の仕方や支援員の活用の仕方についても再確認を行い進めました。</p> <p>また、各小中学校から1人の教育支援調査員を委嘱し、各校児童生徒の実態を聞き取るとともに、年間2回の教育支援調査委員会を開催し、中学校区ごとに情報交換を行いました。このように、様々な情報を共有化することで支援に役立てました。</p> <p>また、教育支援委員会も計2回開催しました。平成27年8月20日(木)と平成27年11月19日(木)に開催し、市内における特別な支援が必要な児童生徒の把握と、教育相談等の情報から、適切な就学先について判断ができるようにしました。教育支援委員会委員は、医師、教員、児童福祉施設等職員、相談員等で構成され、それぞれの専門分野の観点から総合的に助言をいただきました。</p>
成果・課題等	<p>平成27年度においては、市内小中学校児童生徒41人に対して特別支援教育支援員を27人配置し、学習面・生活面に関する適切な支援に努めることができました。</p> <p>今後も、児童生徒一人一人のニーズに応じた、よりよい支援となるような関わりができるよう、各小中学校の特別支援担当者と保護者、特別支援教育支援員が児童生徒の介助・支援の在り方について面談や定期的なサポート会議などの場で連携を図りながら、保護者や学校の理解啓発に努めます。</p> <p>また、つばみ園や保健センター、こども課、教育センターとの情報交換をさらに密にしていくことで、特別な支援を必要とする児童生徒の実態把握に努めます。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(3) 支援体制の充実		
事業No	15	事業名	龍ヶ崎市いじめ防止基本方針の運用
担当課	教育センター		

実施状況	<p>いじめ防止対策推進法の規定に基づき、龍ヶ崎市いじめ問題対策連絡協議会その他の組織などに関し必要な事項を定めた、龍ヶ崎市いじめ問題対策連絡協議会等条例を平成26年9月30日に公布しました。そして、同条例に基づき、龍ヶ崎市いじめ問題対策連絡協議会、龍ヶ崎市いじめ問題専門委員会及び龍ヶ崎市いじめ問題再調査委員会を開催しました。</p> <p>(1) 龍ヶ崎市いじめ問題対策連絡協議会</p> <p>①平成27年度第1回龍ヶ崎市いじめ問題対策連絡協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年7月1日（水）開催</li> <li>・市内児童生徒のいじめ問題の現状についての説明</li> <li>・関係団体及び関係機関からのいじめ問題への取組状況についての説明及び協議</li> </ul> <p>②平成27年度第2回龍ヶ崎市いじめ問題対策連絡協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年2月12日（金）開催</li> <li>・市内児童生徒のいじめ問題の現状及び対応についての説明</li> <li>・いじめ問題への対応についてのグループ協議及び意見交換</li> </ul> <p>(2) 龍ヶ崎市いじめ問題専門委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年2月12日（金）開催</li> <li>・市内児童生徒のいじめ問題の現状及び対応についての説明</li> <li>・意見交換</li> </ul> <p>(3) 龍ヶ崎市いじめ問題再調査委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年2月12日（金）開催</li> <li>・市内児童生徒のいじめ問題の現状及び対応についての説明</li> <li>・意見交換</li> </ul>
成果・課題等	<p>龍ヶ崎市いじめ問題対策連絡協議会等条例に基づき設置された「龍ヶ崎市いじめ問題対策連絡協議会」並びに「龍ヶ崎市いじめ問題専門委員会」「龍ヶ崎市いじめ問題再調査委員会」を開催することができました。</p> <p>龍ヶ崎市いじめ問題対策連絡協議会では、市内児童生徒のいじめ問題の現状及び対応についての説明後グループ協議を行い、各グループから出された意見を「龍ヶ崎市いじめ問題対策連絡協議会を振り返って」としてまとめ、市内各小中学校へ情報発信することができました。</p> <p>龍ヶ崎市いじめ問題専門委員会並びに龍ヶ崎市いじめ問題再調査委員会では、市内児童生徒のいじめ問題の現状及び対応についての説明後、各委員から専門的な立場からの意見を伺うことができ、今後の取組の参考になりました。</p> <p>今後子どもたちの健全育成のために関係する機関及び団体との連携を密にしながら、いじめの未然防止や早期発見、早期対応に努めます。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(4) 情報教育・国際理解教育の推進		
事業No	16	事業名	ICT（情報通信技術）教育の推進
担当課	指導課		

実施状況	<p>小学校では主に総合的な学習の時間や各教科での授業，中学校では技術家庭科の授業でパソコン等の基本的な操作方法についての技能の習得を図るとともに，情報モラルや情報セキュリティを重視した指導に継続的に取り組んでいます。現在，ICT環境については計画的な配置が進められており，各校において積極的な活用が進められています。</p> <p><b>(1) 情報セキュリティ・情報モラル教育について</b>  各校では，情報セキュリティ対策，児童生徒の情報モラル，情報スキル学習を年間指導計画に位置付けて，児童生徒の発達段階や情報活用能力の実態に応じた指導を計画的に実施しています。  指導にあたっては，県刊行資料「人権に配慮したインターネット・携帯電話の使い方」「情報モラル教育校内研修資料」の活用を推進しています。また，各校では，茨城県メディア教育指導員やN T T等の民間企業の外部講師を招聘して児童生徒及び保護者を対象にスマートフォンの使い方やLINE等コミュニケーションツール，SNS使用での配慮事項などの「情報モラル」についての学習会を開催し，家庭と連携しての啓発に取り組みました。</p> <p><b>(2) 活用状況について</b></p> <p>① 小学校 ●各教科での調べ学習 ●各教科での課題・資料等の提示  ●総合的な学習でのまとめの活動  ●ドリル・問題練習 ●プレゼンテーションの作成  ●掲示版を利用した意見交換や交流  ●インターネットの検索 等</p> <p>② 中学校 ●HTMLによるホームページ作成  ●プロジェクターと接続しての作品提示  ●パワーポイントを使ってのプレゼン，報告書まとめ  ●送信の仕組み等を学ぶモラル学習  ●マルチメディアでの情報リテラシー 等</p> <p><b>(3) ICT環境の整備状況について</b>  コンピュータ室におけるパソコンを使用する学習，教室における電子黒板やプロジェクタ，実物投影機を活用する学習が進められています。電子黒板については，馴染小と城西中に配置され，今後拡充される計画となっています。また，タブレット等についても同様に計画が進められています。</p>
成果・課題等	<p>発達段階を考慮し，体系的な情報活用能力の育成，ICT活用の推進，情報セキュリティ対策・情報モラル教育の一層の充実と積極的な推進を行います。国や県が刊行する情報教育に関する資料等を活用，学習教材や学習活動の工夫による体験的な活動による指導の充実に取り組んでいます。情報メディア，情報モラルの指導に関しては，今後も家庭や地域との連携による学習を推進します。また，情報モラル，情報セキュリティに関するガイドライン等の再確認を行います。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(4) 情報教育・国際理解教育の推進		
事業No	17	事業名	外国語活動・外国語教育の充実
担当課	指導課		

実施状況	<p>平成27年度は、業務委託による英語指導助手（AET）1人を増員し、7人のAETを市内小中学校に配置しました。平成27年4月3日（金）に英語指導助手配置説明会を実施し、教頭、外国語・外国語活動担当教員が参加し、適正な業務履行かつ有効活用と指導方法についての研修会を実施し、業務委託会社インタラクの協力を得ながら指導助言にあたりました。</p> <p><b>(1) AETを活用した英語活動、英語教育の充実</b></p> <p>① 小学校における英語活動</p> <p>AET増員に伴い、業務履行時間の充実や小学校の規模に応じてAETの配置校の組合せを改善しました。外国語活動(小学校5・6年)や総合的な学習の時間の国際理解教育の一環として英語活動を位置付けるとともに昼休みや放課後に、AETを活用し、本物の英語にふれる活動を通して、異文化の理解やコミュニケーション能力の育成を図っています。</p> <p>AETの各学級における配置時間は、小学校5・6年生は「外国語活動」で年間35時間(週1時間)、3・4年生は総合的な学習の時間として年間10時間、小学校1・2年生は年間3時間を基本として配置しました。学校の実態や経営方針に応じて国際理解教育等で全学年での英語活動の実施や学習時間の増加も見られるようになりました。</p> <p>平成27年7月21日（火）に「外国語活動指導法研修会」を実施し、AETの効果的な活用及び外国語副教材「Hi! friends」の使用事例、クラスルームイングリッシュの効果的な位置付け、授業計画、指導方法について業務委託会社インタラクの協力を得ての研修会を実施しました。配置校とAETによるグループ協議等も行われるなど、外国語活動の指導について考える良い機会となり、充実した研修となりました。</p> <p>② 中学校における英語教育</p> <p>年間を通して全ての中学校にAETが配置(各学級週1時間以上)されたことにより、授業の充実ばかりでなく、他教科、領域、学校行事等における生徒とのコミュニケーションを通して日常での英語力の向上や国際理解が深められるよう指導しています。また、英語インタラクティブフォーラムの指導助言においてもAETの協力を得て、内容の充実に取り組んでいます。</p> <p><b>(2) 英語教育スーパーバイザー</b></p> <p>学校訪問における授業参観や協議を通して指導法の改善や英語指導助手の活用について具体的に指導をいただいています。平成27年度計画訪問では小中学校7校において授業参観と研究協議を通して各校の課題解決ならびに教員の発音力を含めた英語の指導力の向上についての指導助言をいただきました。今年度は学校運営研究協議会との連携による研修会を2度実施し、指導法や参考資料の情報提供など指導全般に関する指導をいただきました。</p>
成果・課題等	<p>AETとの活動を通して、言葉や文化の違いに気づき、意欲的にコミュニケーションを図る態度、コミュニケーション能力の素地と基盤が育ってきています。</p> <p>児童生徒の意識調査では、「AETとの学習が楽しい」「どちらかというと楽しい」と答えた小学生が92.1%（前年度比+1.9%）、中学生が78.8%（前年度比+1.7%）と肯定的な評価が高まっています。積極的にAETや友達と英語を使うことには課題が見られたため、スクールイングリッシュ事業等の活動の工夫に取り組んでいきたいと考えます。</p> <p>また、小中学校の円滑な接続や「話す」「聞く」「読む」「書く」4技能の総合的な育成に向けて、今後もAETを活用しての学習指導を引き続き充実させていきます。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(5) 教育施設・設備の充実		
事業No	18	事業名	学校施設の整備
担当課	教育総務課		

実施状況	<p>児童生徒の充実した学習環境づくりに努めるため、学校施設の整備及び老朽箇所の改修改善を図りました。</p> <p>平成27年度の主な整備及び改修事業は以下のとおりです。</p> <p><b>(1) 学校施設の整備及び改修事業</b></p> <p>① 小学校施設</p> <table border="0"> <tr> <td>大宮小学校浄化槽改修工事</td> <td>3,369,600円</td> </tr> <tr> <td>音楽室等床張替工事（龍小・久保台小・城ノ内小）</td> <td>2,442,744円</td> </tr> <tr> <td>遊具改修工事（八原小・川原代小・松葉小）</td> <td>4,309,200円</td> </tr> <tr> <td>非構造部材耐震改修工事 第1・2・3・4号 （龍小・大宮小・北文間小・龍西小・川原代小・馴柴小・ 馴馬台小・八原小・久保台小・城ノ内小・松葉小・長山小）</td> <td>36,205,169円</td> </tr> <tr> <td>大宮小学校2期校舎屋根防水改修工事</td> <td>4,438,800円</td> </tr> <tr> <td>暗幕改修工事（松葉小・馴馬台小）</td> <td>1,598,400円</td> </tr> <tr> <td>長山小学校屋内運動場排煙設備緊急復旧工事</td> <td>1,782,000円</td> </tr> <tr> <td>長山小学校PAS交換工事</td> <td>659,340円</td> </tr> <tr> <td>龍ヶ崎小学校空調設備設置工事</td> <td>3,855,600円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>58,660,853円</td> </tr> </table> <p>② 中学校施設</p> <table border="0"> <tr> <td>城ノ内中学校音楽室等床張替工事</td> <td>1,690,416円</td> </tr> <tr> <td>非構造部材耐震改修工事 第1・2・3・4号 （城南中・愛宕中・城ノ内中・長山中・中根台中）</td> <td>75,534,482円</td> </tr> <tr> <td>愛宕中学校校舎防水及び外壁塗装改修工事</td> <td>9,223,200円</td> </tr> <tr> <td>長山中学校1期校舎防水及び屋外階段塗装改修工事</td> <td>4,698,000円</td> </tr> <tr> <td>愛宕中学校武道場排煙設備緊急復旧工事</td> <td>4,104,000円</td> </tr> <tr> <td>長山中学校放送設備改修工事</td> <td>2,484,000円</td> </tr> <tr> <td>城西中学校グラウンド改修工事</td> <td>48,384,000円</td> </tr> <tr> <td>愛宕中学校PAS交換工事</td> <td>777,060円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>146,895,158円</td> </tr> </table>	大宮小学校浄化槽改修工事	3,369,600円	音楽室等床張替工事（龍小・久保台小・城ノ内小）	2,442,744円	遊具改修工事（八原小・川原代小・松葉小）	4,309,200円	非構造部材耐震改修工事 第1・2・3・4号 （龍小・大宮小・北文間小・龍西小・川原代小・馴柴小・ 馴馬台小・八原小・久保台小・城ノ内小・松葉小・長山小）	36,205,169円	大宮小学校2期校舎屋根防水改修工事	4,438,800円	暗幕改修工事（松葉小・馴馬台小）	1,598,400円	長山小学校屋内運動場排煙設備緊急復旧工事	1,782,000円	長山小学校PAS交換工事	659,340円	龍ヶ崎小学校空調設備設置工事	3,855,600円		58,660,853円	城ノ内中学校音楽室等床張替工事	1,690,416円	非構造部材耐震改修工事 第1・2・3・4号 （城南中・愛宕中・城ノ内中・長山中・中根台中）	75,534,482円	愛宕中学校校舎防水及び外壁塗装改修工事	9,223,200円	長山中学校1期校舎防水及び屋外階段塗装改修工事	4,698,000円	愛宕中学校武道場排煙設備緊急復旧工事	4,104,000円	長山中学校放送設備改修工事	2,484,000円	城西中学校グラウンド改修工事	48,384,000円	愛宕中学校PAS交換工事	777,060円		146,895,158円
	大宮小学校浄化槽改修工事	3,369,600円																																					
音楽室等床張替工事（龍小・久保台小・城ノ内小）	2,442,744円																																						
遊具改修工事（八原小・川原代小・松葉小）	4,309,200円																																						
非構造部材耐震改修工事 第1・2・3・4号 （龍小・大宮小・北文間小・龍西小・川原代小・馴柴小・ 馴馬台小・八原小・久保台小・城ノ内小・松葉小・長山小）	36,205,169円																																						
大宮小学校2期校舎屋根防水改修工事	4,438,800円																																						
暗幕改修工事（松葉小・馴馬台小）	1,598,400円																																						
長山小学校屋内運動場排煙設備緊急復旧工事	1,782,000円																																						
長山小学校PAS交換工事	659,340円																																						
龍ヶ崎小学校空調設備設置工事	3,855,600円																																						
	58,660,853円																																						
城ノ内中学校音楽室等床張替工事	1,690,416円																																						
非構造部材耐震改修工事 第1・2・3・4号 （城南中・愛宕中・城ノ内中・長山中・中根台中）	75,534,482円																																						
愛宕中学校校舎防水及び外壁塗装改修工事	9,223,200円																																						
長山中学校1期校舎防水及び屋外階段塗装改修工事	4,698,000円																																						
愛宕中学校武道場排煙設備緊急復旧工事	4,104,000円																																						
長山中学校放送設備改修工事	2,484,000円																																						
城西中学校グラウンド改修工事	48,384,000円																																						
愛宕中学校PAS交換工事	777,060円																																						
	146,895,158円																																						
成果・課題等	<p>小中学校の非構造部材耐震改修工事では、体育館の天井から吊下げられている照明器具やバスケットゴールの落下防止対策を講じ、また、武道場では吊り天井を撤去し、耐震化及び避難所防災機能の強化を図りました。</p> <p>さらに、小学校の遊具改修、城西中学校のグラウンド改修など、児童・生徒が充実した学校生活を送るための環境づくりにも努めました。</p> <p>今後も「主要施策アクションプラン」に沿って、継続的に施設の改修に努めます。</p>																																						

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(6) 学校給食の充実		
事業No	19	事業名	医療費と給食費の負担軽減
担当課	学校給食センター・保険年金課		

実施状況	<p>3人以上の就学児童生徒のいる世帯を対象とする給食費負担軽減について、私立学校へ就学する兄弟、姉妹がいる場合にも対象となるよう条例規則を改正し、平成25年4月分から実施しました。</p> <p>(1) 給食費負担軽減実績  (人数) 上段：平成27年度 下段：平成26年度 《対前年度比較》</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>全児童生徒数</th> <th>負担金免除人数 (全児童生徒数に占める割合)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6,266人 《▲231人》</td> <td>257人 (約4.1%) 《▲12人 約▲4.7%》</td> </tr> <tr> <td>6,497人</td> <td>269人 (約4.1%)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(金額) 上段：平成27年度 下段：平成26年度 《対前年度比較》</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>小学校 (253人)</th> <th>中学校 (4人)</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12,022,560円 《▲665,280円》</td> <td>208,164円 《104,082円》</td> <td>12,230,724円 《▲561,198円》</td> </tr> <tr> <td>12,687,840円</td> <td>104,082円</td> <td>12,791,922円</td> </tr> </tbody> </table>	全児童生徒数	負担金免除人数 (全児童生徒数に占める割合)	6,266人 《▲231人》	257人 (約4.1%) 《▲12人 約▲4.7%》	6,497人	269人 (約4.1%)	小学校 (253人)	中学校 (4人)	合計	12,022,560円 《▲665,280円》	208,164円 《104,082円》	12,230,724円 《▲561,198円》	12,687,840円	104,082円	12,791,922円
	全児童生徒数	負担金免除人数 (全児童生徒数に占める割合)														
6,266人 《▲231人》	257人 (約4.1%) 《▲12人 約▲4.7%》															
6,497人	269人 (約4.1%)															
小学校 (253人)	中学校 (4人)	合計														
12,022,560円 《▲665,280円》	208,164円 《104,082円》	12,230,724円 《▲561,198円》														
12,687,840円	104,082円	12,791,922円														
<p>(2) 周知  制度の不認知による申請漏れを防ぐため、4月の「給食だより」に表示し周知を図りました。</p> <p>(3) 平成26年10月からの県補助対象拡大に伴う小児マル福受給者証交付活動実績  4月…必要経費の積算  6月…第2回市議会定例会へ「龍ヶ崎市医療福祉費支給に関する条例」の一部改正案を上程、平成26年6月補正予算要求書提出  6～8月…システム改修  9月…対象者の確認作業及び所得判定作業  勸奨通知発送 受給者証発送</p> <p>9月24日受給者証発送  県補助対象者・・・2,917件  市単対象者・・・1,415件</p>																
成果・課題等	<p>給食費負担金の無償化には、毎年度初めに減免申請が必要となることから、児童生徒の保護者及び各小中学校教職員等へ本事業の周知に努めます。</p>															

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(6) 学校給食の充実		
事業No	20	事業名	学校給食センターの管理運営
担当課	学校給食センター		

実施状況	(1) 学校給食センターの管理運営												
	① 年間給食日数												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>給食日数</th> <th>年間給食数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校 12校</td> <td>194日</td> <td>854,376食</td> </tr> <tr> <td>中学校 6校</td> <td>194日</td> <td>459,974食</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>1,314,350食</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	給食日数	年間給食数	小学校 12校	194日	854,376食	中学校 6校	194日	459,974食	計		1,314,350食
	区 分	給食日数	年間給食数										
	小学校 12校	194日	854,376食										
	中学校 6校	194日	459,974食										
	計		1,314,350食										
	② 設備工事												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>設 備 名 称</th> <th>設 備 概 要</th> <th>工 事 契 約 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ボイラー(第2調理場)</td> <td>蒸気ボイラー2基更新</td> <td>19,926,000円</td> </tr> <tr> <td>プレハブ冷凍庫・冷蔵庫 (第1調理場)</td> <td>プレハブ冷凍庫1基更新 プレハブ冷蔵庫1基更新</td> <td>7,700,400円</td> </tr> </tbody> </table>	設 備 名 称	設 備 概 要	工 事 契 約 額	ボイラー(第2調理場)	蒸気ボイラー2基更新	19,926,000円	プレハブ冷凍庫・冷蔵庫 (第1調理場)	プレハブ冷凍庫1基更新 プレハブ冷蔵庫1基更新	7,700,400円			
	設 備 名 称	設 備 概 要	工 事 契 約 額										
ボイラー(第2調理場)	蒸気ボイラー2基更新	19,926,000円											
プレハブ冷凍庫・冷蔵庫 (第1調理場)	プレハブ冷凍庫1基更新 プレハブ冷蔵庫1基更新	7,700,400円											
③ 備品購入													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>備 品 名 称</th> <th>購 入 日</th> <th>購 入 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>蒸気回転釜(第1調理場)</td> <td>H27.8.17</td> <td>3,747,600円</td> </tr> </tbody> </table>	備 品 名 称	購 入 日	購 入 費	蒸気回転釜(第1調理場)	H27.8.17	3,747,600円							
備 品 名 称	購 入 日	購 入 費											
蒸気回転釜(第1調理場)	H27.8.17	3,747,600円											
(2) 学校給食センター運営委員会													
<p>学校給食センターの円滑適正なる運営を図るため、学校給食センター運営協議会を開催しました。運営協議会の主な内容は次のとおりです。</p> <p>第1回運営委員会</p> <p>○日時：平成27年7月8日(水)</p> <p>○主な内容：平成27年度学校給食業務の概要について 第3子給食費無償化事業について</p> <p>○協議結果：事務局からの学校給食業務全般の説明及び第3子給食費無償化事業の実施報告。</p>													
(3) 他市における新設の給食センターの視察													
<p>近隣市町村における新設の給食センターの視察を次のとおり実施しました。</p> <p>①千葉県八千代市西八千代給食センター(資産管理課同行)</p> <p>○視察日：平成27年6月16日(火)</p> <p>○視察先：西八千代調理場</p> <p>○視察内容：PFI方式での整備手法、給食センターの機能(アレルギー除去施設、食育のための教育施設等)</p> <p>②千葉県香取市学校給食センター</p> <p>○視察日：平成27年11月13日(金)</p> <p>○視 察 先：千葉県香取市学校給食センター</p> <p>○視察内容：給食センターの機能(オール電化厨房設備施設)</p>													
成果・課題等	<p>安全・安心な給食を配給するため、現在の調理場施設の厨房設備の維持管理や備品等の更新が課題となっています。</p> <p>給食費については、今後も児童生徒へ配食する給食の質の維持に必要な食材を確保するため、適正な設定を検討していきます。</p> <p>龍ヶ崎市公共施設等総合管理計画に基づき、効率性の向上と衛生環境の改善さらに児童生徒数の減数等も見据えながら、老朽化が進む調理場施設(建物・厨房設備共)の建て替えを計画的に行います。</p>												

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(6) 学校給食の充実		
事業No	21	事業名	小中学校における食育学習の推進
担当課	指導課・学校給食センター		

実施状況	<p>バランスよく栄養摂取できるおいしい学校給食の提供により，児童生徒の健康増進と体力の向上を図りました。また，栄養教諭や栄養士，養護教諭によるそれぞれの専門性を活かしながら食に関する指導を実施しました。</p> <p>一方，小中学校においては，食育推進計画に基づいて食育の学習を進めました。年間を通して，計画的に栄養教諭，学校栄養職員が学校訪問を行い，給食の配膳や食物の摂取状況を把握し，紙芝居などを取り入れながら食に関する指導なども実施しました。</p> <p>〈朝ご飯を食べている市内の児童生徒の割合〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学6年生</td> <td>96.8%</td> <td>96.6%</td> <td>97.2%</td> <td>96.1%</td> <td>95.7%</td> </tr> <tr> <td>中学3年生</td> <td>90.9%</td> <td>93.6%</td> <td>93.9%</td> <td>93.3%</td> <td>94.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(全国学力・学習状況調査児童質問紙より)</p> <p><b>(1) 給食時間における学校訪問の実施</b></p> <p>①ねらい：児童生徒が給食への興味関心を高め，望ましい食習慣を身に付けるためです。児童生徒及び教職員の衛生意識を高め，安全な給食を提供するためです。</p> <p>②対象：小学校12校 2学年全学級，中学校6校 1学年全学級</p> <p>③内容：・栄養教諭及び学校栄養職員並びに調理員が，給食の時間に，市内全ての小中学校を訪問し，給食をテーマとした栄養指導や交流給食を行いました。 ・小学校では，給食づくりの様子を写真やクイズを取り入れ，紹介しました。中学校では，成長期に必要なカルシウムについて，実際の食材を用いてどんな食材をどれくらいとったらよいのか，説明しました。 ・各学校における「給食当番の衛生点検表」の実施状況を確認したり，手洗いの指導を行ったりしました。</p> <p><b>(2) 龍ヶ崎教育の日推進事業『親子でつくる給食献立』の実施</b></p> <p>①ねらい：親子で食体験の機会をもつことで，家庭における食育につなげるためです。給食への興味関心を高めるとともに，望ましい食習慣を身に付けるためです。</p> <p>②対象：市内小中学校の児童生徒及び保護者</p> <p>③内容：茨城県の豊富な農産物を使用した『茨城をたべようメニュー』を募集しました。入賞作品を給食で提供し，児童生徒が味わいました。</p> <p>④応募作品：686点（小学校125点，中学校561点） 入賞作品：最優秀賞1点「茨城たっぷりゴロゴロトマトスープ」，優秀賞2点，特別賞7点</p>	学年	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	小学6年生	96.8%	96.6%	97.2%	96.1%	95.7%	中学3年生	90.9%	93.6%	93.9%	93.3%	94.0%
	学年	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度													
小学6年生	96.8%	96.6%	97.2%	96.1%	95.7%														
中学3年生	90.9%	93.6%	93.9%	93.3%	94.0%														
成果・課題等	<p>平成27年度の朝食の摂取状況は，小学校6年生で95.7%，中学校3年生で94.0%となりました。今後とも，龍ヶ崎市学校教育指導方針の努力事項である朝食摂取率100%を目指す取組をはじめとした食育指導の推進に学校と家庭が連携しながら努めます。さらに，体験的な学習を通して，食育に対して児童生徒の実感が伴った理解に努めます。</p> <p>○ 給食時間における学校訪問及び『親子でつくる給食献立』の実施</p> <p>①成果：「給食を残さず食べた児童の割合」 小学5学年 67% (H26) → 58% (H27)</p> <p>②課題：地産地消を推進するための地元農産物使用の拡大や，食物アレルギーをもつ児童生徒もできるだけ給食を食べられるよう，献立づくりや食材選定に努めていきます。また，『親子でつくる給食献立』の実施にあたり，ねらいの達成に向け，学校訪問や給食センター見学・試食会を利用した事前の食育指導を充実させていきます。</p>																		

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(7) 安全な学校・地域づくりの推進		
事業No	22	事業名	通学路の安全確保
担当課	教育総務課		

実施状況	<p>児童生徒の通学路の安全を確保するため、「通学時の緊急合同点検」の調査結果を踏まえ、信号機、歩道、路面表示、立て看板の設置やボランティアによる見守り、除草等の対策を講じました。</p> <p>通学路の安全確保に向けた取組を引き続き推進し、関係機関の連携体制の強化を図るために、平成27年3月に「龍ヶ崎市通学路交通安全プログラム」を策定し、毎年、通学路の合同点検を行うこととしました。</p> <p>平成27年度は本プログラムに基づき、各小学校から通学路の危険箇所を抽出し、茨城県工事事務所、竜ヶ崎警察署、各小学校、市役所関係課が連携し、危険箇所の合同点検を行いながら、路面表示や除草等の対策を講じました。</p>																																									
	<p>平成27年度 学校区別危険箇所数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>小学校名</th> <th>危険箇所</th> <th>改善箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>龍ヶ崎小学校</td> <td>6箇所</td> <td>6箇所</td> </tr> <tr> <td>大宮小学校</td> <td>14箇所</td> <td>14箇所</td> </tr> <tr> <td>八原小学校</td> <td>4箇所</td> <td>4箇所</td> </tr> <tr> <td>駒柴小学校</td> <td>8箇所</td> <td>8箇所</td> </tr> <tr> <td>川原代小学校</td> <td>4箇所</td> <td>4箇所</td> </tr> <tr> <td>北文間小学校</td> <td>2箇所</td> <td>2箇所</td> </tr> <tr> <td>龍ヶ崎西小学校</td> <td>8箇所</td> <td>8箇所</td> </tr> <tr> <td>松葉小学校</td> <td>1箇所</td> <td>1箇所</td> </tr> <tr> <td>長山小学校</td> <td>3箇所</td> <td>3箇所</td> </tr> <tr> <td>駒馬台小学校</td> <td>8箇所</td> <td>8箇所</td> </tr> <tr> <td>久保台小学校</td> <td>3箇所</td> <td>3箇所</td> </tr> <tr> <td>城ノ内小学校</td> <td>20箇所</td> <td>20箇所</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>82箇所</td> <td>82箇所</td> </tr> </tbody> </table>	小学校名	危険箇所	改善箇所	龍ヶ崎小学校	6箇所	6箇所	大宮小学校	14箇所	14箇所	八原小学校	4箇所	4箇所	駒柴小学校	8箇所	8箇所	川原代小学校	4箇所	4箇所	北文間小学校	2箇所	2箇所	龍ヶ崎西小学校	8箇所	8箇所	松葉小学校	1箇所	1箇所	長山小学校	3箇所	3箇所	駒馬台小学校	8箇所	8箇所	久保台小学校	3箇所	3箇所	城ノ内小学校	20箇所	20箇所	合計	82箇所
小学校名	危険箇所	改善箇所																																								
龍ヶ崎小学校	6箇所	6箇所																																								
大宮小学校	14箇所	14箇所																																								
八原小学校	4箇所	4箇所																																								
駒柴小学校	8箇所	8箇所																																								
川原代小学校	4箇所	4箇所																																								
北文間小学校	2箇所	2箇所																																								
龍ヶ崎西小学校	8箇所	8箇所																																								
松葉小学校	1箇所	1箇所																																								
長山小学校	3箇所	3箇所																																								
駒馬台小学校	8箇所	8箇所																																								
久保台小学校	3箇所	3箇所																																								
城ノ内小学校	20箇所	20箇所																																								
合計	82箇所	82箇所																																								
成果・課題等	<p>「龍ヶ崎市通学路交通安全プログラム」に基づき、毎年行う合同点検においては、これまで行ってきた危険箇所の対策の効果を確認するとともに、新たな危険箇所を抽出し、必要な対策を行ってまいります。今後も引き続き関係機関が連携して、通学路の安全確保に努めます。</p>																																									

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(7) 安全な学校・地域づくりの推進		
事業No	23	事業名	防災訓練の推進
担当課	教育総務課		

実施状況	<p>龍ヶ崎市，馴染地域自主防災会，馴染小学校が連携して，合同防災訓練を9月26日（土）に実施しました。今回の合同防災訓練は，地震などの災害に対する備えの充実強化を図ることを目的として，避難所運営訓練，救命・救助訓練，アルファ米調理訓練を行いました。</p> <p>救命・救助訓練では，地域住民が児童とグループになり，AED体験，応急担架体験，初期消火訓練，煙体験を行いました。</p> <p>また，児童は地域の方と協力しながら，避難所設置や炊出し給仕等の訓練に積極的に取り組むことができました。</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲避難所運営訓練</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲水消火器体験</p> </div> </div>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲煙体験</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲AED体験</p> </div> </div>
成果・課題等	<p>地域合同防災訓練を通して，学校・地域・行政のそれぞれの役割や災害に備えることの大切さを改めて考える契機となりました。また，明日起こるかもしれない地震などの災害時における自主的な防災活動についての認識を深めることができました。</p> <p>先生方をはじめ児童と地域の方が連携した訓練を通して，児童は自らが助ける側として訓練に取り組む姿が素晴らしく，学校を中心とした防災力の向上に寄与できました。</p> <p>各学校において，今後も地域と連携した合同防災訓練を継続的に実施していきます。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(7) 安全な学校・地域づくりの推進		
事業No	24	事業名	防犯活動の推進
担当課	教育総務課		

実施状況	<p>(1) 積極的な情報発信 学校などから寄せられる不審者情報を速やかに市公式ホームページへ掲載するとともに、市メール配信サービスにより、登録者（H26.3.31時点：5,535人、H27.3.31時点：6,667人、H28.3.31時点：8,332人）へ不審者情報を配信しました。 また、各小中学校や市内高等学校、さらには民間企業等で構成されている不審者情報連絡網を活用し、近隣地域への情報提供及び注意喚起を行いました。</p> <p>(2) 防犯パトロールの実施 市教育委員会職員による週2回の防犯パトロール（火・金）を継続して行うとともに、不審者情報が頻発している地域を重点的に行うことで、犯罪の抑止力になり、更には地域の防犯意識の高揚に努めました。 また、防犯活動の一環として、市防災無線による下校時の子どもの見守り放送についても週2回（月・木）継続して実施しました。平成27年度は、学期ごとに子どもの声を新たに録音し、地域の方に子どもの下校をお知らせしました。交通事故の未然防止のほか、不審者の抑止力を図れるようにしました。</p> <p>(3) 地域防犯活動団体との連携 地域の方や保護者の方に、学校の登下校時、見守りを行ってもらうことで、児童生徒が安全に登下校できる環境づくりにご協力いただきました。 また、地域防犯サポーターの活動により、地域の見回りなども活性化しました。456人（H27時点）の各小中学校の防犯ボランティアの方にもご協力いただきました。 このほか、小中学校を通じて、防犯ボランティアの方々に蛍光防犯帽子20個、蛍光ベスト59着、腕章88枚、襷73本、旗66本、笛40個を配布しました。</p> <p>(4) 「ハロードナルド」の実施 市内のマクドナルド寺後店の協力により、小学校でマクドナルドのドナルドが先生となり防犯及び食育の授業を行う「ハロードナルド」を実施しました。平成27年は、小学校6校で実施しました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲防犯教室</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲食育教室</p> </div> </div>
成果・課題等	<p>防犯活動は、地域との連携が求められます。子どもを犯罪から守るには、日常的な見守り活動が重要であり、保護者をはじめ多くの地域の方の協力が必要となります。これまでの積極的な防犯活動の取り組みにより、一人一人の防犯意識が高まり、防犯活動が活発的になっています。</p> <p>また、防犯教室・食育教室「ハロードナルド」を通して、子どもたちは、「防犯」や「食育」について、楽しく学びながらそれぞれの理解を深めていくことができました。今後も地域と連携を図り、子どもたちが安心して過ごせるように安全確保に努めます。</p>

施策名	2 生涯学習の推進		
施策の内容	(1) 生涯学習推進体制の充実		
事業No	25	事業名	龍ヶ崎市社会教育委員会議の開催
担当課	生涯学習課		

実施状況	<p>社会教育委員は、社会教育行政に市民の意見を反映させるため、社会教育法に基づき教育委員会が委嘱しています。</p> <p>社会教育委員の構成は、学校教育関係者・社会教育関係者・家庭教育関係者・学識経験者で、龍ヶ崎市の社会教育に対する意見をいただきました。</p> <p>①第1回社会教育委員会議 ○開催日：平成27年9月28日（月） ○議題：平成26年度事業報告について 平成27年度事業計画について</p> <p>②第2回社会教育委員会議 ○開催日：平成28年1月25日（月） ○議題：平成27年度主要事業の実施状況について</p> <p><b>社会教育委員研修</b></p> <p>社会教育委員からは社会教育に関し幅広く意見をいただく必要があることから、稲敷郡・龍ヶ崎市・牛久市・稲敷市社会教育委員連絡協議会の定期総会、研修会に参加していただきました。</p> <p>①稲敷郡・龍ヶ崎市・牛久市・稲敷市社会教育委員連絡協議会定期総会・第1回研修会 ○実施日：平成27年7月22日（水） ○参加者：11人（うち事務局3人） ○内容：定期総会、講演会「ことば・教育・国際化」（講師：津田幸男筑波大学名誉教授）</p> <p>②稲敷郡・龍ヶ崎市・牛久市・稲敷市社会教育委員連絡協議会定期総会・第2回研修会 ○実施日：平成28年2月17日（水） ○参加者：5人（うち事務局1人） ○内容：講演会「社会教育とモラロジー」（講師：上野怜モラロジー研究所教育者講師、前筑西市教育委員会教育長）</p>
成果・課題等	<p>第1回社会教育委員会議では、H26年度事業報告に基づき、たつのこ山に設置された遊具の利用状況、たつのこ山管理棟で実施の「こどもの居場所づくり事業」の利用者数、たつのこスタジアムの利用促進、たつのこフィールド内の照明設備の整備等について、委員から様々な質問や意見等が出されました。第2回会議では、H27年度事業の実施状況に関して、遊びの拠点づくりの開催時期、子ども会育成会連合会の球技大会の予定、スポーツ健康都市の推進に係る東京オリンピック・パラリンピック公式ガイドブックへの当市スポーツ施設等の掲載の有無、文化会館の稼働状況、中央図書館の蔵書等々に係る質問や意見が出されました。事業を所管する生涯学習課、スポーツ推進課では、H28年度事業を進めるうえで、これらの意見を参考としていくこととしました。</p>

施策名	2 生涯学習の推進		
施策の内容	(1) 生涯学習推進体制の充実		
事業No	26	事業名	生涯学習プログラム事業の充実
担当課	生涯学習課		

実施状況	<p>各課等が主催する教室・講座等のほか、コミュニティセンターや図書館、歴史民俗資料館などで行われている生涯学習事業のメニューを市民に紹介し、市民の教室・講座等への参加機会の拡大につとめるとともに、生涯学習課では主催や招請による各種講座・教室を実施しました。</p> <p>(1) 生涯学習プログラムの情報提供 生涯学習関連の教室・講座などの情報を生涯学習推進プログラム（94項目）として、とりまとめ、広報紙及び市公式ホームページへ掲載し、様々な学習機会を提供しました。</p> <p>(2) 生涯学習講座・教室の開催</p>																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>講座名</th> <th>日時・場所ほか</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>*親子ふれあい教室（ゆかたの着付けとマナー）</td> <td>6/13（土）文化会館 和室</td> <td>11人</td> </tr> <tr> <td>親子ふれあい教室（ワイアソホンルミネストラップ作り）</td> <td>8/2（日）図書館 鑑賞室</td> <td>12組26人</td> </tr> <tr> <td>*親子ふれあい教室（消しゴムはんこ作り）</td> <td>12/13（日）図書館 鑑賞室</td> <td>12組29人</td> </tr> <tr> <td>*親子ふれあい教室（ディスプレイシェルフ作り）</td> <td>1/24（日）資料館 多目的室</td> <td>8組20人</td> </tr> <tr> <td>シニア向けスマホ教室</td> <td>11/5（木）地域福祉会館</td> <td>①午前10人 ②午後10人</td> </tr> <tr> <td>*結婚支援講座「カップルのコミュニケーションを学ぶ」</td> <td>11/14（土）図書館 鑑賞室</td> <td>25人</td> </tr> <tr> <td>*東洋大学生涯学習支援プログラム招請「ジョークでみる異文化体験」</td> <td>12/5（土）図書館 鑑賞室</td> <td>30人</td> </tr> <tr> <td>*県南生涯学習センター市町村サテライト講座 招請「初心者向けエンタメ的歌舞伎案内」</td> <td>6/19～9/18（全5回） 資料館 多目的室</td> <td>45人 延べ225人</td> </tr> <tr> <td>*県南生涯学習センター市町村サテライト講座 招請「安倍晴明の実像と虚像」</td> <td>12/1～1/26（全5回） 資料館 多目的室</td> <td>30人 延べ150人</td> </tr> </tbody> </table>			講座名	日時・場所ほか	参加者数	*親子ふれあい教室（ゆかたの着付けとマナー）	6/13（土）文化会館 和室	11人	親子ふれあい教室（ワイアソホンルミネストラップ作り）	8/2（日）図書館 鑑賞室	12組26人	*親子ふれあい教室（消しゴムはんこ作り）	12/13（日）図書館 鑑賞室	12組29人	*親子ふれあい教室（ディスプレイシェルフ作り）	1/24（日）資料館 多目的室	8組20人	シニア向けスマホ教室	11/5（木）地域福祉会館	①午前10人 ②午後10人	*結婚支援講座「カップルのコミュニケーションを学ぶ」	11/14（土）図書館 鑑賞室	25人	*東洋大学生涯学習支援プログラム招請「ジョークでみる異文化体験」	12/5（土）図書館 鑑賞室	30人	*県南生涯学習センター市町村サテライト講座 招請「初心者向けエンタメ的歌舞伎案内」	6/19～9/18（全5回） 資料館 多目的室	45人 延べ225人	*県南生涯学習センター市町村サテライト講座 招請「安倍晴明の実像と虚像」	12/1～1/26（全5回） 資料館 多目的室	30人 延べ150人
	講座名	日時・場所ほか	参加者数																														
	*親子ふれあい教室（ゆかたの着付けとマナー）	6/13（土）文化会館 和室	11人																														
	親子ふれあい教室（ワイアソホンルミネストラップ作り）	8/2（日）図書館 鑑賞室	12組26人																														
	*親子ふれあい教室（消しゴムはんこ作り）	12/13（日）図書館 鑑賞室	12組29人																														
	*親子ふれあい教室（ディスプレイシェルフ作り）	1/24（日）資料館 多目的室	8組20人																														
	シニア向けスマホ教室	11/5（木）地域福祉会館	①午前10人 ②午後10人																														
	*結婚支援講座「カップルのコミュニケーションを学ぶ」	11/14（土）図書館 鑑賞室	25人																														
	*東洋大学生涯学習支援プログラム招請「ジョークでみる異文化体験」	12/5（土）図書館 鑑賞室	30人																														
*県南生涯学習センター市町村サテライト講座 招請「初心者向けエンタメ的歌舞伎案内」	6/19～9/18（全5回） 資料館 多目的室	45人 延べ225人																															
*県南生涯学習センター市町村サテライト講座 招請「安倍晴明の実像と虚像」	12/1～1/26（全5回） 資料館 多目的室	30人 延べ150人																															
*は新規開催																																	
																																	
▲消しゴムはんこ作り	▲ディスプレイシェルフ作り	▲シニア向けスマホ講座																															
成果・課題等	<p>生涯学習推進プログラムにより、市が実施する講座情報を一括して情報提供し、市民が講座を選択する際の利便性の向上を図りました。</p> <p>親子ふれあい教室では、親子で一緒に出来る体験型の学習を通して親子の会話やふれあいができる機会を提供しました。前年度2教室開催のところ、新規のものを倍増して4教室開催とし、いずれも参加者から満足の声を聞くことができました。</p> <p>県南生涯学習センター市町村サテライト講座の招請は初めての試みとなったが、龍ヶ崎市民の受講者も半数近くあり、新たな生涯学習の場の提供となりました。大学が提供するプログラムを活用した講座も初めての開催で、市民の知識欲を満たすものとなりましたが、同様のプログラムを提供する大学は少なく、継続的な招請ができるかが課題です。</p>																																

施策名	2 生涯学習の推進		
施策の内容	(1) 生涯学習推進体制の充実		
事業No	27	事業名	出前講座の充実
担当課	生涯学習課		

実施状況	<p>(1) 出前講座のメニュー見直し</p> <p>現在、下記のとおり10のジャンル、全58メニューのラインナップで出前講座を提供しているが、制度や時勢の変化に対応するため、各メニューを担当する各課等へ内容変更等の必要性の有無を調査しました。調査結果については、平成28年度中に市公式ホームページのデータに反映させることとします。</p> <p>出前講座メニュー</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>ジャンル</th> <th>講座数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>市政</td><td>10</td></tr> <tr><td>2</td><td>健康と福祉</td><td>11</td></tr> <tr><td>3</td><td>緑と環境</td><td>8</td></tr> <tr><td>4</td><td>くらし</td><td>3</td></tr> <tr><td>5</td><td>市民協働・まちづくり</td><td>7</td></tr> <tr><td>6</td><td>経済</td><td>2</td></tr> <tr><td>7</td><td>都市計画と交通</td><td>4</td></tr> <tr><td>8</td><td>消防と防災</td><td>3</td></tr> <tr><td>9</td><td>教育・スポーツ</td><td>4</td></tr> <tr><td>10</td><td>特別メニュー</td><td>6</td></tr> </tbody> </table>			No.	ジャンル	講座数	1	市政	10	2	健康と福祉	11	3	緑と環境	8	4	くらし	3	5	市民協働・まちづくり	7	6	経済	2	7	都市計画と交通	4	8	消防と防災	3	9	教育・スポーツ	4	10	特別メニュー	6
	No.	ジャンル	講座数																																	
	1	市政	10																																	
	2	健康と福祉	11																																	
	3	緑と環境	8																																	
	4	くらし	3																																	
	5	市民協働・まちづくり	7																																	
	6	経済	2																																	
	7	都市計画と交通	4																																	
	8	消防と防災	3																																	
9	教育・スポーツ	4																																		
10	特別メニュー	6																																		
<p>(2) 出前講座の実施状況</p> <p>住民自治組織や長寿会等に出前講座が認知され、利用（開催）実績は年々増加しており、平成27年度は65件の利用があり、前年比で12%の増加となりました。 (H25年度：51件、H26年度：58件、H27年度：65件)</p>																																				
<p>(3) 申込（開催）数上位の課等の表彰</p> <p>平成27年度から申込（開催）数上位のメニューを所管している課等を、市長表彰することとし、今回は次のとおりベスト3の講座を所管する課を表彰することとしました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>順位</th> <th>講座名</th> <th>担当課名</th> <th>申込(開催)数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>介護予防について</td><td>高齢福祉課</td><td>21</td></tr> <tr><td>2</td><td>よくわかる介護保険</td><td>高齢福祉課</td><td>10</td></tr> <tr><td>3</td><td>防災対策について</td><td>危機管理室</td><td>9</td></tr> </tbody> </table>			順位	講座名	担当課名	申込(開催)数	1	介護予防について	高齢福祉課	21	2	よくわかる介護保険	高齢福祉課	10	3	防災対策について	危機管理室	9																		
順位	講座名	担当課名	申込(開催)数																																	
1	介護予防について	高齢福祉課	21																																	
2	よくわかる介護保険	高齢福祉課	10																																	
3	防災対策について	危機管理室	9																																	
 <p>▲ 表彰式の様子</p>																																				
成果・課題等	<p>住民自治組織等による出前講座の活用は3年連続で微増しており、市民にその存在が広まりつつあります。最近では、いわゆるマイナンバー制度への関心が高まり、急遽、市民窓口課によって申請手続き等に係る講座が設けられ、複数回実施されました。今後も、市民の講座内容等に係る要望に対しては、柔軟に対応することが求められています。</p>																																			

施策名	2 生涯学習の推進		
施策の内容	(2) 図書館の充実		
事業No	28	事業名	中央図書館の管理運営
担当課	生涯学習課		

実施状況	(1) 指定管理者による主な新規事業																																																			
	平成27年4月から図書館の管理運営が指定管理者に移り、主に次の新規事業が開始・開催された。																																																			
	①ナクソスミュージックライブラリー(4/25配信開始)、②iPad館内貸出(4/29開始)、③商用データベース(日経テレコン、ヨミダス歴史館、茨城新聞)(4/29、6/1閲覧開始)、④龍ヶ崎市立電子図書館(7/14開設)、⑤子ども司書講座(第1期11/15～1/9、第2期1/16～3/12、8人参加)、⑥文化講演会(講師:絵本作家のぶみ氏、220人参加)																																																			
	(2) 利用人数・貸出冊数																																																			
	① 個人貸出																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>館名</th> <th>貸出人数(人)</th> <th>貸出冊数(冊)</th> <th>館名</th> <th>貸出人数(人)</th> <th>貸出冊数(冊)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央図書館</td> <td>78,135</td> <td>309,750</td> <td>八原</td> <td>1,651</td> <td>5,213</td> </tr> <tr> <td>松葉</td> <td>3,417</td> <td>8,703</td> <td>久保台</td> <td>1,260</td> <td>3,493</td> </tr> <tr> <td>長戸</td> <td>59</td> <td>105</td> <td>龍ヶ崎西</td> <td>349</td> <td>781</td> </tr> <tr> <td>大宮</td> <td>116</td> <td>272</td> <td>馴馬台</td> <td>574</td> <td>1,405</td> </tr> <tr> <td>北文間</td> <td>156</td> <td>255</td> <td>城ノ内</td> <td>725</td> <td>2,393</td> </tr> <tr> <td>馴柴</td> <td>2,478</td> <td>6,907</td> <td rowspan="3">計</td> <td rowspan="3">91,578 (87,285)</td> <td rowspan="3">346,365 (348,394)</td> </tr> <tr> <td>長山</td> <td>2,632</td> <td>7,035</td> </tr> <tr> <td>川原代</td> <td>26</td> <td>53</td> </tr> </tbody> </table>		館名	貸出人数(人)	貸出冊数(冊)	館名	貸出人数(人)	貸出冊数(冊)	中央図書館	78,135	309,750	八原	1,651	5,213	松葉	3,417	8,703	久保台	1,260	3,493	長戸	59	105	龍ヶ崎西	349	781	大宮	116	272	馴馬台	574	1,405	北文間	156	255	城ノ内	725	2,393	馴柴	2,478	6,907	計	91,578 (87,285)	346,365 (348,394)	長山	2,632	7,035	川原代	26	53		
	館名	貸出人数(人)	貸出冊数(冊)	館名	貸出人数(人)	貸出冊数(冊)																																														
	中央図書館	78,135	309,750	八原	1,651	5,213																																														
	松葉	3,417	8,703	久保台	1,260	3,493																																														
	長戸	59	105	龍ヶ崎西	349	781																																														
大宮	116	272	馴馬台	574	1,405																																															
北文間	156	255	城ノ内	725	2,393																																															
馴柴	2,478	6,907	計	91,578 (87,285)	346,365 (348,394)																																															
長山	2,632	7,035																																																		
川原代	26	53																																																		
② 団体貸出		※( )内はH26実績																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>貸出団体数</th> <th>貸出冊数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>780 (729) 団体</td> <td>6,086 (5,800) 冊</td> </tr> </tbody> </table>		貸出団体数	貸出冊数	780 (729) 団体	6,086 (5,800) 冊																																															
貸出団体数	貸出冊数																																																			
780 (729) 団体	6,086 (5,800) 冊																																																			
(3) イベント開催状況																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">内容</th> <th>回数(回)</th> <th>参加者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">市民文芸セミナー</td> <td>俳句講座</td> <td>10</td> <td>18(12)</td> </tr> <tr> <td>川柳講座</td> <td>10</td> <td>9(8)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">牛山純一映画会</td> <td>12</td> <td>延べ81(53)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">図書館まつり(セミナー受講生作品展・おはなし会)</td> <td></td> <td>(おはなし会参加者)38(40)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">市民文学散歩</td> <td>2</td> <td>延べ69(41)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">子ども読書週間イベント</td> <td>企画展示1/教室2 /おはなし会1</td> <td>教室 36(33) おはなし会 29(14)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">ぬいぐるみのおとまり会</td> <td>1</td> <td>7(16)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">おはなし会</td> <td>22(20)</td> <td>延べ262(192)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">こぐまちゃんのおはなし会</td> <td>12</td> <td>延べ220(216)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">たつの子お話タイム</td> <td>10</td> <td>延べ28(21)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">リサイクルBOOK</td> <td>5(4)</td> <td>10,629(7,900)冊提供</td> </tr> </tbody> </table>		内容		回数(回)	参加者数(人)	市民文芸セミナー	俳句講座	10	18(12)	川柳講座	10	9(8)	牛山純一映画会		12	延べ81(53)	図書館まつり(セミナー受講生作品展・おはなし会)			(おはなし会参加者)38(40)	市民文学散歩		2	延べ69(41)	子ども読書週間イベント		企画展示1/教室2 /おはなし会1	教室 36(33) おはなし会 29(14)	ぬいぐるみのおとまり会		1	7(16)	おはなし会		22(20)	延べ262(192)	こぐまちゃんのおはなし会		12	延べ220(216)	たつの子お話タイム		10	延べ28(21)	リサイクルBOOK		5(4)	10,629(7,900)冊提供				
内容		回数(回)	参加者数(人)																																																	
市民文芸セミナー	俳句講座	10	18(12)																																																	
	川柳講座	10	9(8)																																																	
牛山純一映画会		12	延べ81(53)																																																	
図書館まつり(セミナー受講生作品展・おはなし会)			(おはなし会参加者)38(40)																																																	
市民文学散歩		2	延べ69(41)																																																	
子ども読書週間イベント		企画展示1/教室2 /おはなし会1	教室 36(33) おはなし会 29(14)																																																	
ぬいぐるみのおとまり会		1	7(16)																																																	
おはなし会		22(20)	延べ262(192)																																																	
こぐまちゃんのおはなし会		12	延べ220(216)																																																	
たつの子お話タイム		10	延べ28(21)																																																	
リサイクルBOOK		5(4)	10,629(7,900)冊提供																																																	
成果・課題等	<p>指定管理者によって新たに始められた事業のうち、ミュージックライブラリー配信、商用データベースの閲覧、電子図書館の開設については、県内市町村では事例がほとんどないものもあり、注目される事業となっている。</p> <p>平成28年度には、平成29年度から5か年の計画となる子ども読書活動推進計画を策定することになるため、それらの計画に沿った事業の展開が必要となります。</p>																																																			

施策名	2 生涯学習の推進		
施策の内容	(2) 図書館の充実		
事業No	29	事業名	ブックスタート事業
担当課	生涯学習課		

実施状況	<p>ブックスタートとは、乳児健診などの参加者（受診者）に絵本をプレゼントして読み聞かせの大切さを伝える事業で、全国で957市町村が実施しています。（平成28年5月末現在）</p> <p>本市では平成18年度より実施していますが、平成27年度は、プレゼント絵本が1冊増冊となり2冊になりました。絵本を複数種類揃え、参加者が既に持っている本との重複を防ぎました。ブックスタート受付時には、希望者にお子さんの図書館会員カードを作成しました。希望者は、527人の受診者のうち448人でした。</p> <p>また、新たにボランティア活動を希望する方等の初心者研修には、5人の方が参加し、おはなしボランティアとの合同研修会では、児童文学評論家の赤木かん子氏を招いて、読み聞かせにおける絵本の選び方の大切さなどを学びました。</p>																																											
	<p>(1) ブックスタート事業実施日・参加者数 ※（ ）内はH26実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>参加者数 (人)</th> <th>会員カード作 成者数 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月 17日, 24日</td> <td>61(50)</td> <td>53(43)</td> </tr> <tr> <td>5月 19日, 29日</td> <td>33(35)</td> <td>29(27)</td> </tr> <tr> <td>6月 16日, 26日</td> <td>42(40)</td> <td>34(35)</td> </tr> <tr> <td>7月 17日, 31日</td> <td>51(48)</td> <td>40(37)</td> </tr> <tr> <td>8月 12日, 28日</td> <td>37(43)</td> <td>33(35)</td> </tr> <tr> <td>9月 11日, 18日</td> <td>51(38)</td> <td>46(33)</td> </tr> <tr> <td>10月 20日, 30日</td> <td>36(36)</td> <td>31(31)</td> </tr> <tr> <td>11月 17日, 27日</td> <td>34(40)</td> <td>32(35)</td> </tr> <tr> <td>12月 15日, 22日</td> <td>45(53)</td> <td>38(41)</td> </tr> <tr> <td>1月 19日, 29日</td> <td>55(50)</td> <td>44(46)</td> </tr> <tr> <td>2月 16日, 26日</td> <td>39(48)</td> <td>34(40)</td> </tr> <tr> <td>3月 18日, 25日</td> <td>43(37)</td> <td>34(34)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>527(518)</td> <td>448(437)</td> </tr> </tbody> </table>			実施日	参加者数 (人)	会員カード作 成者数 (人)	4月 17日, 24日	61(50)	53(43)	5月 19日, 29日	33(35)	29(27)	6月 16日, 26日	42(40)	34(35)	7月 17日, 31日	51(48)	40(37)	8月 12日, 28日	37(43)	33(35)	9月 11日, 18日	51(38)	46(33)	10月 20日, 30日	36(36)	31(31)	11月 17日, 27日	34(40)	32(35)	12月 15日, 22日	45(53)	38(41)	1月 19日, 29日	55(50)	44(46)	2月 16日, 26日	39(48)	34(40)	3月 18日, 25日	43(37)	34(34)	合計	527(518)
実施日	参加者数 (人)	会員カード作 成者数 (人)																																										
4月 17日, 24日	61(50)	53(43)																																										
5月 19日, 29日	33(35)	29(27)																																										
6月 16日, 26日	42(40)	34(35)																																										
7月 17日, 31日	51(48)	40(37)																																										
8月 12日, 28日	37(43)	33(35)																																										
9月 11日, 18日	51(38)	46(33)																																										
10月 20日, 30日	36(36)	31(31)																																										
11月 17日, 27日	34(40)	32(35)																																										
12月 15日, 22日	45(53)	38(41)																																										
1月 19日, 29日	55(50)	44(46)																																										
2月 16日, 26日	39(48)	34(40)																																										
3月 18日, 25日	43(37)	34(34)																																										
合計	527(518)	448(437)																																										
成果・課題等	<p>(2) 配布図書 だるまさんが（ブロンズ新社），おやすみ（グランママ社），ぴょーん（ポプラ社）</p> <p>ブックスタートの配布図書を増冊し、絵本の読み聞かせによる親子のふれあいの機会を提供することができました。</p> <p>また、ブックスタート事業に関わるボランティアへ充実した研修を提供し、スキルアップやモチベーションの向上を図ることが出来ましたが、ボランティアの研修として責任ある活動を行うための、子育て中の保護者に寄り添う心構えや配慮等についても今後検討していきます。</p>																																											

施策名	2 生涯学習の推進		
施策の内容	(2) 図書館の充実		
事業No	30	事業名	子どもの読書活動の推進
担当課	生涯学習課		

実施状況	<p>(1) 子ども読書活動推進委員会  会議を平成27年7月30日(木)と平成28年2月9日(火)に開催し、市子ども読書活動推進計画(第二次)の進捗管理を行いました。  第二次計画は平成27年度末で終了しますが、平成29年度に開始する(仮称)教育プランに第三次計画策定を合わせるため、平成28年度については、第二次計画を1年延長しました。また、平成28年度の第三次計画の策定スケジュールを確認しました。</p> <p>(2) 中央図書館における計画の実施  ①中央図書館では、2事業を新規に行いました。  ○子ども向け図書館便り「シグナス」刊行 4回  子ども向きのイベントや新刊を紹介しました。  ○子ども司書講座 2期開催 延べ参加者数 8人  1期5日にわたって、本の分類や整理の仕方、配架・窓口業務やおはなし会への参加など、図書館司書の仕事を体験しました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="347 958 829 1308">  <p>▲子ども司書講座教材と認定証</p> </div> <div data-bbox="919 958 1388 1308">  <p>▲子ども司書認定証を館長から受け取る</p> </div> </div> <p>②児童コーナー展示スペースの充実  児童コーナーの展示スペース2か所で、テーマを変えて月替わりで展示を行いました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="746 1478 1091 1720">  <p>▲テーマ「入学・進級」の展示</p> </div> <div data-bbox="1136 1375 1401 1688">  <p>▲テーマ「入学・進級」の展示</p> </div> </div>
成果・課題等	<p>市子ども読書活動推進計画は、5年の計画期間が終了し、一定の成果を得ることが出来ました。具体的な成果については、今後開催する子ども読書活動推進委員会会議で説明します。</p> <p>図書館での取組みは、平成27年4月から指定管理者の運営になりましたが、子どもへの広報活動の強化やイベント開催数の増加など、市直営の計画が引き継がれて実施されています。今後も、多岐にわたる取組み、特に、読書量が少なくなるといわれているYA(ヤングアダルト)世代への情報発信が期待されます。</p>

施策名	2 生涯学習の推進		
施策の内容	(3) 人材・組織の育成と連携, 活用		
事業 No	31	事業名	人材バンクの充実
担当課	生涯学習課		

実施状況	<p>(1) 人材バンク登録者の教室等開催状況調査の実施 登録者（77人）にアンケート調査を実施しました。市民からの問合せが多い教室等の開催の有無について回答を求め、その結果を「教室実施状況」として登録データに加え、人材バンク利用者の問合せに対して情報提供できるようにしました。</p> <p>(2) 人材バンク登録講師一覧の広報紙掲載 新たな登録者を加えた人材バンク登録講師一覧を、平成28年2月前半号の市広報紙で紹介しました。また、一覧表に加えて、登録された講師の指導内容を写真付きで3件紹介しました。H27年度の間合せは30件ありました（H25年度23件、H26年度29件）。</p> <p>(3) 新規登録者の指導内容 ①中国語（旅行会話、日常会話、漢詩・漢文等） ②宅地建物取引士試験、行政書士試験、日商簿記試験2級・3級 ③立体写真の原理、撮影、編集、鑑賞 ④詩吟（吼山流） ⑤高齢者の運動能力の向上・維持（ポールウォーキング）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲コーヒーの淹れ方講座</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲立体写真講座</p> </div> </div>
成果・課題等	<p>平成26年度に引き続き、人材バンク登録者に向けたアンケート調査を実施しました。市民からの問合せが多かった各登録者による教室等の開催の有無を確認し、提供できる情報の追加を行いました。</p> <p>所管課としては、人材バンク登録者を活用した教室・講座の開催を検討し、平成27年度中は4人の登録者に講師を依頼し、親子ふれあい教室を実施することができました。今後も本制度を活用した講座・教室を開催する等の方法により、市民に人材バンク制度を周知していきます。</p>

施策名	3 青少年の健全育成		
施策の内容	(1) 青少年の社会参画		
事業No	32	事業名	職場体験活動の推進
担当課	指導課		

実施状況	<p>中学校におけるキャリア教育の一環として、市内全中学校第2学年の全生徒を対象に、発表会等の事後活動を含めて3日程度実施するよう指導しています。実施にあたって、市内外の事業所をはじめ市役所各課にも協力をいただいています。各事業主には趣旨をご理解いただき、協力体制が整ってきました。この体験活動を通して、将来の生き方を考え望ましい職業観、勤労観を醸成し、生徒一人ひとりのキャリア発達につなげられるように指導計画等の工夫改善に努めました。</p> <p>(1) 事前の活動 各中学校では茨城県教育委員会作成の「中学生社会体験事業トライアルハンドブック」を活用しながら事前学習の充実に努めてきました。職場体験学習のガイダンスとして、職業分類、職種の選択、働くことの意義、社会人としてのマナー等について学習しました。また、事業所への連絡などの手続きを生徒自らが取り組むなどコミュニケーション能力の育成も位置付けた活動を展開しています。</p> <p>(2) 職場体験学習の実施</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>実施期日</th> <th>体験発表会</th> <th>事業成果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>愛宕中学校</td> <td>平成28年1月28(木), 29日(金)</td> <td>実施</td> <td rowspan="6">自分の希望する職種でなくても働くことの意義について、体験を通して学び、今、そして今後どうあるべきか、何に取り組むべきかを振り返る生徒が増えました。</td> </tr> <tr> <td>城南中学校</td> <td>平成27年11月11(水), 12日(木)</td> <td>実施</td> </tr> <tr> <td>長山中学校</td> <td>平成27年11月19(木), 20日(金)</td> <td>実施</td> </tr> <tr> <td>城西中学校</td> <td>平成27年11月26(火), 27日(金)</td> <td>実施</td> </tr> <tr> <td>中根台中学校</td> <td>平成27年11月5(木), 6日(金)</td> <td>実施</td> </tr> <tr> <td>城ノ内中学校</td> <td>平成27年12月1(火), 2日(水)</td> <td>実施</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 事後の活動 各中学校では、職場体験学習の成果をまとめ、学習発表会や報告書の相互閲覧を通じた共通理解を通して、活動の共有化を図っています。職業観や勤労観、進路に対する意識が高まり、生徒自身の意思と責任で進路を主体的に選択しようとする態度や能力の育成につながるなど、体系的なキャリア教育の推進につなげることができました。</p>	学校名	実施期日	体験発表会	事業成果	愛宕中学校	平成28年1月28(木), 29日(金)	実施	自分の希望する職種でなくても働くことの意義について、体験を通して学び、今、そして今後どうあるべきか、何に取り組むべきかを振り返る生徒が増えました。	城南中学校	平成27年11月11(水), 12日(木)	実施	長山中学校	平成27年11月19(木), 20日(金)	実施	城西中学校	平成27年11月26(火), 27日(金)	実施	中根台中学校	平成27年11月5(木), 6日(金)	実施	城ノ内中学校	平成27年12月1(火), 2日(水)	実施
	学校名	実施期日	体験発表会	事業成果																				
愛宕中学校	平成28年1月28(木), 29日(金)	実施	自分の希望する職種でなくても働くことの意義について、体験を通して学び、今、そして今後どうあるべきか、何に取り組むべきかを振り返る生徒が増えました。																					
城南中学校	平成27年11月11(水), 12日(木)	実施																						
長山中学校	平成27年11月19(木), 20日(金)	実施																						
城西中学校	平成27年11月26(火), 27日(金)	実施																						
中根台中学校	平成27年11月5(木), 6日(金)	実施																						
城ノ内中学校	平成27年12月1(火), 2日(水)	実施																						
成果・課題等	<p>小学校におけるキャリア教育においても、保護者や地域の職場見学等の体験的、実践的な活動を実施しております。市内12校中で5校が52の地域の事業所の協力を得て実施しています。また、中学校においては、240の事業所で全中学校の2年生744人が体験活動に取り組みました。小中学校での職場見学、体験等の学習内容の共有化を図り、児童生徒一人ひとりのキャリア発達を目指しての系統的、発展的、効果的な学習となるよう小中学校の連携と接続を図っていきます。</p> <p>生徒の職業観、勤労観に合う受け入れ事業所の拡大と生徒の活動における日程調整については、毎年課題に挙げられることですが、関係機関へのご理解ご協力を得ながら、職場見学、職場体験学習の充実に努めるよう指導助言にあたっていきます。</p>																							

施策名	3 青少年の健全育成		
施策の内容	(1) 青少年の社会参画		
事業No	33	事業名	成人式典の開催
担当課	生涯学習課		

実施状況	<p>成人者にとって思い出に残るような式典とするため、市内の中学校6校ごとに新成人の代表による「成人式運営委員会」を組織して、成人式の企画・運営を行い、成人式を実施しました。</p> <p>(1) 成人式典の開催</p> <p>本市の成人式典の特徴は「新成人による企画運営」、「中学校区別での分散型」です。市内中学校6校からそれぞれ推薦された男女各4~6人が「成人式運営委員」となり、計2回の会議を行い、式典当日の担当、アトラクション内容等の打ち合わせを行いました。</p> <p>式典は2部構成で開催され、第1部は来賓祝辞や成人者代表による抱負発表といったトラディショナルな形式に則った式典であり、厳かにかつ粛々と進められました。</p> <p>第2部はアトラクションとしてビンゴゲームなどが行われ、伸びやかで華やいだ雰囲気となり、若者らしさにあふれ朗らかな光景となりました。</p> <p>中学校を会場としているため、顔見知りが多く、各会場とも和やかな成人式典でした。成人者の参加率は、73.8%と平成26年度より5.8ポイント上昇しました。</p>																																																																					
	<p>平成28年 成人者及び成人式典出席者数 (平成28年1月10日集計)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">学校名</th> <th colspan="3">成人者数(人)</th> <th colspan="3">式典出席者数(人)</th> <th rowspan="2">出席率(%)</th> </tr> <tr> <th>男</th> <th>女</th> <th>計</th> <th>男</th> <th>女</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>愛宕中学校</td> <td>66</td> <td>52</td> <td>118</td> <td>49</td> <td>37</td> <td>86</td> <td>72.9</td> </tr> <tr> <td>城南中学校</td> <td>95</td> <td>55</td> <td>150</td> <td>33</td> <td>33</td> <td>66</td> <td>44.0</td> </tr> <tr> <td>長山中学校</td> <td>39</td> <td>48</td> <td>87</td> <td>38</td> <td>39</td> <td>77</td> <td>88.5</td> </tr> <tr> <td>城西中学校</td> <td>92</td> <td>72</td> <td>164</td> <td>67</td> <td>50</td> <td>117</td> <td>71.3</td> </tr> <tr> <td>中根台中学校</td> <td>70</td> <td>62</td> <td>132</td> <td>61</td> <td>56</td> <td>117</td> <td>88.6</td> </tr> <tr> <td>城ノ内中学校</td> <td>129</td> <td>104</td> <td>233</td> <td>99</td> <td>90</td> <td>189</td> <td>81.1</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>491</td> <td>393</td> <td>884</td> <td>347</td> <td>305</td> <td>652</td> <td>73.8</td> </tr> </tbody> </table>	学校名	成人者数(人)			式典出席者数(人)			出席率(%)	男	女	計	男	女	計	愛宕中学校	66	52	118	49	37	86	72.9	城南中学校	95	55	150	33	33	66	44.0	長山中学校	39	48	87	38	39	77	88.5	城西中学校	92	72	164	67	50	117	71.3	中根台中学校	70	62	132	61	56	117	88.6	城ノ内中学校	129	104	233	99	90	189	81.1	合計	491	393	884	347	305	652
学校名	成人者数(人)			式典出席者数(人)			出席率(%)																																																															
	男	女	計	男	女	計																																																																
愛宕中学校	66	52	118	49	37	86	72.9																																																															
城南中学校	95	55	150	33	33	66	44.0																																																															
長山中学校	39	48	87	38	39	77	88.5																																																															
城西中学校	92	72	164	67	50	117	71.3																																																															
中根台中学校	70	62	132	61	56	117	88.6																																																															
城ノ内中学校	129	104	233	99	90	189	81.1																																																															
合計	491	393	884	347	305	652	73.8																																																															
成果・課題等	<p>「成人式典の開催」については、分散方式により人手がかかる問題もあります。本市が分散方式で行うこととなった経緯を踏まえると、早急に開催方式の変更をすることは難しいと思われるため、成人式運営委員者からアンケート調査や関係機関の意見を求めつつ、開催方式の変更を視野に入れて検討します。</p> <p>また、成人式運営委員会メンバーの選定方法をはじめ、式の構成や運営方法について、過去の実績や他市町村の事例を参考に検討します。</p>																																																																					

施策名	3 青少年の健全育成		
施策の内容	(2) 青少年育成関係機関の連携		
事業No	34	事業名	青少年センターの充実
担当課	生涯学習課		

実施状況	<p>青少年関連団体による市内巡回指導，街頭あいさつ・声掛け運動など積極的に地域に出て青少年の健全育成を推進し，同時に青少年の非行防止と，犯罪に巻き込まれないための指導に努めました。</p> <p>(1) あいさつ・声かけ運動 市青少年センター及び青少年育成龍ヶ崎市民会議，保護司会などの関係機関・団体と連携して，7月及び11月に「あいさつ・声かけ運動」キャンペーンを市内3ショッピングセンター及び市内小学校12校で実施し，青少年の健全育成及び問題行動抑制に努めました。</p>  <p style="text-align: center;">▲ あいさつ声かけ運動の様子</p> <p>【平成27年度実績】</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>7月</td> <td>小学校12校立哨</td> <td>70人</td> <td>ショッピングセンター</td> <td>80人</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>小学校12校立哨</td> <td>70人</td> <td>ショッピングセンター</td> <td>70人</td> </tr> </table> <p>(2) 市内巡回及び街頭指導 青少年相談員（一般20人，小中学校教員18人，高等学校教員4人，合計42人）が毎月2～3回（2班編成，A班15:00～17:00・B班17:00～19:00），学校周辺・大型店舗・インターネットカフェ・ゲームセンター・レンタルビデオ店・カラオケ店・駅・公園などを巡回し，青少年に声かけを行う等，街頭指導を実施しました。</p> <p>【平成27年度実績】</p> <p style="margin-left: 40px;">回数：64回／延べ人数：160人</p>	7月	小学校12校立哨	70人	ショッピングセンター	80人	11月	小学校12校立哨	70人	ショッピングセンター	70人
7月	小学校12校立哨	70人	ショッピングセンター	80人							
11月	小学校12校立哨	70人	ショッピングセンター	70人							
成果・課題等	<p>あいさつ・声かけ運動では，3箇所のショッピングセンター（ビバホーム龍ヶ崎店，ランドローム龍ヶ岡店，ヤオコー龍ヶ崎店）で計約2,000人に啓発用品を配布し，あいさつ・声かけの励行を呼びかけました。</p> <p>市内巡回及び街頭指導では，防犯パトロールカーを用いて，不審者情報が寄せられた場所を重点的に巡回し，犯罪の抑止に努めました。</p>										

施策名	3 青少年の健全育成		
施策の内容	(3) 相談体制の充実		
事業 No	35	事業名	家庭教育及び青少年相談体制の充実
担当課	生涯学習課		

実施状況	<p>子育てふれあいセミナーを通じ、同じ年頃の子を持つ親の立場として、お互いの交流を深めつつ情報の提供及び交換を行うとともに、親や家庭のあり方、子どものしつけ、食育などについて学習する機会を提供しました。</p> <p><b>(1) 子育てふれあいセミナーの実施</b>  保護者が、子育てや教育に関する悩みなどを話し合える機会や、家庭教育に関する学習環境を整える目的で、小学校低学年を持つ保護者を対象に、市内小学校全12校で実施しました。家庭教育に関するプログラムは、セミナー生が自ら作成し、年間6回程度のセミナーを行いました。  家庭教育指導員が学校毎に、セミナー生に対して助言や指導をしながら、セミナー生が独自に下記のようなプログラムを作成し実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの栄養やバランスのとれた食事を考えるための給食センターの見学と試食</li> <li>・子どもを家庭で教育する上で参考になる講演会</li> <li>・学校長等との懇談会など</li> </ul> <p>【平成27年度実績】子育てふれあいセミナー生：744人 実施回数8回 延べ参加人数：899人、情報交換や共同活動をするための他校との交流会（市バスを利用した移動学習）を実施しました。</p> <p><b>(2) 就学時健康診断時の家庭教育講話の実施</b>  小学校で実施している就学時健康診断の際、家庭教育指導員が家庭教育ブックを使い保護者に対し家庭教育についての講話を行いました。</p> <p><b>(3) 家庭教育相談の実施</b>  多様化する子育てや青少年に係わる家庭教育の悩みなどの解決を図るため、家庭教育指導員が家庭教育相談を行いました。特に難しい思春期の子どもと母親・父親との関係についての相談が多く、親子関係で悩む相談に対して解決策を提案できるよう、身近な相談機関としての位置を保ちながら相談業務を実施しました。  【平成27年度実績】 電話相談件数：12件 面談件数：3件</p> <p><b>(4) 青少年相談</b>  青少年の生活や行動に疑問や不安を持っている保護者からの相談に応じるため、市青少年センターでの青少年相談員による相談体制の充実と周知に努めました。</p>
成果・課題等	<p>子育てふれあいセミナーでは、子育てに関する不安や悩み、同じ年頃の子をもつ保護者同士が、セミナー等に参加することで、情報交換や相談の場となり、心の安定や家族とのコミュニケーションがスムーズになった等の意見を多くいただくことができました。  相談業務については、子育てに悩む保護者が気軽に相談できるよう周知を図ります。</p>

## ふるさと龍ヶ崎戦略プラン掲載事業

施策名	3 青少年の健全育成		
施策の内容	(4) 青少年を取り巻く健全な環境づくり		
事業No	36	事業名	遊びの拠点づくり
担当課	生涯学習課・施設整備課		

実施状況	<p>たつのこ山周辺などを子ども達の「遊びの拠点」と位置付け、安心して楽しく学べる環境をつくることを目的に「遊びの拠点」となる公園等に子ども達が安全で楽しく遊べる市のシンボルとなる大型遊具を設置し、心身の発育発達や自主性・創造性を身につけてもらう場を創出しました。</p> <p>また、子ども達が安全に、かつ、既製の遊具や遊びのプランの選択肢にとらわれることなく、自分たちのアイデアとスタイルで楽しみ、発見や創造する喜びを味わえる場を創造しました。</p> <p><b>(1) 遊びの拠点事業の実施</b></p> <p>龍ヶ岡公園たつのこステージにおいて「たつのこプレーパーク」遊んじゃ王を開催しました。</p> <p>【第1回】7月18日（土）…荒天のため中止</p> <p>【第2回】11月28日（土）</p> <p>（参加者） 子ども 26人、保護者 12人、八原小保育ルーム児童20人、指導員3人、プレーリーダー 1人、学生ボランティア 9人、事務局 4人</p> <p>（内容） 段ボール等の廃材を利用した自由遊びの提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ダンボールでロボット・家づくり</li> <li>・新聞紙を使ったボール遊び、輪投げ遊び</li> <li>・台車に乗って電車ごっこ</li> </ul> <p>【第3回】3月26日（土）</p> <p>（参加者） 子ども 32人、保護者 17人、プレーリーダー 1人、学生ボランティア 9人、事務局 5人</p> <p>（内容） 段ボール等の廃材を利用した自由遊びの提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ダンボールでロボット・家・電車づくり</li> <li>・新聞紙、キッチンペーパーで作ったボール遊び</li> <li>・台車に乗って電車ごっこ</li> </ul>
成果・課題等	<p>子どもたちが安全に楽しく外遊びができるよう、プレーリーダーの養成に努めます。</p>



▲「第2回たつの子プレーパーク」の様子

施策名	3 青少年の健全育成		
施策の内容	(4) 青少年を取り巻く健全な環境づくり		
事業No	37	事業名	屋外広告物の巡視、指導等の実施
担当課	生涯学習課		

実施状況	<p>青少年が好ましい環境で成長できるよう、店舗の巡回や違法屋外広告物の巡視を行い、青少年の健全な育成が図られる環境の整備を行いました。</p> <p>(1) 定期的な巡回及び設置業者への指導 茨城県青少年の健全育成等に関する条例に基づき、青少年に有害な図書等の一掃を図るため、定期的な巡回及び設置業者への指導を行いました。</p> <p>(2) 違法屋外広告物の巡視 青少年のための健全な環境づくりを目指し、青少年相談員による市内全域を対象とした違法屋外広告物（貼りビラ・捨て看板）の巡視を実施しました。 【平成27年度実績】 回数：3回／撤去：0件</p> <p>(3) 青少年の健全育成に協力する店との連携 市内の『青少年の健全育成に協力する店』の既登録店、全57店を訪問し、「青少年にふさわしくない行動を発見した場合は、ただちに注意するほか、青少年センター（生涯学習課）または警察に連絡するなどして、青少年の健全育成に協力する。」ことを確認し、啓発チラシ等を配布しました。平成27年度は、新規協力店として17店舗に依頼し、全店に登録をしていただきました。 【平成27年度実績】 登録店舗数 74店舗</p>
成果・課題等	<p>『青少年の健全育成に協力する店』を17店舗新規登録しました。</p> <p>青少年相談員の街頭指導の際に、市内の『青少年の健全育成に協力する店』の登録店、全57店舗を訪問し、青少年の健全育成に協力することを確認し、啓発チラシ等を配布する等、環境整備に努めました。</p> <p>市内の違法な看板やポスターなどは、地域の団体などの協力もあり、張り付けられることは少なくなっています。今後も不定期に巡視を行い、監視に努めます。</p>

## ふるさと龍ヶ崎戦略プラン掲載事業

施策名	3 青少年の健全育成		
施策の内容	(5) 保育サービスの充実		
事業No	38	事業名	保育・預かりサービスの充実
担当課	生涯学習課・こども課		

実施状況	<p>市内の全小学校の教室や専用施設において、放課後児童健全育成事業（学童保育）を実施し、すべての小学校で全学年を対象とした学童保育ルームの運営を目指し、施設の整備・拡充を図りました。また、平成28年1月から馴柴小及び八原小の学童保育ルームを活用し、土曜日の教育活動支援事業を実施しました。</p> <p>(1) 支援員及び備品の整備 学童保育ルームの増設に伴う支援員の配置確保及び備品等の整備を行いました。</p> <p>(2) 学童保育ルーム 八原小保育ルームは入所児童の増加に伴い、プレハブ施設1棟の整備を行い2ルーム増設しました。また、4月からは久保台小、7月からは龍ヶ崎小において、余裕教室を活用して1ルーム増設を行いました。また長山小、久保台小保育ルームのエアコン整備を行いました。 平成28年4月からの開設に向け、馴柴小、龍ヶ崎西小保育ルームでは余裕教室を活用して1ルームの増設を行いました。</p>																																																												
	<p>平成27年度入所児童数（人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>4/1</th> <th>9/1</th> <th>3/1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>龍ヶ崎小学校</td> <td>49</td> <td>45</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>大宮小学校</td> <td>32</td> <td>35</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>八原小学校</td> <td>176</td> <td>157</td> <td>143</td> </tr> <tr> <td>馴柴小学校</td> <td>139</td> <td>123</td> <td>114</td> </tr> <tr> <td>馴馬台小学校</td> <td>55</td> <td>48</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>川原代小学校</td> <td>16</td> <td>14</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>北文間小学校</td> <td>13</td> <td>12</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>※各月1日時点の登録児童数（人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>4/1</th> <th>9/1</th> <th>3/1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>龍ヶ崎西小学校</td> <td>57</td> <td>51</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>松葉小学校</td> <td>58</td> <td>48</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>長山小学校</td> <td>60</td> <td>61</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>久保台小学校</td> <td>95</td> <td>77</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td>城ノ内小学校</td> <td>138</td> <td>135</td> <td>121</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>888</td> <td>806</td> <td>742</td> </tr> </tbody> </table>		4/1	9/1	3/1	龍ヶ崎小学校	49	45	45	大宮小学校	32	35	38	八原小学校	176	157	143	馴柴小学校	139	123	114	馴馬台小学校	55	48	43	川原代小学校	16	14	13	北文間小学校	13	12	10		4/1	9/1	3/1	龍ヶ崎西小学校	57	51	50	松葉小学校	58	48	43	長山小学校	60	61	56	久保台小学校	95	77	66	城ノ内小学校	138	135	121	合計	888	806	742
		4/1	9/1	3/1																																																									
龍ヶ崎小学校	49	45	45																																																										
大宮小学校	32	35	38																																																										
八原小学校	176	157	143																																																										
馴柴小学校	139	123	114																																																										
馴馬台小学校	55	48	43																																																										
川原代小学校	16	14	13																																																										
北文間小学校	13	12	10																																																										
	4/1	9/1	3/1																																																										
龍ヶ崎西小学校	57	51	50																																																										
松葉小学校	58	48	43																																																										
長山小学校	60	61	56																																																										
久保台小学校	95	77	66																																																										
城ノ内小学校	138	135	121																																																										
合計	888	806	742																																																										
<p>(3) 土曜日等の教育活動支援事業 馴柴小及び八原小の4学年～6学年（各小学校に在学する全ての児童）を対象に、平成28年1月から民間事業者へ委託し、土曜日（各10回）に、土曜日等の教育活動支援事業を実施しました。 内容：10～12時（自主学習支援）・13～15時（体験活動） 登録児童：馴柴小学校（17人）・八原小学校（12人）</p> <p><b>(参考：こども課の取組)</b> ①保護者に代わって、佐貫駅からバスによる各保育所等への送迎を行う「駅前こどもステーション」の平成28年度開設に向け、施設の改修工事に着手した。 ②保育士養成施設等に修学する学生に修学資金を貸し付ける「保育士等修学資金貸付事業」の平成28年度開始に向け、制度設計・条例制定等を行った。</p>																																																													
成果・課題等	<p>保育ルームの増設に伴う支援員等の配置確保及び備品やエアコン等の整備を行いました。また、入所児童数の増加に伴い、ルームの増設をしました。今後も利用増加が見込まれる保育ルームについては、引き続き増設を検討します。 土曜日等の教育活動支援事業については、参加児童増加に向けた周知に努めます。</p>																																																												

施策名	3 青少年の健全育成		
施策の内容	(5) 保育サービスの充実		
事業No	39	事業名	保育分野での連携
担当課	生涯学習課・こども課		

実施状況	<p>保育活動を広く展開するため、流通経済大学と連携し、児童と大学生相互の異年齢交流活動による学習機会を提供しました。</p> <p>(1) スポーツ・健康を専門に学ぶ学生との連携事業 鈴木准教授が指導する地域スポーツ研究会の協力のもと、松葉小および長山小保育ルームにおいて運動遊びや学生が考案したゲーム等で児童と交流しました（5月から毎週木曜日）。</p> <p>(2) 臨時放課後児童支援補助員の採用 夏休み期間における臨時放課後児童支援補助員の募集について、大学に依頼したところ、学生4人の応募があり、全員を採用しました（採用期間：7月22日～8月30日）。</p> <p><b>(参考：こども課の取組)</b></p> <p>①運動プログラム連携事業 田中光教授の指導のもと、大学院生4人、大学生25人が参加し、八原保育所の4・5歳児を対象に鉄棒やマット運動等の指導をうけたほか、ゲーム等を通じて学生と児童の交流を図りました（5～1月：計8回）。 子どもたちにとっては、プログラムを通じて運動の楽しさを知ることにつながり、また、保育所以外の大人との交流を持つことで社会性を身につけることにも役立ちました。</p> <p>②保育士養成課程の学生の保育現場実習等の受入れ 米原講師の指導する保育課程の学生を2人、4月から残留保育対応の保育嘱託員として任用しました。週2～3回保育所に勤務し、実際に子どもたちと触れ合うことで、学校での知識的な学びと共に現場での体験的な学びを深め、保育士としての技能の伸長を図りました。 また、今年度は大学からの現場実習の要望はありませんでした。</p> <p>③子ども・子育て会議への参加 米原講師には、子ども・子育て会議の運営に際し、会議の進行役だけでなく事前に寄せられた質問への回答の作成にも協力いただきました。（1回開催）</p>
成果・課題等	<p>学生による運動プログラムの実施、学生の保育現場実習の受入れ、学生による保育ルーム児童に対する運動遊び等の指導・交流を図りました。</p> <p>また、夏休み期間の臨時放課後児童指導嘱託員に学生を採用しました。臨時放課後児童指導嘱託員は、今年度は7月から採用したが期末試験に伴う勤務日の限定があり、今後、検討します。</p>

施策名	4 スポーツの振興		
施策の内容	(1) 総合運動公園の充実		
事業No	40	事業名	総合運動公園の管理運営
担当課	スポーツ推進課		

<p><b>実施状況</b></p>	<p>「たつのこアリーナ」「たつのこフィールド」「たつのこスタジアム」からなる総合運動公園は、小・中・高校生の各種大会のほか、流通経済大学運動部の公式戦をはじめとするハイレベルなものから市民レベルの大会等まで、多種多様なスポーツ・レクリエーション活動の場として利用されました。</p> <p>また、小さなお子さんを抱えるお母さんたちにも安心してスポーツを楽しんでいただけるよう、アリーナ館内では幼児一時預かりサービスを行うなど、ソフト面でのスポーツ環境の充実も図っています。</p> <p>「たつのこアリーナ」がオープンから13年、「たつのこフィールド」はオープンから8年、「たつのこスタジアム」がオープンから5年が経過し、総合運動公園は楽しみあふれる「市民の憩いの場」としても定着しつつあります。</p> <p>総合運動公園を含め、14の体育施設について、平成26年度から指定管理者制度を運用しています。指定管理者制度を運用したことに伴い、体育施設の開館日数の延長及びウエルカムチケットの交付、幼児から高齢者まで各年代に合わせたスポーツ教室の開催など、新たな市民サービスの向上に努めました。さらに、指定管理者とは定期的に情報交換などを行い、管理状況の把握に努めました。</p> <p><b>【平成27年度実績】</b></p> <p>① 龍ヶ崎市総合体育館（たつのこアリーナ）利用人数：261,603人  ② 龍ヶ崎市陸上競技場（たつのこフィールド）利用人数：58,294人  ③ 龍ヶ崎市野球場（たつのこスタジアム）利用人数：13,182人</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲中学校駅伝競走大会の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲幼児一時預かりサービスの様子</p> </div> </div>
<p><b>成果・課題等</b></p>	<p>総合運動公園の管理運営については、利用者の利便性の向上及び費用対効果の観点から、最大限の効果を上げられるよう、平成26年度から指定管理者制度を運用しています。</p> <p>現在たつのこまちづくりパートナーズが指定管理者として運営しており、利用者数も年々増加し、指定管理者独自のスポーツ教室も好評を得ています。</p> <p>今後も指定管理者と連携を図りながら、さらなる市民サービスの向上を目指します。</p>

施策名	4 スポーツの振興		
施策の内容	(1) 総合運動公園の充実		
事業No	41	事業名	総合運動公園リニューアル事業
担当課	スポーツ推進課		

実施状況	<p>総合運動公園では大学トップレベルの流通経済大学サッカー部・ラグビー部・硬式野球部の公式戦が開催されています。</p> <p>当市のスポーツ活動の拠点である総合運動公園の施設や設備を充実させ大規模大会の開催やレベルの高いスポーツ合宿を誘致し、交流人口の増加による賑わいの創出や市民が高いレベルの競技に触れる機会の拡充を図るために、次の取組を行いました。</p> <p>【平成27年度実績】</p> <p>①たつのこフィールドへのバックスタンド等の整備に向けた取組</p> <p>ア. たつのこフィールドバックスタンド等建設工事設計業務委託 工期：平成27年5月25日～平成27年9月11日</p> <p>イ. たつのこフィールドバックスタンド等建設工事に着手 工事期間：平成28年3月16日～平成28年8月31日まで (内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バックスタンド建設(屋根有) 座席数 256席×2棟=512席 メインスタンドと併せて合計1,035席</li> <li>・メインスタンドへの記録室設置 17.75㎡</li> </ul> <p>②たつのこフィールドへの夜間照明整備に向けた取組</p> <p>ア. たつのこフィールド照明塔建設工事設計業務委託 工期：平成27年11月4日～平成28年3月31日 (内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・照明塔4棟(高さ約30m)</li> <li>・LED投光器136台(34台×4棟)</li> <li>・最大照度 1000ルクス</li> </ul>
成果・課題等	<p>平成27年度に設計した2件の施設整備について、平成28年度に工事を進めていきます。また、今後は、たつのこフィールドの収容人員増を踏まえてのトイレ整備や第3種公認陸上競技場を継続していくための施設整備等やたつのこスタジアムの排水改善に向けた取組を進め、スポーツ・レクリエーションの拠点である総合運動公園の更なる充実を図ります。</p>

施策名	4 スポーツの振興		
施策の内容	(2) 競技水準の向上とスポーツ人口の拡大		
事業No	42	事業名	オリンピック・パラリンピック等のキャンプ招致
担当課	スポーツ推進課		

実施状況	<p>2020年にオリンピック・パラリンピックが東京で開催され世界各国からトップアスリートが日本を訪れます。</p> <p>トップアスリートのパフォーマンスをみることは、スポーツの大きな魅力のひとつでもあるとともに、競技力の向上には、トップレベルの技術やプレイに身近に触れることが大切です。本市は成田空港や都内とのアクセスに便利な地であることから、東京オリンピック・パラリンピックをはじめとする大規模大会の事前キャンプについて流通経済大学と連携を図りながら招致に努めます。</p> <p>【平成27年度実績】</p> <p>①事前キャンプ招致等連絡調整会議の設置 流通経済大学と連携するとともに大学の持つネットワークを最大限活用して取り組むため、事前キャンプ招致等連絡調整会議を設置しました。</p> <p>②東京オリンピック・パラリンピック組織委員会の公式ガイドへの掲載 次の練習会場について、IF基準適合確認を受けて、東京オリンピック・パラリンピック組織委員会の公式ガイドへの掲載を進めました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>練習会場</th> <th>競技</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>たつのこフィールド</td> <td>陸上競技</td> <td>オリンピック・パラリンピック</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">たつのこアリーナ</td> <td>柔道</td> <td>オリンピック・パラリンピック</td> </tr> <tr> <td>レスリング</td> <td>オリンピック</td> </tr> </tbody> </table> <p>③平成27年度 主な代表チームの合宿実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>国名</th> <th>競技</th> <th>練習場</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>キューバ</td> <td>柔道</td> <td>流通経済大学</td> <td>平成27年11月</td> </tr> <tr> <td>中国</td> <td>野球</td> <td>たつのこスタジアム</td> <td>平成27年12月</td> </tr> </tbody> </table>	練習会場	競技	備考	たつのこフィールド	陸上競技	オリンピック・パラリンピック	たつのこアリーナ	柔道	オリンピック・パラリンピック	レスリング	オリンピック	国名	競技	練習場	備考	キューバ	柔道	流通経済大学	平成27年11月	中国	野球	たつのこスタジアム	平成27年12月
	練習会場	競技	備考																					
たつのこフィールド	陸上競技	オリンピック・パラリンピック																						
たつのこアリーナ	柔道	オリンピック・パラリンピック																						
	レスリング	オリンピック																						
国名	競技	練習場	備考																					
キューバ	柔道	流通経済大学	平成27年11月																					
中国	野球	たつのこスタジアム	平成27年12月																					
成果・課題等	<p>東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプ地の選定については、各国の競技団体は、リオデジャネイロ大会終了後に本格化するといわれており、組織委員会の公式ガイドへの掲載など、様々なツールにより本市の情報を発信するとともに、流通経済大学と連携して競技団体と交渉し、トップアスリートの事前キャンプの招致を目指します。</p>																							

施策名	4 スポーツの振興		
施策の内容	(2) 競技水準の向上とスポーツ人口の拡大		
事業No	43	事業名	国民体育大会開催に向けた地域活性化策
担当課	スポーツ推進課		

実施状況	<p>平成31年度に開催される茨城国体では、たつのこアリーナで柔道競技が開催されます。本市では、選手が日頃の成果を十分に発揮できる大会運営に努め、龍ヶ崎の魅力を発信する大会を目指すとともに、龍ヶ崎の特色を生かし、創意工夫を凝らし、人情味あふれるおもてなしの心で創る大会運営に努めます。更に、大会を契機として、市民の誰もがそれぞれの年齢、技術、興味、目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでも安全にスポーツを行うことができるよう、ライフステージに応じたスポーツ活動を推進します。</p> <p>【平成27年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○第74回国民体育大会龍ヶ崎市準備委員会（委員数 105人） <ul style="list-style-type: none"> <li>設立総会・第1回総会 8月20日</li> <li>和歌山国体柔道競技視察 10月3日</li> <li>第1回常任委員会を開催 1月22日</li> </ul> </li> <li>○国体開催のPR活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>たつのこアリーナへの横断幕やのぼり設置</li> <li>茨城国体マスコットキャラクター「いばラッキー」来場 (スポーツレクリエーションまつり)</li> </ul> </li> <li>○たつのこアリーナでの柔道競技大会の招致 <ul style="list-style-type: none"> <li>茨城県柔道連盟が主催する大会をたつのこアリーナで開催しました。</li> </ul> </li> </ul> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th>開催月</th> <th>大会名</th> <th>参加選手数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月5日</td> <td>全国少年柔道大会 茨城県予選</td> <td>154人</td> </tr> <tr> <td>6月14日</td> <td>関東ジュニア予選会</td> <td>158人</td> </tr> <tr> <td>2月13日</td> <td>茨城県小学生学年別優勝大会</td> <td>700人</td> </tr> </tbody> </table>	開催月	大会名	参加選手数	4月5日	全国少年柔道大会 茨城県予選	154人	6月14日	関東ジュニア予選会	158人	2月13日	茨城県小学生学年別優勝大会	700人
開催月	大会名	参加選手数											
4月5日	全国少年柔道大会 茨城県予選	154人											
6月14日	関東ジュニア予選会	158人											
2月13日	茨城県小学生学年別優勝大会	700人											
成果・課題等	<p>茨城県や茨城県柔道連盟と連携を図りながら茨城国体柔道競技の実施に向けて万全な体制で臨む必要があります。平成28年には茨城国体の日程も正式決定することから、たつのこアリーナの会場整備や、宿泊、輸送等について検討するとともに、茨城国体開催の認知度を高めるため広報活動を進める必要があります。</p>												

施策名	4 スポーツの推進		
施策の内容	(2) 競技水準の向上とスポーツ人口の拡大		
事業No	44	事業名	スポーツ教室・スポーツフェスティバル等の開催
担当課	スポーツ推進課		

実施状況	<p>各種大会やイベントを定期的に行い、市民のスポーツ参加機会の提供と気軽にスポーツに親しもうとする意識を高めるなど、スポーツ人口の拡大に努めました。</p> <p>今年度は県民駅伝競走大会に出場するなど、新たな大会にも参加しました。</p> <p>各種大会・イベント等事業数：14 事業 各種大会・イベント等参加者数：7,378 人</p> <p>【平成27年度実績（内訳）】</p> <p>① 市民ウォークラリー大会：214人61チーム（5月24日） ② 市民スポーツフェスティバル：3,340人（9～11月） ③ 市民スポーツ・レクリエーションまつり：2,000人（10月11日） ④ ヘルシーボール大会：111人（6月21日） ⑤ 体力テスト：21人（10月12日） ⑥ ニュースポーツ体験教室：30人（11月28日） ⑦ 中学校駅伝競走大会：144人（12月19日） ⑧ スポーツ少年団交流大会：301人（3月6日） ⑨ 第2回ふれあい市民グラウンドゴルフ大会：140人（3月13日） ⑩ 県民駅伝競走大会：12人（12月12日） ⑪ 少年少女陸上教室：71人（7月27日～7月31日 5回） ⑫ スポーツ技術講習会：野球128人（11月29日）バドミントン76人（2月28日） ⑬ スポーツ指導者養成講座：36人（3月12日） ⑭ レクリエーション協会バウンドテニス大会外4事業：754人（5月～2月）</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲スポーツ・レクリエーションまつりの様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲県民駅伝の様子 初参加</p> </div> </div>
成果・課題等	<p>今まで市で行ってきた各種大会やイベント等のいくつかは指定管理者（たつのこまちづくりパートナーズ）に引き継がれ、また、指定管理者の独自事業として幼児向け、また高齢者向けといった教室も加わり、今後さらに誰もが気軽にスポーツに参加できる機会を増やし、スポーツ人口の拡大を図ります。</p>

施策名	4 スポーツの振興		
施策の内容	(3) 指導者の育成と関係団体との連携		
事業No	45	事業名	スポーツ指導者バンクの充実
担当課	スポーツ推進課		

実施状況	<p>スポーツ指導者バンク登録者の派遣先となる各中学校部活動の意向調査を実施するとともに、個々のニーズに対応すべく、体育協会との連携により4校（城西中・中根台中・城ノ内中・長山中）に対し4人のスポーツ指導者を派遣しました。</p> <p>また、龍ヶ崎市体育協会として、スポーツ指導者にスポーツに関する最新の知識を学ぶ機会を提供し、龍ヶ崎市のスポーツ振興に寄与することを目的として体育協会独自のスポーツ指導者養成講習会を実施し、市内スポーツ指導者の資質向上に努めました。</p> <p>【平成27年度実績】</p> <p>① スポーツ指導者バンク登録者数：27人                  ② スポーツ指導者養成講習会（3月12日）参加者数：36人</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">▲スポーツ指導者養成講習会の様子</p>
成果・課題等	<p>指導者派遣として4校へ4人派遣しましたが、まだまだ各中学校からの要望に応えられる状況ではなく、引き続き体育協会等と連携し、登録者数の増加並びに種目数の増加に努めます。</p> <p>また、今回新たにスポーツ指導者養成講習会を開催し、流通経済大学の教授等を講師として5コマの講義を行いました。今後も流通経済大学との連携を視野に入れつつ、引き続き、魅力的な講師を招致して参加者の増加に努め、スポーツ指導者の資質向上につなげます。</p>

施策名	4 スポーツの振興		
施策の内容	(3) 指導者の育成と関係団体との連携		
事業No	46	事業名	総合型地域スポーツクラブの育成
担当課	スポーツ推進課		

実施状況	<p>関係団体・機関との連携や協力関係を築きながら、子どもから高齢者まで、日常的にスポーツや健康づくりを行い、気軽に交流を深めることができるよう、総合型地域スポーツクラブである、NPO法人「クラブ・ドラゴンズ」の支援・育成を行いました。</p> <p>「クラブ・ドラゴンズ」の支援・育成にあたっては、広報紙「りゅうほー」及び市公式ホームページにおいて、「クラブ・ドラゴンズ」のPR等を行いました。さらに、市が実施している「スポレクまつり」「ウォークラリー大会」など企画の段階から実行委員会等に参加を依頼し、当日も運営委員として協力を得ました。</p> <p>また、認知度を上げるため、市職員を対象に「クラブ・ドラゴンズ」の職員を伴い活動内容を紹介し、サポート会員の登録者数の増加に努めました。</p> <p>なお、「クラブ・ドラゴンズ」は平成14年にNPO法人として設立され、平成22年11月、龍ヶ崎市初の総合型地域スポーツクラブとして設置された団体です。現在は流通経済大学を拠点として、幼児から高齢者までそれぞれの年代に対応したスポーツ教室を展開し市民のスポーツへの参加活動を行いました。平成27年度の利用会員数は436人です。</p> <p>(参考：クラブ・ドラゴンズが実施しているスポーツ教室)</p> <p><b>【キッズ&amp;ジュニアクラス】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 陸上</li> <li>② ラグビー</li> <li>③ 新体操</li> <li>④ 体操</li> <li>⑤ 子どもの運動教室</li> <li>⑥ バドミントン</li> <li>⑦ 水泳</li> <li>⑧ ドラ塾</li> </ol> <p><b>【シニアクラス】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① バドミントン</li> <li>② フィットネス</li> <li>③ パーソナルトレーニング</li> <li>④ ポールウォーキング</li> </ol> <p><b>【アスレチッククラス】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 新体操ピンクドラゴンズ（選手コース）</li> <li>② 陸上クラブ</li> </ol>
成果・課題等	<p>市民のNPO法人「クラブ・ドラゴンズ」の認知度を高めるとともに、活動内容を増やし、幅広い年齢層が活動できるように努めます。</p> <p>クラブ・ドラゴンズの利用会員数は年々増えていますが、会員数が増えることによって、練習場所の確保が難しくなってきます。市のスポーツ施設を優先的に貸出すなど積極的に支援します。</p>

## ふるさと龍ヶ崎戦略プラン掲載事業

施策名	4 スポーツの推進		
施策の内容	(4) 流通経済大学との連携促進		
事業No	47	事業名	大学運動部のバックアップ
担当課	スポーツ推進課・企画課		

実施状況	<p>(1) 各運動部の公式試合日程等の情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「運動部活動カレンダー」を作成して市公式ホームページへの掲載や市庁舎への掲示、総合運動公園イベントスケジュールの掲載や試合会場へのポスター等の掲示により、情報提供を行いました。</li> <li>試合情報のほか、硬式野球部やラグビー部が中心となって開催された「野球教室」や「ラグビーウェーブ大作戦」等のイベントについても、市公式ホームページやフェイスブック・ツイッターでの積極的な告知を行い、来場促進を図りました。</li> </ul> <p>(2) 応援ツアーの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>昨年同様にリーグ優勝に絡む活躍を見せるラグビー部の応援ツアー開催に加え、東京新大学連盟1部春季リーグ戦で優勝し、全国大会への出場権を得た硬式野球部の応援ツアーを急遽開催しました。</li> <li>関東大学ラグビーリーグ最終戦応援ツアー (東海大学戦・11月22日)：39人参加</li> <li>全国大学野球選手権大会応援ツアー (城西国際大学戦・6月10日)：19人参加</li> </ul> <p>(3) 市の運動施設の優先貸出</p> <p>総合運動公園における流通経済大学運動部の公式戦等は、次のとおり開催されました。</p>		
	サッカー	関東大学サッカーリーグ戦 日本フットボールリーグ(JFL)	10 試合 13 試合
ラグビー	関東大学ラグビー春季大会 関東大学ラグビーリーグ戦	2 試合 1 試合	
野球	東京新大学野球連盟春季リーグ戦	2 試合	
陸上	流通経済大学陸上競技会	11 回	
成果・課題等	<p>試合情報やイベント開催について市公式ホームページなどを通じて、市内外の方に広く周知できました。また、新たに硬式野球部の応援ツアーを開催し、市民がスポーツに触れる機会を提供できました。今後も引き続き、積極的な情報提供やイベント等開催のために大学との連携を図ります。</p>		

施策名	4 スポーツの振興		
施策の内容	(5) 生涯スポーツの普及		
事業No	48	事業名	生涯スポーツの普及
担当課	スポーツ推進課		

ニュースポーツなどの生涯スポーツの普及のため、年齢・体力・性別を問わず気軽に楽しめる環境づくりに努めました。

各種大会・イベント等事業数：8事業  
各種大会・イベント等参加者数：6,610人

**【平成27年度参加者数実績】**

- ① 市民ウォークラリー大会：214人61チーム（5月24日）
- ② 市民スポーツフェスティバル：3,340人（9月～11月）
- ③ 市民スポーツ・レクリエーションまつり：2,000人（10月11日）
- ④ ヘルシーボール大会：111人（6月21日）
- ⑤ 体力テスト：21人（10月12日）
- ⑥ ニュースポーツ体験教室：30人（11月28日）
- ⑦ 第2回ふれあい市民グラウンドゴルフ大会：140人（3月13日）
- ⑧ レクリエーション協会バウンドテニス大会外4事業：754人（5月～2月）

**実施状況**



▲ニュースポーツ体験教室の様子



▲ウォークラリー大会の様子

**成果・課題等**

生涯スポーツの普及に向け、教育委員会から委嘱されたスポーツ推進委員と連携を図りながら、今後も年齢・体力・性別を問わず誰もが参加しやすいイベントの開催を企画します。

また、イベントの開催に当たっては、引き続き、市広報紙・市公式ホームページ・ポスター・チラシ等により、幅広く情報提供を行い、参加者の拡大に努めます。

施策名	5 文化・芸術の推進		
施策の内容	(1) 文化財の指定・保護		
事業No	49	事業名	文化財の指定・保護
担当課	生涯学習課		

実施状況	<p>平成27年度は、市指定文化財1件の新規指定を行いました。 また、明治の近代化遺産赤レンガ保存実行委員会による赤レンガ門塀の移築事業（協働事業提案）を実施し、2か年にわたる事業が完了しました。 このほか、平成23、24年度の2か年で委託実施された伝統的祭礼調査を報告書にまとめ刊行しました。小中学校、中央図書館、各コミュニティセンターに配付し、市民が閲覧できるようにしました。</p> <p>(1) 平成27年度指定の龍ヶ崎市指定文化財</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指定名称</th> <th>所在地・所有者等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石造宝篋印塔（伝平国香供養塔）</td> <td>川原代町1051 安楽寺</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 明治の近代化遺産赤レンガ保存実行委員会による赤レンガ門塀の移築事業 工事期間：平成27年7月10日～9月30日 事業費：4,520,025円（内訳；赤レンガ保存実行委員会1,370,025円／東日本鉄道文化財団助成金2,150,000円／龍ヶ崎市補助金1,000,000円） 関連事業：①赤レンガ門の移築完成イベント H27.11.23(日) …龍ヶ崎商業まつりに合わせて開催（委員会主催） ②龍ヶ崎と東京駅の赤レンガ建造物をめぐる見学会 H28.3.11(金) …移築が完了した赤レンガ門と同じ赤レンガ建造物である東京駅丸の内駅舎を見学するツアー（生涯学習課主催）。22人参加。</p> <p>(3) 『龍ヶ崎市伝統的祭礼調査報告書』の印刷製本 A4判、134頁（うちカラー64頁）、170部、非売品</p>	指定名称	所在地・所有者等	石造宝篋印塔（伝平国香供養塔）	川原代町1051 安楽寺
	指定名称	所在地・所有者等			
石造宝篋印塔（伝平国香供養塔）	川原代町1051 安楽寺				
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>▲宝篋印塔[伝平国香供養塔] ▲赤レンガ門移築完成イベントの様子</p>					
成果・課題等	<p>市指定文化財については、県指定文化財「鰐口」を所蔵している安楽寺によって管理されている宝篋印塔（伝平国香供養塔）1件を指定しました。指定後は、歴史民俗資料館主催の歴史散歩のコースに加えられ、市民に向けた周知が行われています。 今後も、新たな指定文化財、市民遺産候補の掘り起こしに努めていくこととし、さらにこれらを活用します。</p>				

施策名	5 文化・芸術の推進		
施策の内容	(1) 文化財の指定・保護		
事業No	50	事業名	文化会館の管理運営
担当課	生涯学習課		

実施状況	<p>(1) 文化会館設備の更新等 老朽化に伴う設備更新として、次の工事を生涯学習課のもとで実施しました。 ・駐車場外灯更新工事 …外灯のLED化 ・駐車場区画線補修工事 …白線のひき直し</p> <p>(2) 駐車場用地の取得 文化会館及び中央図書館の駐車場拡張のため、各施設等に接する下記民有地の買収交渉を行い、龍ヶ崎市土地開発基金による取得を行いました。【生涯学習課実施】 ・駒馬町字山王久保 2536 番 1,173㎡ 畑 ・駒馬町字山王久保 2541 番 686㎡ 山林 ・駒馬町字山王久保 2522 番 4 421㎡ 山林</p> <p>(3) 指定管理による管理運営 文化会館は、公益財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団を指定管理者として、管理運営を行い、文化及び芸術の振興に関する事業、地域文化活動の育成及び支援に関する事業を展開しました。</p> <p>①文化及び芸術の振興に関する事業 ①気志團「気志團現象 2015 日本全国 HALL GIG TOUR」【4/18, 入場者 1,135 人】/② スタインウェイ購入記念特別企画「大崎結真ピアノリサイタル」【5/17, 518 人】/③ 海援隊「トーク&amp;ライブ 2015」【6/20, 700 人】/④ 夏休み映画会「ドラえもん のび太の宇宙英雄記」【8/2, 1,807 人】/⑤ 映画上映会「うまれる」【8/9, 400 人】/⑥ ペルニカトリオ公演「ブルガリアン・ヴォイスの女神たち」【10/11, 882 人】/⑦ クリスマス・ゴスペル 2015「グローリー・ゴスペル・シンガーズ」【11/28, 651 人】/⑧ 劇団銀河鉄道ぬいぐるみミュージカル「ピノキオ」【12/6, 1,094 人】/⑨ コール・ステッラ コンサート 2016【2/28, 368 人】/⑩ 名作映画会「妖怪ウォッチ 誕生の秘密だニャン」【2 回上映；8/29, 312 人】/⑪ 歌謡曲コンサート「歌の祭典 in 龍ヶ崎」【9/19, 358 人】/⑫ 文化会館フレンド会との共催事業（映画「海街diary」）【2/7, 523 人】</p> <p>②地域文化活動の育成及び支援に関する事業 《文化団体との共催事業》 ①第 10 回文化の祭典【5/20～31, 5,778 人】/② 第 24 回市民芸術フェスティバル【10/29～11/24, 23,151 人】/③ 伝統芸能講習会（盆踊り講習会）【7/30, 100 人】/④ 龍ぼん祭【8/15, 約 2,200 人】/⑤ バンドやろうよ講習会【8/2・8・9・16・22, 4 人】/⑥ バックステージツアー 2015【8/8, 34 人】/⑦ お茶会&amp;お琴演奏会【10/4, 113 人】/⑧ 第 11 回癒し&amp;くつろぎ&amp;ミニコンサート【9/23, 155 人】/⑨ 第 12 回癒し&amp;くつろぎ&amp;ミニコンサート【2/14, 250 人】/⑩ 創造展（篆刻展）【3/16～19, 来場者 191 人, ワークショップ参加者 12 人】/⑪ 高齢者いきいき健康マージャン交流大会【3/12, 96 人】/⑫ 体験学習教室（プラントドール ワークショップ）【9/21, 40 人】 《地域文化活動の支援》 ①ひとりの演奏会【5/1・2・3, 24 人】/②美術館見学会【9/25, 36 人, 笠間日動美術館】/③文化団体育成事業（団体への施設優先貸出）○龍ヶ崎市文化協会（盆栽部）⇒ 6/5～7, 盆栽展示会, 小ホール貸出○龍ヶ崎市文化協会（龍ヶ崎子どもミュージカル）⇒6/28 ミュージカル公演, 大ホール他貸出○龍ヶ崎市文化協会（桜井バレエ教室）⇒7/19, 発表会, 大ホールほか</p>
成果・課題等	<p>施設・設備の更新等については中期事業計画などに基づき、外灯更新工事や駐車場区画線補修工事を実施しました。開館から 30 年を過ぎた文化会館は、引き続き施設・設備の更新等を計画的に進めていく必要があります。このほか、かつて賃借契約により借用していたこともある中央図書館南側の民有地の買収、文化会館駐輪場南側の民有地の買収等を完了し、大規模イベント時に不足がちな駐車スペースの拡張を、平成 28 年度以降に着手していくことになりました。</p>

施策名	5 文化・芸術の推進		
施策の内容	(1) 文化財の指定・保護		
事業No	51	事業名	歴史民俗資料館の管理運営
担当課	生涯学習課		

実施状況	<p>(1) 歴史民俗資料館の改修等 一部に剥がれや浮きが確認されている外壁を改修するため、平成27年度は改修工事実施設計を委託しました。【生涯学習課実施】</p> <p>(2) 指定管理による管理運営 歴史民俗資料館は、公益財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団を指定管理者として、管理運営を行い、まちづくりのための調査、研究、情報提供及び普及啓発に努めました。</p> <p>①企画展・収蔵品展の開催 ①ボランティア作品展「布れあい染色展」4/18～5/6 1,329人／②収蔵品展「つくば科学万博30周年メモリアルグッズコレクション」6/6～7/5 2,608人／③非核平和推進事業「サダコと折鶴展」7/10～7/27 1,486人／④戦後70年企画「戦時収蔵資料展」*追加事業8/5～9/6 4,312人／⑤土岐氏シンポジウム展9/17～10/4 1,293人／⑥「竜鉄115周年 三谷烈弍写真コレクション」10/10～10/25 2,743人／⑦郷土作家展「山縣正展」10/30～11/15 1,811人／⑧芳川豊「イラスト展」*追加事業12/1～1/11 2,311人／⑨収蔵品展「和紙のかがやき」3/5～4/10 2,361人</p> <p>②普及事業の実施 ①郷土史・民俗講演会「信長と本能寺の変の常識を覆す」全3回 140人／②古文書講座「近世古文書を読む」上級コース12回 延べ263人、初級コース9回 延べ157人／③歴史散歩（a たつのこ山～八代町方面、b 龍ヶ崎コミュニティセンター～にぎわい広場）2回 60人／④博物館見学会（川越市立博物館）2回 60人／⑤歴史まつり8/22 1,216人／⑥駄菓子屋 *新規事業（屋外展示を活用。ボランティアグループの手を借り、昭和レトロな雰囲気と縁日の楽しさを提供）3回/れきみんシアター 毎週土曜日/清和源氏土岐氏シンポジウム「常陸・上総の土岐一族と最後の美濃守護土岐頼芸の足跡」*追加事業9/20 350人</p> <p>③体験学習教室の実施 ①わら草履作り教室3回 17人／②しめ縄作り教室3回 21人／③竹細工作り教室（竹とんぼ、竹鉄砲、笛などを作る）1回 13人／④春の草木染め教室（桜など春の植物を用いた染色）4回 41人／⑤藍の生葉染め教室2回 26人／⑥秋の草木染め教室（ススキなど秋の植物を用いた染色）4回 48人／⑦篆刻教室（篆書体の漢字で印章を作る）実技コース8回 4人、入門コース2回 12人／⑧江戸型彫り教室（手ぬぐいや浴衣を染める型紙の技術を活用して年賀状の文字や絵型を彫る）1回 13人／⑨機織り伝承教室（資料館ボランティア対象の高機の保存と技術伝承）毎週火曜・木曜（通年）／⑩機織り教室（かつてあった龍ヶ崎木綿について学び、技術伝承の一端を体験する）10回 39人／⑪お手玉作り教室1回 13人／⑫折り紙教室（a 着物、b 千支の猿、c おひな様）3回 39人／⑬龍ヶ崎とんび凧教室 *新規事業（近年復活した郷土の玩具「龍ヶ崎とんび凧」を作り、牛久沼水辺公園で開催された凧揚げ大会に参加）2回 親子14組／⑭御殿まり教室 *新規事業（御殿毬を小さなストラップ型にアレンジ。伝統的な刺繍や製作を体験する）1回 19人</p> <p>④文化活動の推進及び支援 ①資料閲覧及びレファレンス 通年【資料閲覧】書籍8件、資料2件 【資料貸出】9件 【出版掲載許可】5件／②展示及び郷土史解説 …小中学校、市民団体等からの依頼により展示解説を行ったほか、龍ヶ崎市出前講座に登録し、市民団体の求めに応じて郷土史講演等を実施しました。【展示解説】龍ヶ崎市（龍ヶ崎、龍ヶ崎西、八原、大宮、川原代、北文間、馴柴、馴馬台、松葉、城ノ内 小学校10校）、阿見町（阿見、阿見第二、実穀、本郷 小学校4校）、牛久市（牛久第二、ひたち野うしく、向台、中根 小学校4校）、取手市（久賀、戸頭 小学校2校）／③学芸員実習の受入 8/22～8/29 7日間 実習生3人受入／④ボランティア活動の推進及び支援／⑤学習支援会2回 8/16、8/19 6人利用／⑥職場体験の受入 1/28・29 2日間 愛宕中学校生徒1人／⑦常陽小学生新聞「昔の道具とくらし」に寄稿</p>
成果・課題等	<p>歴史民俗資料館の利用者アンケートでは、展示事業に対して97%、普及事業に対して98%、体験学習に対して100%の方が、非常に満足または満足と回答しており、満足度が高い結果となっています。また、文化会館大ホールを会場にして、他県の歴史研究者や関係団体を招いてのシンポジウムを開催するなど、新しい試みがなされ、市内に限らず、多くの方々が集まりました。</p>

施策名	5 文化・芸術の振興		
施策の内容	(1) 文化財の指定・保護		
事業No	52	事業名	市民遺産制度の運用
担当課	生涯学習課		

実施状況	<p>平成27年4月、郷土への理解や愛着を深めることを目的に「龍ヶ崎市民遺産条例」を制定したことから、平成27年度はさっそく市民遺産認定に向けた候補の調査等を進め、文化財保護審議会への諮問、答申を経て6件の市民遺産を認定しました。</p> <p>(1) 平成27年度認定の龍ヶ崎市民遺産</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>認定名称</th> <th>所在地・所有者等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンゴ塚祭り</td> <td>北方町 ダンゴ塚坪</td> </tr> <tr> <td>龍ヶ崎とんび凧</td> <td>龍ヶ崎とんび凧研究会</td> </tr> <tr> <td>宮渕町千秋の盆綱</td> <td>宮渕町 千秋区</td> </tr> <tr> <td>豊田町の水神祭り</td> <td>豊田町2か所 上坪・中坪, 下坪・ネガラ坪</td> </tr> <tr> <td>ほおずき市</td> <td>下町 龍泉寺</td> </tr> <tr> <td>鈴木草牛の屏風画</td> <td>下町 龍泉寺</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 市民遺産説明板の設置</p> <p>上記(1)で認定した市民遺産のうち、ダンゴ塚祭り、宮渕町千秋の盆綱、豊田町の水神祭りについて説明板を設置しました。</p> <p>また、市民遺産ではありませんが、仙台藩龍ヶ崎陣屋があった龍ヶ崎小学校校門前に同陣屋に係る説明板を設置しました。</p>	認定名称	所在地・所有者等	ダンゴ塚祭り	北方町 ダンゴ塚坪	龍ヶ崎とんび凧	龍ヶ崎とんび凧研究会	宮渕町千秋の盆綱	宮渕町 千秋区	豊田町の水神祭り	豊田町2か所 上坪・中坪, 下坪・ネガラ坪	ほおずき市	下町 龍泉寺	鈴木草牛の屏風画	下町 龍泉寺
	認定名称	所在地・所有者等													
ダンゴ塚祭り	北方町 ダンゴ塚坪														
龍ヶ崎とんび凧	龍ヶ崎とんび凧研究会														
宮渕町千秋の盆綱	宮渕町 千秋区														
豊田町の水神祭り	豊田町2か所 上坪・中坪, 下坪・ネガラ坪														
ほおずき市	下町 龍泉寺														
鈴木草牛の屏風画	下町 龍泉寺														
成果・課題等	<p>初めての認定となった市民遺産については、地域に古くから伝わる祭礼を中心に、それを執り行う地区や氏子の協力を得て6件の認定につなげました。今後も、新たな市民遺産候補の掘り起こしに努めていくこととします。併せて、説明板の設置も進め、その後はこれらを活用した歴史散歩等を企画します。</p>														



▲宮渕町千秋の盆綱



▲豊田町の水神祭り説明板

施策名	5 芸術・文化の振興		
施策の内容	(1) 文化財の指定・保護		
事業No	53	事業名	まちの歴史・文化に関する知識の普及
担当課	指導課		

実施状況	<p>撞舞に代表されるような、これまでに伝統的に受け継がれてきた様々な歴史や文化に触れる体験的な学習の機会の創出に努めています。</p> <p>(1) 小学校1,2年生 生活科 小学校1,2年生では、生活科「まち探検」という単元において地域について校外学習を行い、学区内における史跡や名所、公共施設等の見学に取り組んでいます。地域の自然や文化に触れる機会を通して、地域のよさに気づき、愛着をもつことができるように指導にあたっています。</p> <p>(2) 小学校3,4年生 社会科 小学校3年生から社会科副読本「わたしたちの龍ヶ崎」を活用しながら龍ヶ崎の土地の特徴や、産業、情勢、特色等を学ぶ地域学習を実施しています。龍ヶ崎の歴史や文化についても年間指導計画に位置付けて学習を進めています。地域社会の一員としての自覚をもち、地域社会に対する誇りと愛情を育てられるように指導にあたっています。 また、市歴史民俗資料館などの見学を通して、歴史や生活に関する展示物に触れることで、学習効果を高めています。</p> <p>(3) 市新採教員研修 新採教員に対して、若手教員研修の一環として、平成27年4月13日(月)の新採教員研修会において教育総務課の協力を得て「龍ヶ崎市の地勢、概要」についての講話を統計資料等に基づいて実施しました。 また、平成27年7月22日(水)に「市内施設や歴史的な場所の巡回」を実施し、市内の公共施設や産業施設、文化財等を見学しました。見学場所についての事前レポートや事後報告書の作成など、地域教材作成に向けた研修となりました。</p>
成果・課題等	<p>地域教材の作成・活用と地域人材の効果的な活用は確かな学力を育む教育において指導の努力事項のひとつです。郷土への思いや公民的な資質を養うためにも、引き続き指導の充実にあたります。龍ヶ崎の歴史や文化に関しては、児童生徒および教職員に対して地域学習に関わる学習の一層の推進に向けて指導助言にあたります。</p>

施策名	その他		
施策の内容			
事業 No	54	事業名	総合教育会議の開催
担当課	教育総務課		

実施状況	<p>地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が平成27年4月1日から施行されました。この中で、首長と教育委員会で構成される総合教育会議を設置することや、「当該地方公共団体の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱」を定めることなど規定されました。</p> <p>本市の総合教育会議の所管課は企画課であるため、企画課と調整等を行い、4回の総合教育会議を開催しました。総合教育会議の開催状況は以下のとおりです。</p>		 <p>▲第1回総合教育会議の様子</p>	
	会議	開催日		議題
	第1回	平成27年4月24日（水）		(1) 総合教育会議について (2) 教育行政の大綱の策定について
	第2回	平成27年7月22日（水）		(1) 教育大綱の素案について
	第3回	平成27年12月22日（火）		(1) (仮称) 龍ヶ崎市教育プランの体系図（案）について (2) 小中一貫教育について
第4回	平成28年2月24日（水）	(1) 教育大綱（素案）について		
成果・課題等	<p>本市の教育分野の基本指針となる教育大綱について、総合教育会議の中で何度も協議を行い、教育大綱（案）を作成することが出来ました。</p> <p>次年度は、教育大綱（案）についてパブリックコメントを実施し、教育大綱を決定する予定です。また、教育振興基本計画の策定作業を進め、教育大綱及び教育振興基本計画の2つで構成される「(仮称) 龍ヶ崎市教育プラン」を策定する予定です。</p> <p>また、小中一貫教育について、他市の事例や小中一貫教育に関するメリット・デメリット等をまとめ、会議資料として提示しました。このため、小中一貫教育に関する理解を深めることが出来ました。</p>			

## V 教育委員会の運営状況

教育委員会の運営状況について、「教育委員会委員」及び「教育委員会定例会・臨時会」における議案・報告、協議事項・一般報告事項の内容・件数、研修等への参加、主催事業などのその他の活動について報告します。

### ■教育委員会委員（平成27年度在籍）

平成28年3月31日現在

職名	氏名	任期	期別
委員長	斎藤 勝	平成24年11月1日～平成28年10月31日	1
委員長職務代理者	高橋 容子	平成26年4月1日～平成30年3月31日	3
委員	大野 金人	平成27年10月1日～平成31年9月30日	3
委員	鈴木 麻里子	平成26年10月1日～平成30年9月30日	2
教育長	藤後 茂男	平成24年11月1日～平成28年10月31日	2

### ■会議開催実績（教育委員会会議における議事、協議事項・報告事項一覧）

#### 平成27年第4回定例会（H27.4.22）

##### 議 事

- 報告第1号 専決処分の承認を求めることについて（平成26年度龍ヶ崎市一般会計補正予算（第9号）に対する同意について）

##### 協議事項

- (1) 平成27年度の重要施策・事業について
- (2) 平成27年度計画訪問について

##### 報告事項

- (1) 平成26年度の重要施策・事業について
- (2) 平成27年度全国学力・学習状況調査に関する実施について
- (3) 龍ヶ崎市立長戸小学校及び城ノ内小学校の統合について

#### 平成27年第5回定例会（H27.5.27）

##### 議 事

- 報告第1号 専決処分の承認を求めることについて（平成27年度龍ヶ崎市スクールライフサポーター配置事業実施要項について）

- 報告第2号 専決処分の承認を求めることについて（県費負担教職員の任免その他の人事について）

- 議案第1号 龍ヶ崎市学校災害補償規則について  
 議案第2号 龍ヶ崎市いじめ問題対策連絡協議会委員の任用について  
 議案第3号 龍ヶ崎市教育支援委員会委員の任用について  
 議案第4号 龍ヶ崎市学校給食センター運営協議会委員の任用について  
 議案第5号 龍ヶ崎市社会教育委員の任用について  
 議案第6号 龍ヶ崎市図書館協議会委員の任用について  
 議案第7号 龍ヶ崎市文化財保護審議会委員の任用について  
 議案第8号 龍ヶ崎市スポーツ推進計画審議会委員の任用について

##### 協議事項

学校長会との意見交換会について

##### 報告事項

- (1) 北文間地区・大宮地区意見交換会の開催について
- (2) 龍ヶ崎市通学路交通安全推進について

**平成27年第6回定例会（H 27. 6. 25）**

## 議 事

- 報告第1号 専決処分の承認を求めることについて（平成27年度龍ケ崎市一般会計補正予算（第1号）に対する同意について）
- 報告第2号 専決処分の承認を求めることについて（龍ケ崎市男女共同参画推進委員会設置条例等の一部を改正する条例案に対する同意について）
- 議案第1号 龍ケ崎市学区審議会委員の任用について
- 議案第2号 龍ケ崎市文化財保護審議会委員の任用について

## 協議事項

- (1) 平成26年度龍ケ崎市教育委員会の事務に関する点検評価報告書の提出について（別冊）
- (2) 龍ケ崎市児童生徒の「被害のおそれ」に対する早期対応について  
【指針】（案）について

## 報告事項

- (1) 平成27年第2回市議会定例会における一般質問答弁状況等について
- (2) （仮称）龍ケ崎市教育プランの策定方針について
- (3) 教科用図書の選定について

**平成27年第7回定例会（H 27. 7. 22）**

## 議 事

- 議案第1号 龍ケ崎市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例案に対する意見の聴取について
- 議案第2号 平成26年度龍ケ崎市教育委員会の事務に関する点検評価報告書の提出について（別冊）
- 議案第3号 第74回国民体育大会龍ケ崎市準備委員会設立総会・第1回総会の開催について
- 議案第4号 平成27年度つくば国際大学との協定の締結について
- 議案第5号 平成28年度使用教科用図書の採択について

## 協議事項

- (1) 龍ケ崎市児童生徒の「被害のおそれ」に対する早期対応について【指針】について
- (2) 北文間小学校の適正規模について
- (3) 図書「絶歌」の所蔵について

## 報告事項

- (1) 大宮小学校の保護者、地域団体代表者と教育委員会との意見交換会について
- (2) 学童保育ルームにおける支援員等による体罰について

**平成27年第8回定例会（H 27. 8. 20）**

## 議 事

- 報告第1号 専決処分の承認を求めることについて（平成27年度龍ケ崎市一般会計補正予算に対する同意について）
- 議案第1号 龍ケ崎市教育委員会教育長の学校その他の教育機関の長に対する事務委任規程の一部を改正する訓令について
- 議案第2号 龍ケ崎市立小中学校児童生徒の「被害のおそれ」に対する早期対応について【市及び各小中学校指針】

## 報告事項

- (1) 北文間小学校の保護者、地域団体代表者と教育委員会との意見交換会について
- (2) 第74回国民体育大会龍ケ崎市準備委員会設立総会・第1回総会の開催について
- (3) 平成27年度9月補正予算の概要について

### 平成27年第9回定例会（H 27. 9. 30）

#### 議 事

- 議案第1号 龍ヶ崎市文化財保護審議会への諮問について
- 議案第2号 龍ヶ崎市文化財保護審議会への諮問について
- 議案第3号 龍ヶ崎市社会教育委員の任用について
- 議案第4号 龍ヶ崎市土曜日等の教育支援事業実施要綱について

#### 協議事項

小中一貫教育について

#### 報告事項

- (1) 平成27年度全国学力・学習状況調査の結果について
- (2) 平成27年第3回市議会定例会における一般質問答弁状況等について
- (3) 北文間小学校の保護者、地域団体代表者と教育委員会との意見交換会について

### 平成27年第10回定例会（H 27. 10. 28）

#### 議 事

- 選挙第1号 龍ヶ崎市教育委員会委員長の選挙について
- 選挙第2号 龍ヶ崎市教育委員会委員長職務代理者の指定について
- 議案第1号 龍ヶ崎市図書館協議会委員の任用について
- 議案第2号 龍ヶ崎市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則について
- 議案第3号 龍ヶ崎市教育センターの設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則について

#### 協議事項

小中一貫教育について

#### 報告事項

- (1) 北文間小学校の保護者、地域団体代表者と教育委員会との意見交換会について
- (2) 教育市民会議について

### 平成27年第11回定例会（H 27. 11. 18）

#### 議 事

- 報告第1号 専決処分の承認を求めることについて（平成27年度龍ヶ崎市一般会計補正予算に対する同意について）
- 議案第1号 職員の任免その他の人事について
- 議案第2号 北文間小学校の統合に向けた今後の進め方について
- 議案第3号 就学すべき小学校又は中学校の指定の変更に係る基準について
- 議案第4号 龍ヶ崎市指定有形文化財の指定について
- 議案第5号 龍ヶ崎市民遺産について

#### 協議事項

小中一貫教育について

#### 報告事項

- (1) 平成27年度全国学力・学習状況調査の結果について
- (2) 教育市民会議について

**平成 27 年第 12 回定例会（H 27. 12. 22）**

## 議 事

- 議案第 1 号 龍ヶ崎市教育委員会住民基本台帳カードの利用に関する規則を廃止する規則について
- 議案第 2 号 龍ヶ崎市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則について
- 議案第 3 号 龍ヶ崎市学校給食センター運営委員会規則の一部を改正する規則について

## 協議事項

龍ヶ崎市立小中学校適正配置審議会条例について

## 報告事項

- (1) 平成 27 年第 4 回市議会定例会における一般質問答弁状況等について
- (2) 北文間小学校と龍ヶ崎西小学校との統合について
- (3) 川原代小学校の保護者、地域団体代表者と教育委員会との意見交換会について

**平成 28 年第 1 回定例会（H 28. 1. 20）**

## 議 事

- 議案第 1 号 龍ヶ崎市の新しい学校づくり審議会条例について
- 議案第 2 号 龍ヶ崎市立学校職員自家用車の公務利用に関する取扱要綱について
- 議案第 3 号 龍ヶ崎市いじめ問題対策連絡協議会委員の任用について

## 協議事項

平成 28 年度学校給食における米飯量の変更について

## 報告事項

- (1) 和解に関することについて
- (2) 和解に関することについて
- (3) 教育大綱（案）について
- (4) 北文間小学校と龍ヶ崎西小学校との統合について

**平成 28 年第 2 回定例会（H 27. 2. 17）**

## 議 事

- 報告第 1 号 専決処分の承認を求めることについて（平成 27 年度龍ヶ崎市一般会計補正予算に対する同意について）（別冊）
- 報告第 2 号 専決処分の承認を求めることについて（平成 28 年度龍ヶ崎市一般会計予算に対する同意について）（別冊）
- 報告第 3 号 専決処分の承認を求めることについて（教育委員会に係る条例案に対する同意について）
- 議案第 1 号 職員の任免その他の人事について
- 議案第 2 号 龍ヶ崎市立小中学校用務嘱託員設置要綱について
- 議案第 3 号 龍ヶ崎市公立小中学校龍の子さわやか相談員設置要綱について
- 議案第 4 号 龍ヶ崎市公立小中学校さわやか相談員設置要綱を廃止する告示について
- 議案第 5 号 龍ヶ崎市スポーツ大会出場補助金交付要綱の一部を改正する告示について
- 議案第 6 号 龍ヶ崎市スポーツ大会出場激励金交付要綱の一部を改正する告示について
- 議案第 7 号 龍ヶ崎市立学校職員服務規程の一部を改正する訓令について

## 協議事項

- (1) 平成 28 年度全国学力・学習状況調査に関する実施について
- (2) 平成 28 年度龍ヶ崎市学校教育指導方針（案）について

## 報告事項

- (1) 新給食センターの概要について
- (2) オリンピック・パラリンピックの招致活動について
- (3) 北文間小学校と龍ヶ崎西小学校との統合について
- (4) 新年度予算（案）の概要について

### 平成28年第3回定例会（H28.3.22）

#### 議 事

- 報告第1号 専決処分の承認を求めることについて（県費負担教職員の任免その他の人事について）
- 議案第1号 藤後茂男委員の辞職願に対する同意について
- 議案第2号 龍ヶ崎市教育委員会の教育長に対する事務委任規則等の一部を改正する規則について
- 議案第3号 学校医の委嘱について
- 議案第4号 龍ヶ崎市埋蔵文化財専門職員の任用について
- 議案第5号 龍ヶ崎市スポーツ推進委員の任用について
- 議案第6号 平成28年度龍ヶ崎市学校教育指導方針について
- 議案第7号 龍ヶ崎市教育センターの設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則について
- 議案第8号 龍ヶ崎市総合運動公園の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則について
- 議案第9号 龍ヶ崎市運動公園の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則について
- 議案第10号 龍ヶ崎市高砂運動広場の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則について
- 議案第11号 龍ヶ崎市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則について
- 議案第12号 龍ヶ崎市歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則について
- 議案第13号 龍ヶ崎市文化会館の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則について

#### 報告事項

- (1) 平成28年第1回市議会定例会における一般質問答弁状況等について
- (2) 平成27年度市内中学校卒業生の進路状況について
- (3) 北文間小学校と龍ヶ崎西小学校との統合について
- (4) 「平成27年度第2回龍ヶ崎市いじめ問題対策連絡協議会を振り返って」の配布について

### 平成28年第1回臨時会（H28.3.17）

#### 議 事

- 議案第1号 県費負担教職員の任免その他の進退の内申について

## ■意見交換会実績 (H 27. 6. 24)

「小中一貫教育について」

- (1) つくば市の取組について
- (2) 龍ヶ崎市における小中連携の取組について

## ■会議・研修会・講演会参加実績

県都市教育長協議会総会及び茨城県市町村教育長協議会総会 (H 27. 4. 16) : 教育長出席  
 県市町村教育長・学校長会議 (H 27. 4. 24) : 教育長出席  
 市町村教育委員会連合会総会 (H 27. 5. 26) : 教育長出席  
 平成 27 年度第 1 回第 8 採択地区教科用図書選定協議会 (H 27. 6. 8) : 委員長・教育長出席  
 平成 27 年度第 2 回第 8 採択地区教科用図書選定協議会 (H 27. 7. 14) : 委員長・教育長出席  
 県市町村教育長協議会・夏期研修会 (H 27. 7. 30/H 27. 8. 8) : 教育長出席  
 市町村教育委員会教育長会議 (H 27. 10. 15) : 教育長出席  
 市町村教育委員会教育委員研究協議会 (H 27. 10. 30) : 委員長・委員・教育長出席  
 管内市町村教育委員会教育長会議 (H 27. 11. 19) : 教育長出席  
 県南教育事務所管内市町村教育長会議 (H 28. 1. 8/H 28. 1. 13) : 教育長出席  
 市町村教育長協議会・冬期研修会 (H 28. 2. 2) : 教育長出席  
 管内市町村教育長会議 (H 28. 3. 16) : 教育長出席

## ■その他の参加実績

学校計画訪問 (H 27. 6 月, 7 月, 10 月) 18 校実施 : 5 名出席  
 教育の日推進事業運営 (H 27. 11 月) : 5 名参加  
 龍ヶ崎教育市民会議 (H 27. 11. 7-8) : 5 名出席  
 市内小中学校入学式 (小学校 : H 27. 4. 7 4 名出席) (中学校 : H 27. 4. 8 5 名出席)  
 市内小中学校卒業式 (小学校 : H 28. 3. 22 5 名出席) (中学校 : H 28. 3. 10 5 名出席)  
 成人式典 H 28. 1. 10 5 名出席

## ■会議運営の改善について

教育委員会定例会における、教育長報告及び市議会定例会の一般質問答弁状況等の報告にあたり、概要をまとめたものを資料として配布することで、会議時間を有効に活用するとともに、より活発な意見交換・発言につながるようにしました。

また、会議時間を有効に活用することで、定例会後に意見交換会を開催する時間を設けることができました。

このほか、教育委員会定例会は、市役所庁舎で行うばかりでなく、教育センターなど、教育委員会が所管する施設でも行い、施設の状況確認等も併せて実施しました。

## VI 学識経験者からの意見

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第2項の規定による、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用については、2名の学識経験者から、平成28年7月21日（木）及び8月4日（木）に意見をいただきました。

2名の学識経験者及びいただいた意見については以下のとおりです。



### 平成27年度龍ヶ崎市教育委員会の事務に関する点検評価報告書に係る意見

元利根中学校長 大塚 津多子  
流通経済大学法学部准教授 坂野 喜隆

#### 1 全体を通しての意見

龍ヶ崎市教育委員会の事務に関する点検評価報告書は、事業ごとに取り組み状況と成果・課題がまとめられ、見やすく、わかりやすいものになっています。また教育委員会の施策・事業が多岐にわたり、事業の数も平成26年度より増え、意欲的かつきめ細やかに施策に取り組んでいる姿勢が伺えます。今後も得られた成果と課題を踏まえ、継続して点検評価に取り組んでいただくようお願いいたします。

平成27年度は教育委員会の制度改正がありました。それに伴い、市長と教育委員会による総合教育会議を新たに開催し、その中で市の教育施策の柱となる教育大綱の策定や、小中一貫教育について話し合われたとのことで、大いに評価すべき点であります。教育を市の重要施策と捉え、今後もこのような会議を積極的に開催していただくようお願いいたします。

また、龍ヶ崎市で現在、策定を進めている「(仮称)龍ヶ崎市教育プラン」は、市と教育委員会の連名で策定され、「教育大綱」と、事業の成果目標及びKPI(重要業績評価指標)を新たに取入れた「教育振興基本計画」とで構成され、教育大綱で示された核となる基本理念が、あたかも木が成長するようにそれぞれの施策・事業へと展開し、それぞれがより実行力が高く、現実的な計画になっています。龍ヶ崎市の将来を担う子ども達が、夢と希望に向かって進めるように、生きる力を育て、コミュニケーション能力の向上に繋がるような計画となるよう期待いたします。

平成28年度中に中央教育審議会でも答申される次期学習指導要領について、文部科学省が公表した答申の素案によると、平成32年度から小学校で英語が教科として本格導入されることなどが盛り込まれ、今後グローバルな人材教育が求められます。学校現場においても教員の資質向上や人材育成がますます重要になってきますので、市で策定中の教育プランにおいても、ぜひ計画的に取り組んでいただくようお願いいたします。

## 2 各施策についての意見

### (1) 義務教育の充実

義務教育の充実に関する施策・事務事業は、子ども達の教育や教育環境に直接関わる最も重要な施策・事業の一つです。龍ヶ崎市の取り組みとしては、学習充実指導非常勤講師の配置や、「龍の子チャレンジサマースクール」や「放課後学びのサポート事業」等の実施、学校図書館の充実やAET（英語指導助手）の増員など、学力の向上に関する事業に力を入れています。また各界のプロフェッショナルを講師として招いた「特色ある学校づくり事業」や地域活力を有効活用した「魅力ある学校づくり」事業など特徴的な事業を展開されています。そして、いじめ問題や不登校等に関する教育支援・相談体制の整備や、いじめ問題に関する各種委員会設置による関係機関との連携強化等、就学環境のサポートも充実しています。

また、市内の県立高校や流通経済大学及び幼稚園・保育所等とも連携し、幼・保・小・中・高・大の連携事業を展開されておりますが、今後もさらにそれぞれの連携を深めていってください。

最近では親の貧困により子どもが教育を受ける機会を十分に与えられないという貧困の連鎖が問題になっています。そのような子ども達に無料塾を開設し、学習支援活動を行っている市民団体（NGO）に対し、市では、市長部局の社会福祉課において、平成27年度は補助金を交付するなどの支援を行い、平成28年度においては生活困窮世帯の子どもに対する学習支援事業として業務委託を行っているとのことですが、今後も貧困問題は加速化していくと思いますので、子ども達が将来に夢や希望を持てるよう、ご支援をお願いいたします。

学校給食費については、長期にわたり滞納しているケースもあり、滞納者の家庭訪問を行って生活状況を把握するなど、収納率アップに務めているとのことでした。大変なことだと思いますが、引き続き取り組んでいただくようお願いいたします。

障がいをもつなど教育的支援を必要とする児童生徒に対しては、各校の特別支援教育コーディネーターと連携し、就学相談などをきめ細やかに実施しています。今後も児童生徒の発達段階に応じて、各小中学校が連携して継続的なサポートを行ってください。

長戸小学校と城ノ内小学校が平成27年4月に統合し、長戸地区児童達の城ノ内小学校での学校生活について把握に努めてほしいとお願いたしました。児童や保護者等へのアンケート実施の結果、保護者は新しい環境に満足しているが、児童達はまだ十分には新しい環境に馴染めていない様子であるとのことでした。児童達が元気に通学し、楽しく学校生活を送れるよう、今後も児童達を第一に考え、このようなフォローアップに努め、地域住民の皆さんの想いを大切にしてください。

さらに北文間小学校の児童数の減少に伴い、同校に通う児童の保護者等との意見交換会を通して、平成29年4月を目標に龍ヶ崎西小学校との統合に向けた準備を進めることが決定したとのことでした。その合意形成に至るまでには、長戸小学校のときと同様、保護者や地域の方との度重なる意見交換や、意思決定、連絡調整等、大変ご苦労されたことと思います。旧長戸小学校の統合の経験を活かし、現在では統合の準備が進み、スクールバスのルート案の調整を行っているとのこと、安心いたしました。子ども達を第一に考える姿勢を貫き、北文間地区の児童が、来年の4月に新しい学び舎に安心して登校できるよう、準備を進めてください。

また、北文間小学校は、地域の子どものために「飯塚古登（こと）」さんが私財を投じて創立した学校が母体となっており、児童達は今でも「飯塚古登（こと）」さんのお墓参りを行っているなど、児童達だけでなく、地域の方々にとっても長い歴史を一緒に歩んできた伝統ある学校です。三條実美の書とされる「長興（ながおき）学校」の看板など、文化的価値のある遺物の保存を含めて、歴史と文化を伝承し、統合後の校舎の有効活用についても、地域の方々とともに検討していただくようお願いいたします。

### (2) 生涯学習の推進

生涯学習の分野においては、生涯学習プログラム事業での講座の増設や、市職員が市民のもとへ出向いて行う出前講座の利用件数の増加などに見られるように、市民の学習意欲の増大がうかがえます。出前講座の人気講座を表彰したり、東洋大学生涯学習支援プログラムを新たに招請するなど、新たな試みが行われ、評価に値します。出前講座の人気ランキングによると、介護予防や介護保険に関すること、防災対策など、特に高齢者の身近な制度や防災に関する知識への関心

が高まっており、担当課の皆様のご尽力に感謝いたします。出前講座については、ご存じでない方もいらっしゃると思いますので、さらに市民の皆さんにPRしていただくようお願いいたします。流通経済大学でも講師等の人材の面で支援ができますので、市が推進するコミュニティ政策とも関連すると思いますので、ぜひ有効活用していただき、講座メニューやプログラムの充実を図るとともに、生涯教育を積極的に推進してください。

また平成27年度から中央図書館の指定管理者による運営がスタートし、開館時間の延長や休館日を減らすとともに、ミュージックライブラリーや商用データベースの利用、電子図書の貸し出し等、他市町村ではあまり見られない、民間ならではのメリットを最大限活用した新たな事業の試みは大いに評価できます。図書館の利用者数や貸出冊数は、平成26年度と比較すると増加しているようです。今後も読書離れの解消に向け、中央図書館のコンテンツや図書の充実を図ってください。

### (3) 青少年の健全育成

青少年の健全育成においては、家庭でのしつけや教育にかかるウェイトも大きく、保護者との連携が重要になってきます。ひとり親家庭や保護者とも就労する家庭等が増加している現在では、保護者にとって子どもの送迎や放課後の児童の過ごし方などは大きな悩みとなっています。

毎年実施している子育てふれあいセミナーでは、保護者への家庭教育の指導や講演会の開催、そして保護者間の情報交流等を行い、参加者からも好評とのこと。しかしながら、実際には本当に受講してほしい人に参加してもらえないというジレンマがあり、より多くの保護者に利用していただけるよう積極的にPRしていきましょう。

龍ケ崎市では、学童保育ルームを全学年を対象として実施していますが、児童数の増加に対応して、平成27年度にさらにルームを増設するなど、保護者にとって大変心強いものとなっています。ただし、学童保育ルームの増設に伴い、雇用する支援員等も増加し、労務管理に係る負担がさらに増大し、他業務への影響も大きくなります。支援員等の民間事業者への委託については、勤務状況の問題や人事面で不安が残るとのことですが、直営と委託を併用するなどの方法もありますので、引き続きよりよい方法を検討してください。

保育分野においても、市内にある流通経済大学と連携し、運動分野での交流や保育現場実習等の受け入れ等も行っています。これらの連携はめずらしいことで大変よいことだと思います。児童等と学生の異年齢交流は双方にとってよい学習機会となると思いますので、引き続き積極的な事業展開を期待します。

### (4) スポーツの推進

龍ケ崎市には「たつのこアリーナ」「たつのこフィールド」「たつのこスタジアム」からなる総合運動公園が整備され、大きな大会や公式戦、イベント等に対応し、年々利用者数も増加しており、まちのにぎわいの中心となっています。平成27年度には「たつのこフィールド」のバックスタンド等建設工事が着手され、また夜間照明塔建設工事の設計が行われるなど、総合運動公園のリニューアル事業がスタートしました。総合運動公園の運営主体は、指定管理者である「たつのこまちづくりパートナーズ」に移っていますが、利用者からは「夏休みの休館日が無くなった」「接客が良くなった」など好評を得ているとのこと。しかしながらこれらの大型施設においては、設備の維持管理を含め、多額の運用経費が必要になりますので、指定管理者と連携を図るとともに、費用対効果を十分に考慮し、効率的な運用を継続されるようお願いいたします。

2019年(平成31年)には茨城県で国民体育大会(いきいき茨城ゆめ国体2019)が開催され、また同年日本で開催されるラグビーワールドカップや2020年(平成32年)に東京で開催されるオリンピック・パラリンピックなどスポーツ熱がますます高まっています。そしてこれら世界大会の外国選手団の事前キャンプの招致にも期待が集まっています。現在ではフィジー等のラグビーチームやキューバの柔道チーム、タイの陸上チーム、中国の野球やレスリングチームとキャンプ招致の話を進めているとのこと。市内の総合運動公園のメリットを活かし、トップアスリートを擁する流通経済大学との連携を図りながら、積極的にPR活動を行ってください。スポーツ健康(健幸)都市を宣言し、スポーツによるまちづくりを推進する龍ケ崎市においては、絶好の機会でもありますので、ますますの充実を図ってください。

### (5) 文化・芸術の振興

文化・芸術の分野においては、「石造宝篋印塔（伝平国香供養塔）」が市指定文化財として新たに認定され、また平成26年度に開始された赤レンガ門扉の移築事業が平成27年度に完了しました。この赤レンガ門扉の移築完成を記念して盛大なセレモニーが行われ、また見学会も実施されています。市の新たなシンボルの一つとなるよう期待いたします。

一方で、全国的に有名な伝統芸能である「撞舞」ですが、演技だけが脚光を浴び、その後に行われる馬追いの行事などはあまり知られていません。次代を担う子ども達にぜひその歴史や文化も含めて引き継いでいってください。

文化・芸術施設である、文化会館・歴史民俗資料館については、多種多様な展示・イベントが多く開催され、また利用者の評価も高く、指定管理者である「公益財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団」により、効率的に管理運営がされていることがうかがえます。しかしながら、開館から30年以上が経過し、施設の老朽化対策が今後課題になってくるものと思われます。早い時期から施設利用のあり方を含めて検討し、中長期的な計画を立て、施設・設備の更新を進めてください。

また、文化・歴史資料の収集等も地道な活動ではありますが、重要なことですので、今後も継続していただくようお願いいたします。

平成 27 年度  
龍ヶ崎市教育委員会の事務に関する点検評価報告書

発行 龍ヶ崎市教育委員会

編集 教育総務課

〒301-8611 茨城県龍ヶ崎市 3710 番地

電話 : 0297 (60) 1561 / F A X : 0297 (60) 1582

E-mail [kyouikusoumu@city.ryugasaki.ibaraki.jp](mailto:kyouikusoumu@city.ryugasaki.ibaraki.jp)

発行 平成 28 年 8 月